

第七十一回帝國議會  
衆議院

# 製鐵事業法案委員會會議錄(速記)第二回

付託議案

製鐵事業法案(政府提出)

## 會議

昭和十二年七月三十一日(土曜日)午前十時  
三十六分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 清瀨規矩雄君

理事中井川 浩君 理事清 寬君

理事瀧澤 七郎君 理事南條 德男君

高橋壽太郎君 大島 寅吉君

池田 秀雄君 木原 七郎君

池本甚四郎君 手代木隆吉君

岡崎久次郎君 古田喜三太君

野口 喜一君 工藤十三雄君

井上 知治君 鶴 惣市君

芦田 均君 野方 次郎君

小池 四郎君 安倍 寬君

永山 忠則君 塚本 重藏君

井上 良次君 椎尾 辨匡君

小野 謙一君

出席國務大臣左ノ如シ

商工大臣 吉野 信次君

出席政府委員左ノ如シ

陸軍參與官 比佐 昌平君

海軍政務次官 一宮房治郎君

海軍參與官 岸田 正記君

商工政務次官 木暮武太夫君

商工省鑛山局長 東 榮二君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ

陸軍砲兵少佐 澤本理七郎君

商工技師 足立 泰雄君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

製鐵事業法案(政府提出)

○清瀨委員長 會議ヲ開キマス、質問ヲ始メタイト思ヒマスカラ、通告ノ順序ニ依ッテ御許シ致シマス——高橋壽太郎君

○高橋委員 商工大臣ノ御見エニナル迄ノ間ト云フコトデ、事務當局ニ御尋シタイト思ヒマス、只今頂戴シタ參考資料ヲ半分バカリ讀ンダノデアリマスガ、其中ノ日本製鐵株式會社第九條ノ、命令ニ依ル特殊研究事項ト云フ所デアリマス、要スルニ政府ハ日鐵會社法ノ第九條ヲ設ケタケレドモ、研究事項ニ對シテハ政府ハ自發的ニ何等ノ御註文モナイノデアル、日鐵ノ方デ是ダケノコトヲヤッタト仰シタルノデスガ、貧鑛處理、砂鐵ノ利用ニ關シテ今尙ホ餘リ芳シイ成績ヲ擧ゲ得ナイト云フノハ、畢竟スルニ日鐵會社法第九條ヲ適用スルコトヲ意ツテ居ッタク申シテモ、私ハ宜クハナイカト思フ、私共方此第九條ノ適用ヲヤカマシタ言ヒ始メタノハ昭和九年カラデアリマスガ、未ダニ遲タトシテ進マナイ、個々ノ項目ハ澤山掲ゲテアルヤウデアリマスガ、此中ニハ恐ラク日本製鐵株式會社ニナラナイ前ノ研究項目ノ引繼ノモノ迄モ擧ゲラレテ居ルノデヤナイカト思ハレマスガ、其中ノ貧鑛處理、砂鐵ニ關係シタダケノコトデ、一ツ詳シク御説明願ヒタイ、其項目ノ中ノ熔鑛爐ニ依ル「チタニウム」含有砂鐵鑛ノ精鍊法ト云フノハ、何時カラ著手シテ、ドウ云フ成績ヲ擧ゲテ居ルカ、又一ツ置イテ砂鐵ノ選鑛ト燒結ニ付テト云フコト、モウ一ツノ直接製鐵法ニ關スル研究、之ヲ成ベク詳シク御説明ヲ得タイト思ヒマス

○東政府委員 日本製鐵株式會社ニ對シマシテ、政府ハ一向特殊事項ノ研究等ヲ命ジナイノデハナイカ、斯ウ云フ御尋ネデアリマスガ、只今御擧ゲニナリマシタ日本製鐵ニ於テ研究中ノ事項ハ、大體政府ノ意嚮ニ

從ヒマシテ、言葉ヲ換ヘテ申シマスレバ、大體政府ガ命令シタト實質的ニ同ジコトデアリマスガ、公式ニ命ジタト云フ形ハ探ッテ居リマセヌケレドモ、政府ノ意ヲ體シマシテ、斯ウ云フ事項ヲ研究ヲ致シテ居ル次第デアリマス、尙ホ此具體的ナ問題ニ付キマシテ、一々只今ドウ云フ過程ニアルカ、下ノ程度ノ成績ヲ擧ゲテ居ルカト云フコトニ付キマシテハ、技術ニ互ルコトデアリマスカラ、技術者ノ方カラ説明ヲ申上ゲマス

○足立商工技師 只今御質問ニ相成リマシタコトノ中、技術方面ニ關スルコトニ付テ極ク概略御答申上ゲマス、最初ニ御尋ニナリマシタコトハ、何時頃カラヤッテ居ルカト云フ御質問デゴザイマシタガ、是ハ勿論中ニハ可ナリ前カラ繼續的ニヤッテ居ルモノデアリマス、只今御指摘ニナリマシタ熔鑛爐ニ依ル「チタニウム」含有砂鐵ノ精鍊法トカ、或ハ直接製鐵法ニ關スル研究トカ、第二番目ノ熔鑛爐銑鐵ノ脫硫研究、是等ハ實ハ極メテ新シイ研究デアリマシテ、昨年ノ暮若クハ今年ノ三四月頃專ラヤッタヤウ

ナ仕事デ、是ハ私共カラ日鐵ノ方ヘ九條ニ依ル命令デ、斯ウ云フコトヲヤッテ見タラドウカト、盛シニ勸誘シタコトガアルノデアリマス、サウ云フ關係モアリマシテ、向フデ著手致シマシテ研究ヲ始メタヤウナモノモアリマス、殊ニ鑛石關係ニ付テハ、特ニサウ云フ傾向ガ多イノデゴザイマス、ソレカラ内容デゴザイマスガ、比較的古クカラヤッテ居リマシタノハ、五番目ノ砂鐵ノ鑛ト燒結デゴザイマス、是ハ、試驗室デヤッテ居リマス關係カラ、大キナ研究デハナイノデアリマスガ、大體日鐵ト致シマシテ、砂鐵ヲドウ云フヤウニ使ッテ行カウカト云フ場合ニ、熔鑛爐デ使フコトガ一番大量ニ使ヘルト云フ一ツノ頭ガアルモノデゴザイマスカラ、其爲ニドウシテモ選鑛ト燒結ト云フコトヲ研究シテ行カナケレバ、假ニ熔鑛爐デ使フコトガ出來テモ、元ガ出來ナケレバイカスト云フノデ、此選鑛ト燒結ハ可ナリ早クカラヤッテ居リマス、併シソレモ大體ノ目鼻ガ付キマシタ關係カラ、一番問題ニナル熔鑛爐ニ一ツ抛リ込ンデヤッテ見タラドウカト云フコトヲ、此三月ニ專ラヤッタノデゴザイマス、三月ノ十日頃カラ三月ノ二十日頃マデ連續シテ試驗シタ成績ヲ持ッテ居リマス、ソレハ八幡ニ數多クノ熔鑛

爐ハゴザイマスガ、斯ウ云フ試驗ハ相當危険ヲ伴ヒマスカラ、本當ノ熔鑛爐デヤルニハ、豫備的ニ十分研究ヲシテ、可ナリ自信ヲ得テカラデナケレバイカスト云フ關係カラ、普通ノ熔鑛爐ノ「イミテーション」ト申シマスカ、小サナ熔鑛爐デ一日一噸位ノ銑鐵ヲ造ルモノヲ造リマシタ、是ハ總テノ「コンデション」ハ普通ノ熔鑛爐ト同ジニ致シマシテ、唯小サイダケニシテ、之ニ色々ノ試驗ヲヤッテ居ルノデゴザイマス、大體支那ノ鑛石ト砂鐵トヲ色々ニ混ぜテ吹イテ見タノデアリマス、其大體ノ成績ヲ見マス、最初支那ノ鑛石ヲ四割、ソレカラ砂鐵ノ方ヲ六割、此配合カラ「スタート」致シマシテ、一段砂鐵ノ配合ヲ増シテ參リマシテ、翌々日位ニハ砂鐵ヲ七十%位ニシテ、更ニ又其翌日ニハ砂鐵ヲ八十%、ソレカラ四五日目位ニナリマス砂鐵ヲ九十%、ソレカラ六日目邊リニハ百%ニシテ、支那ノ鑛石ヲ全然ナクシテ吹イテ居ルノデアリマス、其結果ヲ見マスト非常ニ好イ成績デ、從來考ヘナカッタヤウナモノデゴザイマス、勿論ハ特殊ノ作業方法ヲヤッテ居リマス、此點ハ一寸今申上ゲル譯ニ參リマセヌケレドモ、極ク特殊ノ作業方法ヲヤッテ居リマス、約二十幾日は吹イテ居リマスガ、非常ニ好イ成績デ、

從來缺點トサレテ居ッタ點ナドハ問題ナカラウト云フヤウナ成績ヲ大體得テ居リマス、是ハ只今申上ゲマシタヤウナ小サナ「イミテーション」ノ爐デヤッテ居リマス關係カラ、直チニ普通ノ熔鑛爐ニ移シタ場合ニハドウカト云フコトニナリマスガ、總テノ「コンデション」ヲ唯「スモールスケール」ニシタダケデヤッテ居リマスノデ、吾々技術者ノ方カラ申シマス、之ヲ大キナ熔鑛爐ニ持ッテ參リマスコトモ、比較的容易ナコトデアル、相當自信ヲ持ッテヤレルト云フヤウナ觀察ヲ下スコトガ出來ルノダラウト思ッテ居リマス、今模型熔鑛爐ノ作業ガ非常ニ「スムーズ」ニ行クト申上ゲマシタガ、熔鑛爐ハ「スムーズ」ニ參リマス、併シ出テ參リマス銑鐵ニ多少ノ癖ガ殘ッテ居ル、其癖ト申シマス、是ハ研究事項ノ第二番目ニ屬シテ居リマスガ、熔鑛爐銑ト脫硫ト云フコトデアリマス、實ハ硫黃分ノ可ナリ高い銑鐵ガ出ルヤウナ方法ヲヤッテ「チタニウム」ノ害ヲ除ク考デヤッテ居リマスノデ、隨テ熔鑛爐カラ出テ來マシタ銑鐵ノ硫黃分ヲ除ク研究ヲシナケレバナライ、是ハ極メテ簡單ニ出來ルノデアリマス、熔鑛爐カラ出テ參リマス銑鐵ノ流レル所へ、特殊ノ藥品ト申シマスガ、特殊ノ媒體ヲ入レマシテヤリマス

ト、是ハ容易ニ出來ルノデアリマス、大體内容ト申シマス、ソレナモノデス、ソレカラ直接製鐵法ニ關スル研究、是ハ實ハ昨年ノ終リカラ今年ノ初メ邊リニ掛ケテヤッタノデアリマスガ、是ハ實ハ設備トシテハ完全ナ設備ハゴザイマセヌガ、八幡製鐵所ノ「セメント」工場ノ「ロータリーキルン」是ハ日鐵ノ直接製鐵法ノ方法ト比較的酷似シテ居リマス關係カラ、是デ實ハ向フト同ジヤウナ作業ヲヤッテ居リマシテ、是モヤハリ初メハ相當色々故障ガゴザイマシタガ、段段慣レテ參リマシテ、或ル程度ハ是デモウヤレルノデハナイカト云フ程度ノ結果ヲ得テ居リマス、鐵鋼ニ關係致シマス研究ノ最近ノ狀況ハ、大體コンナモノデゴザイマスコトカラ、私ノ質問ハ是デ一先ズ終リマス

○清瀬委員長 岡崎久次郎君

○岡崎委員 商工大臣ニ極メテ簡單ニ御質問ヲ致シマス、私ノ質問ハ第一ニ本法案ノ施行ニ依ッテ、果シテ製鐵業ノ發達及ビ製鐵ノ増産ヲ圖リ得ルヤ否ヤト云フ點ニ付テオ聽キラシタイシ、第二ハ製鐵業ノ現狀ヲ如何ニ持ッテ行クノカト云フコト、第三ハ製鐵事業ノ來ルベキ將來ノ見透シガ何處ニ根據ヲ求メ、如何ナル筋ヲ通ッテ行クカ、此三點

ニ付テ御答辯を得タイノデアリマス

質問ニ先ツテ申上ゲタイノハ、御承知ノ通り本案ハ前議會ニ於テ、相當ナル質問應答ヲ重ネラレテアリマス、其當時内閣ニ於キマシテハ、此製鐵事業法ヲ何カ議員ガ阻止シタト云フ風ヲ話ガアリマシタガ、是ハ全然誤解デアツテ、政民兩黨共、モウ通過サスベク修正ノ意見モ出デ居タ、故ニ若シサウ云フ御考ガアツトスレバ、是ハ全然政府ノ誤解デアツト云フコトヲ承知シテ置イテ戴キタイ、併ナガラ政府モ迭リ、議員モ替ツタ議會デアリマスカラ、新シキ質問ガ新シキ議員ニ依リ、或ハ古キ議員ニ依リ行ハレルコト、思ヒマス、幾多ノ疑ガ此事業法案ニハ存シテ居ルノデス、併ナガラ現時ノ重大時局ニ直面シタル機會ニ於テ、政府ノ意ノアル所モ亦固ク深ク尊重シテ、努メテ政府ノ意ニ副ハント吾々ハ努メテ居ルト云フコトヲ諒解シテ戴キタイ、ソレ故ニ幾多ノ疑問モ省イテ根本ナル問題ヲ私ハ極メテ簡單ナ、又短時間ヲ割愛シテ御答辯ヲ得タイト思ッテ居リマス

ク得ラレテ居ル筈デアリマス、是故ニ政府トシテ御考ニナツタ點ト、民間事業家トシテ考ヘタ點トハ、ソコニ指導或ハ監督等ニ付キ各異々見方ガアリ、又異々體驗ヲ經ラレタ筈ダト私ハ思フ、隨テ事實ニ於テ本案ハ指導監督ノ點ニハ頗ル重キヲ置イテアリマス、本案ニ依ッテ、マア鋼ダノ砂鐵ノ貧乏處理ノ問題ハアリマスケレドモ、之ヲ除ケテハ製鐵事業ヲ發達シ、製鐵事業ヲ今後増加シテ行ク生産増加ト云フ方法ニハ、此監督或ハ許可ト云フコトニ依ッテ、必ズシモ私ハ増産ガ出來ナインデヤナイカ、増産トカ、或ハ發達トカ云フ問題ハ、斯ウ云フ形デハ行カナイノデアルト云フヤウナ疑念ヲ、委員ガ持ッテ居ルヤウニ思ハレルノデアリマス、又私モ持ッテ居リマス、併シ先程申シタ通り、議員ハ時局ノ重大ニ鑑ミテ、専ラ政府ノ意ノアル所ヲ忖度シテ法案通過ニ——政府ハ如何ニ考ヘテ居ルカ知ラヌガ、議員ハ少クトモ通過ニ努メント考ヘテ居ルノデアリマス、此事業ノ發達獎勵竝ニ現在及ビ今後ノ事業方針ニ對シテ、眞ニ製鐵ヲ助長發達セシメ、完全ナル發達ヲ圖ルト云フ根本筋ハ本案ノ何處ニオアリナサルノカ、一ツ商工大臣ノソレニ對スル極ク腹藏ナキ趣旨ト御意見ヲ伺ッテ見タイト考ヘマ

ス

○吉野國務大臣 御尤モナ御尋デゴザイマス、申上ゲル迄モナク鐵鋼ハ現在不足致シテ居リマスノデスカラ、御心持ハ成ベク斯ウ云フ許可主義ト云フヤウナ面倒ナコトヲシナイデ、何デモマア造ルモノハ造ラシタラ宜イデヤナイカト云フヤウナ御考ヲオ持チデアラウカト存ズルノデアリマス、併ナガラ製鐵事業ハ私ガ申上ゲマス迄モナク、非常ニ大切ナ事業デゴザイマシテ、幾ラサウ云フ時代デアルカラト云ウテ、餘リ間ニ合セノ形態ノミガ起リマシテハ、國防竝ニ産業ノ基本ヲ成ス見地カラ、ドウモ面白クナイ、現ニ私ノ申上ゲル迄モナク製鐵事業ト云フモノニハ、例ヘバ「コークス」ヲ造ルト云フ場合ニ、詰リ「ベンゾール」モ出來マストカ、或ハ染料ノ中間物モ出來マストカサウ云フ事業デゴザイマスカラ、一時ノ如ク鉄鋼一貫作業ト云フ主義ダケニ餘リ固執スルト云フコトハ、當面ノ急ニ應ズル爲ニハ適當デハナイト存ジマスケレドモ、サリトテ現在ノ如ク「スクラップ」其モノ、手配ダケニ付テスラ、當業者ノ間ノ、何ト申シマスカ濫設ノ結果、是ガ手配ニ困難ヲ感ジテ、非常ナ高イモノヲ買フト云フコトデハ、ヤハリ國家百年ノ計ヲ圖ル上ニ於テ適當デ

ナイ、ドウシテモ是ハヤハリ統制アル發達ト云フモノヲ圖ル點ニ於テ、ヤハリ許可事業トシタ方ガ宜シカラウト、今度新シキヤッタ譯デアリマスケレドモ、實ハ從來ノ製鐵獎勵法ニ於キマシテモ、免稅其他ノ特典ヲ與ヘル場合ニハ、ヤハリ認可ヲ受ケルコトニナツテ居リマス、言葉ハ許可、認可ト違ヒマスケレドモ事實ハ同ジデアリマス、從來ニ於テモ、製鐵獎勵法ト云フモノニ依ル恩典ヲ受ケナイモノハ、認可ヲ受ケナイデモヤレタ譯デアリマスケレドモ、御承知ノ通り實際問題トシテハ、大多數ノ大キイモノハアノ條項ニ依ッテ認可モ受ケテ居リマス、實際問題ト致シマシテモ、新シク許可事業ニシタカラト申シテ、其取扱ト云フモノガ、大ナル事業ニ付キマシテハ從來ト異ナル所ハナイ、斯ウ云フ考デ、旁々ヤハリ全體ノ健全ナル發達ヲ圖ルト云フ見地カラ、ヤハリ許可事業ニシテヤッタ方ガ宜シカラウ、其コトガ又此事業ト云フモノ、發達ヲ期スル上ニ於テ必要デアル、唯、今御指摘ニナリマシタ通り、兎角役所ノコトハ中々許可ニ於キマシテモ、從來私共モ長ク役人ヲヤツテ居タノデアリマスケレドモ、手續ナドニ付キマシテ、ヤハリ相當時ヲ費スト云フヤウナ點モアリマスカラ、サウ云フコト

ヲヤル場合ニ於テモ餘程許可ナドニ付テモ迅速ニ事ヲ運ビマセヌト、折角ノ考方實際ニ合ハナイヤウナコトニナルト云フコトガアリマスカラ、運用ニ付キマシテハ十分ニ注意シタイ思ヒマス、而シテ又他ノ政府委員カラモ説明ガアツト思ヒマスガ、不許可ニ關スル場合ニ付テモ、今度ハ製鐵事業委員會ニ掛ケマシテ、ヤハリ公正妥當ナル方針デ以テ許可、不許可ヲ決スルヤウニシタイト、斯ウ云フ考デゴザイマス

○岡崎委員 商工大臣ノ答辯ハ私モ非常ニ満足スル所デアリマス、サウ云フヤウナ御考ヲ以テ此法案ニ向ッテ戴クコトガ大切ダラウト存ジテ御質問申シタ、果シテ伍堂君ノ御答辯トハ餘程趣ヲ異ニシタコトヲ私ハ悦ブ、就テハ運用ニ重キヲ置クト云フノデアリマシテ、過去ノコトヲ申述ベル必要ハナイノデアリマスガ、熔鑛爐ノ認可ノ表ヲ見マシテモ、洵ニ御躊躇ナスツタリ何カシテ、ソレガ爲ニ今日ノヤウナ鐵不足、熔鑛爐不足ヲ來シタ——必ズシモアナタノ罪トハ申シマセヌケレドモ、商工省ガ躊躇逡巡、消極主義デ熔鑛爐ノ設備ガ出來テ居リナガラ許可サレナイ、サウシテ今日ニ於テ「スクラップ」モイカナイ、銑鐵ガ足りナイト云フケレドモ、是ハ熔鑛爐ガ許可サレナイノ

ダカラ、言フ方ガ無理デアッテ、少シ無理ナコトダト思フ、併シ現大臣ノ如キ御考ヲ以テ商工行政ニ當ッテ戴ケレバ、私ハ左程此法案ガ害ヲ及ボサヌト思ヒマスガ、中ニハ刺戟スル文句ヤ條項ガアルヤウニ思ヒマス、ソコデ大臣ニ御質問ト申シテハナンデスガ、多少疑義ト思フヤウナ條項ハ、御執議ノ結果御修正ニ應ジナスッテ、至急法案ノ通過ヲ圖リタイト私ハ思フデ居リマス、固ヨリ根本ヲ變ヘルトカ、大切ナコトヲ變ヘルト云フノデナク、多少ノ字句ノ修正ヤ或ハ少シ強過ギルノデナイカト云ツタヤウナ二三箇處ノ條項ヲ、相寄ッテ御相談シタイ點モアリマス、併シ其點ヲ丸呑ミニシテ此通リニヤレトモ言ハナイノデアリマスガ、之ニ應ジテ以テ本案ヲ通過スルト云フヤウナ努力ヲナサツタ方ガ宜シクハナイカ、吾々ハ通過サシタイ、努力シタイト思ッテ居リマスガ、政府當局者ハ果シテ通過ニ努力スルノ御意思ガアリヤ、左様ナ風ニ御進行下サルヤウナ御趣意アリヤ否ヤト云フコトヲ、モウ一ツ承ッテ置キタイト思ヒマス

○吉野國務大臣 御話ノ點ハ虚心坦懷ニ御話ヲ承リマシテ、御協賛ヲ願ヒタイト思ヒマス

○岡崎委員 サウスルト私ノ第一質問ハソ

レデ相濟ミマシタ、第二ニハ商工大臣モ既ニ御承知デアリマスカラ諄クハ申シマセヌガ、製鐵ノ現狀カラ云ヒマス、申ス迄モナク鐵ガ少クナッテ居ル、足りナイ、銑鋼一貫作業ニ依ッテモ鑛石ガ足りヌ、併シ現狀デハ鐵ガ足りヌ、ソレハ「スクラップ」ニ依存シテハイカヌ、御尤デアリマス、「スクラップ」ニ依存シナイナラバ、銑鐵ヲ何處カラカ持ッテ來ナケレバナラス、滿洲ナリ内地デ出來レバ勿論議論ハナイノデスガ、内地滿洲デソレガ出來ナケレバ、「スクラップ」ヨリモウ少シ高イ銑鐵ヲ他處カラカ持ッテ來ナケレバナラス、「スクラップ」モ銑鐵モイカヌト云ヘバ今度ハ製品、鋼材ナリ鋼ナリ、向フノ高イ労働賃銀デ造ツタモノヲ持ッテ來ナケレバナラス、此三段論法ハ間違ヒナイノデアリマスカラ、私ハ現狀ニ於テノ急ヲ救フハ「スクラップ」デモ宜シ——引合ハヌケレバ「スクラップ」ヲ取ラヌノデアアル、「スクラップ」モ宜シ、銑鐵モ宜シ、如何ナル方法デモ——現狀ノ製鐵事業ト云フト、大キナ製鐵所ノコトヲ直グ御考ニナルガ、私ノ言フノハ第二、第三ノ其鐵ヲ製品ニシ、或ハ其製品ヲ實際ニ商品化スル、輸出ニ或ハ内地ニ使フ工業者ノ幾分材料ノ安全ヲ期スルニハ、サウシナケレバナラスト思フ、殊ニ御承知ノ

通り輸出ト云ッテモ、生絲ト纖維工業ヲ除イテハ鐵ヲ用ヒヌモノハ——間接直接ニ鐵ニ依ラヌモノハ殆ドナイノデアリマス、デハ「セルロイド」ナンカ鐵ニ依ラヌデヤナイカト云フガ、「セルロイド」ヲ造ル機械ハ、ヤハリ鐵ニ依ッテ居ル、ダカラ鐵ニ依ラヌモノハナイ、其鐵ノ不足ニ因ッテ建築モ出來ナイ、或ハ機械モ出來ナイ、先達テ來ハ「ヅク」デ拵ヘルモノ、川口ノ鑄物業ナドハ半分休業シテ居ルト云フヤウナコトデアレバ、生活安定ドコロデヤナイ、國民生活ノ不安ハ此處カラ來テ居ル、唯物價ガ高イ、物ガ高イト云フダケガ國民生活不安デヤナイ、澤山ナル労働者、三千人、五千人、一萬人ト云フ労働者ノ造ル材料ガナイ、其製造スル材料ガナイト云フ時ニ、賃銀モ拂ヘナイト云フソコニ生活不安モ來ルノデアリマスカラ、現狀ヲ凌グニ付テハ、幸ヒ斯ウ云フ重大ナル事業法ノ如キ監督權、或ハ許可權モアルノデアリマスカラ、日鐵ヲ中心トシ、「アウトサイダー」ノ多クノ製鐵業ヲ一致團結セシメテ、嘗ニ日鐵依存バカリデハイケナイト思フノデス、兩方合體セシメテ、モウ既ニオヤリナスッテ居ルヤウニ考ヘテ居ルガ、私ハ前ニ伍堂君ニ注意シタノデアリマス、サウシテ一手或ハ二手カラ、競争的デ

ナク妥協的ニ「スクラップ」ヲ輸入スルトカ、或ハ安イ所カラ「ヅク」ヲ輸入シテ、以テ現狀ノ鐵飢饉、鐵不足、マア飢饉ト云フ言葉モ今日ハ此一月、二月ノ如クデハナイヤウデアリマスガ、鐵不足ヲ補フテ行ク、今ハ鐵ノ不足ガ落付イタト政府諸君ハ思ハレルノデスガ、其處ガ大變達ッテ居ルノデス、其處ハモウ一ツ御了解願ヒタイ、何故今落付イタカト云フノニ、建築シテモ鐵ガ高イカラ止メヨウ、機械ヲ造ルノニモ鐵ガ高イカラ止サウ、此仕事ヲヤルニモ鐵ガ高イカラ一吋見合セヨウト、皆見合セテ結果假ニ安定シタ、假ニ先ヅ不足ガナクナッタヤウナ形ニナッテ居ルノハ、皆是ハ見合セテ居ルノデス、其處ガ大變達ッテ居ル、見合スト云フコトハ仕事ヲシナイコトデス、所ガ政府ハ生産擴充、生産ヲ増大スルト云フノハ、政府ガ生絲工場ヤ何カラ増大スルノデヤナイト思フノデス、今ノ政府ノ言ハレテ居ル生産擴充ト云フノハ、綿絲工場ヤ生絲工場バカリヲ増大スル意味デヤナイ、寧ロ重工業ヲ増大スルト云フ意味ダラウト思フ、或ハ機械工業ノ増大充實ト云フ御意見ダラウト思フ、サウスルト皆が見合セテ居ルノダト云フコトニ付テ篤ト御考慮ヲ願ッテ、現在モ鐵ハ不足シテ居ルノダ、ソレニハヤハリ日鐵

ヲ中心トシ、多クノ事業家、工業家ヲ連鎖セシメテ、屑鐵デモ或ハ銑鐵デモ、其價格ト需要ト其目的ニ從ッテ共同輸入ヲナスッテ、以テ國民ノ鐵ニ對スル不安ヲ除イテヤルト、斯ウ云フ御考ガ一番宜イノデヤナカラウカト、私ハ考ヘテ居リマスガ、運用上ニ對スル、實行上ニ對スル吉野君ノ御意見ハ果シテドウデアラウカ、一ツ率直ナル御意見ヲ承ッテ見タイト、斯ウ思フノデアリマス

**○吉野國務大臣** 大體同感デゴザイマシテ、決シテ日鐵中心主義ト云フヤウナ考ハゴザイマセヌ、全體ノ業者ガ、斯ウ云フ時局デゴザイマスカラ一丸トナッテ、各、其所ニ從ッテ協同シテヤッテ行キタイト、斯様ニ考ヘテ居リマス

**○岡崎委員** サウスルト前ノ伍堂君ハ何カ平爐ヲ動かシテ「スクラップ」ヲ使フト云フコトハ罪惡——マア罪惡トモ言ハヌケレドモ、怪シカラヌト云フヤウナ風ノ御言葉ノヤウニ——マアサウ推察スレバ其様ニモ聽イタ、何デモ熔鑛爐ニ依ル銑鐵鑛石デナケレバイカヌト主張サレタル所ト、吉野君ノ御考トハ現在ノ所デハ、現狀ヲ凌グ上ニ於テハ違フト、斯ウ見解ヲ下シテ宜シウゴザイマスカ

**○吉野國務大臣** 前大臣ハドウ云フ言葉デ

言現ハサレマシタカ存ジマセヌガ、私モ「スクラップ」ヲ使フトコトハ決シテ罪惡トモ何トモ考ヘテ居リマセヌ、唯現狀ニ於キマシテ、先程申上ゲマシタ通り鐵ト云フモノハ、ヤハリ何トシテモ熔鑛爐ト云フモノヲ中心ト致シテ立テマセヌト云フト、國防ナリ産業ノ結果カラ困ルノデアリマス、現在ノ實狀ト云フモノガ「スクラップ」ト云フ——御承知ノ通り「スクラップ」ノ供給量モ、世界的ニ見マシテ限りガアル譯デゴザイマスカラ、ソレ等ノ諸般ノコトヲ判斷致シマシタ時ニ、ドチラニ不足ガアルカト云ヘバ、熔鑛爐ノ方ニ不足ガアル、サウ云フ見地カラ云フト「スクラップ」ノ方ハ幾ラカ剩リガアル、サウ云フコトハ私モ認メテ居リマス、デスカラドチラニ力ヲ入レルカト云ヘバ、是カラハ「スクラップ」ノ方ニヨリモ、ヤハリ熔鑛爐ノ建設ノ方ニ力ヲ入レナケレバナラヌト、斯様ニ考ヘテ居リマス

**○岡崎委員** 能ク分リマシタ、ソコデ將來ノ問題ノ御質問ヲ申上ゲテ、私ノ質問ヲ打ちリマスルガ、今アナタノ仰シヤル通り、私ノ意見ハ少シモ違ヒマセヌ、其通りデゴザイマス、其通りデアレバ、然ラバ熔鑛爐ト云フモノニハ、申ス迄モナク鑛石ガ必要ナノデアアル、現在マデ鑛石ヲ取ッテ居ラレ

タ所ハ支那トカ、南洋トカ、「シンガポール」馬來アタリカラ御取りニナッテ、支那ハ現在ノ狀態デアリマシテ、將來トモ供給ニ對スル安定ハ頗ル少イト思フヤウナ氣ガシマス、或ハ來ルカモ知レマセヌ、併ナガラ必シモ日本ニ欣ンデ從前ノヤウニ供給スルト云フ可能性ガ、非常ニ少クハナイカ、承レバ馬來アタリハ英國政府カラ、何ヤラ鑛石ヲ七月一日カラハ、日本ニ送ルナト云フヤウナ命令ガ出タト云フヤウナ風ニモ聞イテ居リマスシ、又サウデヤナイト云フコトモアリマスガ、果シテサウトスルトドノ邊ニ鑛石ヲ求メントスルカ、是ガ第一ノ質問デアリマス、又第二ハ貧鑛ヲ處理シテ云々ト云フコトガアリマス、併シハ伍堂君ノ御答辯ニ依ッテモ、私等ノ研究ニ依ッテモ、マダ是カラ始マル問題デ、一方ニ茂山アタリデ二十「パーセント」トカ二十五「パーセント」ノ鐵鑛ヲ處理シテ、サウシテ「ヅク」デモナイ、屑デモナイヤウナ混ゼ鐵ノモノヲ拵ヘル、所謂鐵鑛石ノ純分ノ良イヤウナモノデ御拵ヘニナル、是モ硫黃モ入ッテ居リ必シモ屑トシテ使ヘナイト云フコトデア、中々二年ヤ三年デハ處理ガ付カナイ筈デアルト思ヒマス、ボツ／＼出來タ所デ、ソレガ中々現在ノ熔鑛爐ノ需要ヲ充タスト

云フコトハ、思ヒモ寄ラヌト思ハレルト云フコトニ付キマシテハ、先ヅ鐵鋼政策ハ別トシテ、鑛石ヲドノ點カラドウ安心ガ出來テ、ドウ云フ風ニヤラレテ居ルカ、祕密ノナイ限り御説明ヲ御願シタイト思ッテ居リマス

○吉野國務大臣 御話ノ通り鐵ノ鑛石ノ供給ト云フコトニ付キマシテハ、只今大部分外國ノ供給ニ依テ居ルヤウナ次第デゴザイマシテ、御承知ノ通り支那或ハ南洋或ハ濠洲、ソレニ茂山ノ貧鑛デアルトカ國內ノ砂鐵デアルトカ云フ問題ハ、丁度今御指摘ニナツタヤウニ、目標ハソレニ依ルト致シマシテモ、相當ニソレニハ時ガ掛ルノデアリマスカラ、ヤハリ現在ノ通り出來ルダケサウ云フ方面ノ諒解ヲ得テ、今來テ居リマス所カラ鐵鑛石ト云フモノ、供給ヲ仰グト云フコトニ、萬全ノ注意ヲ拂テ行クヨリ外ハ致シ方ガナイダラウ、斯様ニ考ヘテ居リマス、唯滿洲國或ハ北支方面ナドガ、ア、云フ事情デアリマスカラ、今直グデハゴザイマセスケレドモ、或ハ新シイ鐵山ノ開發ト云フコトニ、若シ見込ガアリマシレバ、サウ云フ方面モ十分ニ力ヲ協セテ行ク、之ヲ要スルニ現在ノ所ハ丁度御心配ニナツテ居ル通り、何分ニモ外國ニ依存シテ居ルト

云フ狀態デゴザイマスカラ……  
○岡崎委員 馬來ノ問題ハドウデスカ  
○吉野國務大臣 馬來ノ方ハ私ノ承知シテ居ル所デハ「スクラップ」ノ輸出ヲ禁止シタト云フコトヲ聞イテ居リマスガ、鑛石ニ付テハマダ左様ナ情報ハ得テ居リマセヌ、恐ラクハ英國ト雖モサウ云フ趣意デハヤラナイダラウト思ッテ居リマス  
○岡崎委員 許可スルヤウナコトハナイト云フノデアリマスカ  
○吉野國務大臣 是ハドウモ相手ノコトデゴザイマスカラ……現實ハ「スクラップ」ノ輸出ト云フコトヲ禁止シテ居ルト聞イテ居リマス、多分其コトガ鑛石ト云フ風ニ傳ッタノデハナイカト考ヘテ居リマス  
○岡崎委員 馬來ノ方ガソレデアレバ、南洋方面ハ先ヅ鑛石ヲ取ル上ニ於テ、多少心配ハナイヤウデスガ、中々鑛石ト言ヒマシテモ、非常ニ多量ヲ取ルノデアリマスカラ、交通不便ナ、運搬不便ナ、設備不便ナ所デサウ澤山取レマイト思フ、又濠洲等モ是等ハ港ノ關係ヤ何カデ、サウ思フヤウニ行カナイヤウニ聞イテ居リマス、ソコデ私ハ日本ノ鋼ノ鑛石ガ豊富デアルト云フコトヲ、世界ニ吹聴スル必要モナイノデスガ、ソコハ中々「デリケート」ナ問題デアリマス

ガ、假ニ豊富デアッテモ、政府民間——此日鐵ノミニ依ラズ、他ニ熔鑛爐ヲ置イテアル所ガ澤山アルノデアリマスガ、之ヲ打ッテ丸ト成シテ、各特異性モアリマセウカラ、必シモ共同シテヤルト云フコトハ出來マスマイガ、各意思ヲ疏通シ、此際皆不足ナノデスカラ、オ互ニ大キナ國家的ノ見地カラ不足ヲ補フト云フヤウニ、ソレハ各ノ會社ノ計算ガ違ヒマスカラ必シモサウ行カヌノデアリマセウガ、サウ云ッタヤウナ協定のナ方法ヲ以テ、鑛石ノ獲得ヲスルト云フコトガ非常ニ大切ナコトデハナイカト云フコトガ一ツ、モウ一ツノ點ハ前議會ニ私ハ本會議ニ於テ質問シタ時ニ、大藏大臣ニオ出デラ願ッテ、商工省ト協力シテ大藏大臣ハ鑛石ノ貯藏ニ對シテ、利息ノ補助ヲスル決心ガナイカト云フコトヲ尋ネタ、其時ニ賀屋君ガ來テ居ッテ、賀屋君ハ是非サウシタイト思フト云フ答辯ガアッタノデアリマスカ、其點デハ容易ナラザル澤山ノ金額ガ掛ルノデアリマス、併シ金ハ何モ政府ガ補助シテ呉レヌデモ、其利息トカ、運搬費トカ云フモノニ對シテ、幾分カノ政府ノ協力ガ得ラレ、バ茲ニ民間——日鐵モ民間デアリマスガ、民間相携ヘテ鑛石ノ不足ニ付キマシテハ非常ナ努力ヲスルト思フノデアリマ

スガ、御承知ノ通り日鐵ノヤウナ會社、或ハ日本鋼管ノヤウナ規模ノ大ナルモノハ、ソレガ出來テ居リマスケレドモ、一ツヤ二ツノ熔鑛爐ヲ持ッテ居ルモノハ、海外ニ人ヲ派シテ設備ヲシテ、運送ノ準備ヲシ、棧橋ヲ拵ヘ「レール」ヲ敷イテ鑛石ヲ取ッテ來ルト云フコトハ、欲シクテモ容易デナイ、又各ガ之ヲヤッテ行ッタナラバ二重、三重ノ不便ト云フモノガ伴ッテ來ルト私ハ思フ、サウ云フ點ニ付テ良イ鑛石ガアレバ、政府ハ之ヲ能ク諒解シ、協定サレテ共同作業ヲ奨メルトカ、ソレニ對シ貯藏ニ對スル利子ハ、政府ガ補助スルトカ云フヤウナコトニシテ、議員ハ必シモ政府ノ支出ヲ要求スルノデハアリマセヌガ、サウデモ爲サラヌト何時マデモ鑛石ノ不足ガ、熔鑛爐ノ原料ノ不足ヲ來シ、又熔鑛爐ノ不足ガ銑鐵ノ不足ヲ來シ、有ユル鐵工業ノ不振ヲ來シテ、所謂因ハ果トナリ果ハ因トナッテ底止スル所ヲ知ラヌノデアリマス、此點ヲドウカ眞劍ニナッテ、監督指導ト云フ點ニ於テ、重大責任ト重大ナル努力ヲ御拂ヒ下サッテ、ドウカ製鐵ノ健全ナル發達ヲ、其方面ニ求メテ戴キタイカニ私ハ感ズルノデアリマスガ、大臣ノ所見ハ如何デアリマス

○吉野國務大臣 財政上ノ理由モゴザイマ

スカラ、今此處デ具體的ニドウ斯ウト云フコトハ、御示スル程度ニ至ッテ居リマセヌガ、御説ノ點ハ私モ大體同感デアリマス、現ニ農商務省以來色々ノ民間ノ識者ヲ集メマシタ調査會ナルモノ、答申ニ依ッテモ、原鑛石ノ輸入ト申シマシテモ、ヤハリ當時ノ八幡製鐵、今日ノ日鐵ト云フ大キイモノガ中心トナッテ、主トシテ國デ組織的ニヤッタ方宜シイト云フ意見モ出テ居リマス、此點ニ付キマシテハ、篤ト御趣旨ノヤウナ意味デ、今後ニ於テモ考慮シタイト思ヒマス

○岡崎委員 私ノ時間ガ略、來タヤウデアリマスカラ、私ノ質問ハ是デ止メマスガ、私ガ此意見ヲ申述ベル意味ハ、商工大臣ヲ前ニ置イテ甚ダ失禮デアリマスガ、アナタハ大藏大臣ト大變御懇意デ、良イ「コンピ」ダト云フコトデアリマスカラ、巧ク行クカモ知レマセヌガ、吾々ハ商工省ノ腰ヲ抱イテト言フテハ語弊デアルガ、アナタノ意見ガ果シテサウデアレバ、議員ハ其意見デアルト云フコトカラ大藏省ニ御話ヲナッサテ、又吾々モ微力ナガラ其意見ガ國家ノ爲メデ正當デアリ、妥當デアルト信ズレバ、何處マデモ之ヲ主張スルニ吝カデナイノデアリマス、何モ一會社、一私設會社ニ利益ヲ與

ヘルト云フ意味ナラ御斷リスルガ、サウデナク國家全體ノ方針トシテ、鑛石貯藏利子ノ補給位ノ案ナラバ勇敢ニ御提出ニナッテ、勇敢ニ追ッテ、吾々ハ之ヲ後援スルノ力ヲ少シモ吝マナイト、私自身ハ信ズル、又皆議員ハ左様ニ考ヘテ居ルヤニ存ジマス、勇敢ニ之ヲ御主張ナサッたら如何デアルカト、斯ウ申上ゲタイノデアリマス、之ヲ以テ私ノ質問ハ終リマス

○清瀨委員長 清瀨七郎君

○瀧澤委員 少シ御伺シタイト思ヒマスガ、大體ニ於テ只今先輩ノ岡崎サンカラ御質問ガアリマシテ、岡崎サンハ斯業ニ多年ノ御經驗ヲ持ッテ居ラシヤル、其岡崎サンガ前議會ニ於テ御質問ニナッタノデアリマス、其結果ヲ以テ御質問ニナッタノデアリマス、岡崎サンノ御質問ニ依ッテ、私ノ御聞シタイト云フコトノ大體ハ諒解致シタノデアリマスケレドモ、私ハ尙ホ委員長ニ御願ヲ致シマシテ、適當ノ機會ニ於テ前議會デ質疑應答ヲセラレテ、稍、成案ヲ得ラレタト云フ、其成案ヲ又吾々新シキ者ニ御示シ下サルコトヲ一ツ御願シテ置キマス、前議會ニ於テ御審議ナサッタ方ハ能ク御承知デアリマスケレドモ、私共初メテノ者ト致シマスレバ、ヤハリ初メテノコト、シテ申上ゲマス

ルノデ、御聽苦シイ點ガアルカモ存ジマセヌガ、是ハ御許シテ願ヒタイト思ヒマス、只今休憩中ニモ、大體委員長初メ先輩各位ノ御意向ハ、此法案ヲ通サウ、斯ウ云フヤウナ御考ノヤウニ見受ケテ居リマシテ、私共其點下ノ程度マデニ妥協セラレテ、之ヲ修正セラレルカ存ジマセヌケレドモ、商工大臣ニモ其用意アリトノ御答辯デスカラ、必ズ是ハ通過スルモノト思ヒマスルガ、只今商工大臣ノ御答ニ依ルト、ドウモ吾々ノヤルコトニ付テハ手緩イヤウニ思フ所ガアルト云フ御自覺ガアリマシタケレドモ、認可ガ許可ニナルトカ云フコトニ付テハ、私非常ニ不安ヲ懷イテ居ルノデス、昨日モ岡崎サンガ、是ハ君事業法テナクテ管理法ト名付クベキモノデヤナイカ、事業法ト云フノナラバ、モソツト當業者ガ自由ニ隨意ニ働キ得ラレルヤウナ條項ニシナケレバナラヌデヤナイカト云フ御話モアッテ、是ハ洵ニ私當ヲ得タコト、思フノデアリマス、私昨日、今日ノ資料等モ御願ヲ致シマシタケレドモ、私ノ御註文ノシ方ガ誤ッテ居リマシタカ、此處ニ書イテアリマセヌガ、私ハ、許可ヲ申請シタ日ヨリ許可サレタ日ト申上ゲタ譯デス、其間ニ一年半モ二年近クモ掛ッテ居ルヤウナ熔鑛爐ガアルト、私ハ會テ

聞及ンデ居リマス、之ニハソレガ明示シテアリマセヌ、唯許可ノ日ト火入レノ時期ガアリマスガ、許可申請ノ日ガアリマセヌカラ、私此處デハッキリ申上ゲルコトハ出來マセヌケレドモ、今迄デモ私共ハ昨年ノ銑鐵飢饉ニ當ッテ、ナゼアノ時ニ熔鑛爐ヲソコヘ許可サレナカッタノダラウ、アレガ許可サレテ居ッタナラバ此苦シミハ受ケナカッタダラウ、斯ウ考ヘタ、此處ニ銑鐵ノ値段表ガ付イテ居リマス、昭和九年カラ本年ノ六月マデノ値段表ガ付イテ居リマスガ、之ヲ見マスト非常ニ銑鐵ノ安イモノヲ、國民ハ供給ヲ受ケ居ルヤウニ見エテ居リマスケレドモ、是ハ日本製鐵株式會社ガ商工省ト相談ヲシテ賣ル値段タケデアリマシテ、實際ニ於テハ、此取締リガアル爲ニ非常ニ高イモノヲ使ッテ居ル現狀デアリマス、ト申シマスルノハ日本製鐵ニハ、元來安イ品物ヲ澤山供給スルト云フコトデ、此製鐵會社ガ出來テ居ッタ、デスカラ値上ゲスル時ニ、ソレハイカヌ、ソレハイカヌト監督セラレマスル結果、日本製鐵ハ他ノ高イ銑鐵ヲ買ッテ、安イ自社製造ノモノニ混ゼテモソツト賣レバ宜イケレドモ、アノ會社ト雖モ營利ノ會社ダカラ、申々高イモノハ買ハナイ、買ハナイカラ益、銑鐵飢饉ヲ迎

ヘテ——此處ニ昨年ノ暮ナドハ僅ニ五十七圓トナツテ居リマス、非常ニ安イ銑鐵ヲ供給サレタヤウニナツテ居リマスケレドモ、是ハ當業者ガ使フ六割ニシカ當ラナイノデアリマス、或ハ五割ニシカ當ラナイノデアリマス、品物ガ無イカラ「スクラップ」ヲ買ヒマス、元來「スクラップ」ハ銑鐵ノ補ヒニ使フベキ筈デアルノヲ、ソレヲ銑鐵ノ代リニ使フヤウニナツタノミナラズ、銑鐵ガ五十七圓ニ對シテ、當時十二月ノ上旬ニ於キマシテハ「スクラップ」ハ百三十圓ヲ唱ヘテ居タノデアリマス、ソレカラ今日鐵鋼ハ稍、緩和セラレタト、斯ウ云フ風ニナツテ居リマス、ケレドモ、銑鐵ハチツトモ緩和セラレテ居ラナイ、今度ハ少シ上ツテ是ガ八十七圓ニナツテ居リマスケレドモ、實際ニ使用シテ居ル三割、四割ノモノハ、「スクラップ」ハ百二十圓ヲ唱ヘル、只今使ツテ居リマスル亞米利加カラ來テ居ル極ク個人的ニ買入レタモノハ百三十五圓デアリ、又已ムヲ得ズシテ印度カラ來マス百八十圓ノ銑鐵ヲ使ヒ、大暮産木炭銑ノ百八十圓ノ銑鐵ヲ使ツテ居ル、此見透シハ、ドウシテ斯ウ云フ風ノ惡イ結果デアルカト申上ゲマスレバ、要スルニアノ熔鑛爐ノ認可申請ニ對シテ、一年有餘モ愚圖付カレタ結果ガ、斯ウ云フヤウナ

コトニナツテ居ルト信ジテ居リマスカラ、只今商工大臣ハ運用ニ當ツテハ注意スルト云フ御話デアリマスカラ、繰返シテハ申上ゲマセケレドモ、此點ハ更ニ十分御注意下サラナケレバ困ル、ソレカラ尙ホ此機會ニ於テ、是ハ御願ヒスベキコトデアアルノデスケレドモ、銑鐵ノ非常ニ不足セル結果——今一番良イ銑鐵ヲ市場ニ供給シ、鑄物用ニ使ハレル一番良イモノハ本溪湖デアリマス、本溪湖ガ年ニ十萬噸位供給シマセウカ、然ルニ此前三箇月ハ某官衙ノ方デ全部ソレヲ需要スルト云フヤウナコトデ、民間ノ方ヘ來ルモノハ非常ニ少クナツテシマツテ、ドウシテモ必要デアルモノヲ得ルコトガ困難デアリマスカラ、是ハ商工省トシテ——軍需専門工場モ勿論優先權ハアリマセウケレドモ、此軍需工業ノ一部ヲ分擔シテ居ル者ニモ、是等ノモノガ相當配付セラレルヤウニ、是ハ商工省ヨリ一ツ御骨折ヲ願ヒタイト思フテ居ル事柄デアリマスルガ、要ハ見透シヲ誤マラレタ結果、今日ノ鐵鋼鑛、銑鐵鑛來シテ居ル、只今岡崎サンカラ御話ノ通り、鐵鋼ニ對シテハ鑛鑛ガ緩和サレタヤウニ見エテ居リマスケレドモ、決シテ銑鐵鑛方濟ンダモノデハアリマセヌ、ノミナラズ、イツモノ時ニ於キマシテモ、

戰爭ガ始マルト鐵ト云フモノハ一時需要ガ減ツテシマヒマスケレドモ、要スルニ鐵ノ戰爭デアリマスカラ、戰爭、事變ガ長引クニ從ツテ、キツト非常ナル不足ヲ來スコトハ當然ナコトデアアル、事變ガ始マリ、戰爭ガ始マル時ニハ鐵鋼ト云フモノハ、最初ニ於テハ何時モ餘リマス、サウ私ハ考ヘテ居リマスル、今度ハ急ノ上リ方デスカラ其點ハ皆遠慮シテ使ハナカッタ結果、今日ノヤウニナツテ居ルト云フケレドモ、平均ニハ皆高クナツテ居リマス、ドウカ一ツ誤マラザル方策ヲ執ツテ戴キタイ、ソレカラ私コンナ機會ニ將來ノ監督上、又吾々工業家ヲ救濟シテ戴ク上ニ付テモ御參考ニ供スルコトハ、例ヘバ私ハ非常ニ不可解ニ存ジタコトハ、日本製鐵ノ配當金ヲ、六分ヲ七分ニ引上ゲラレタコトモ一ツノ不可解ナコトニ存ジテ居ル、世ノ中金利ガ安クナツテ、銀行ダトカ主ナル會社ガ、配當金ヲ引下ゲルト云フ時ニ、日本製鐵ノミ一分ノ増配ヲシタ、其一分ノ増配ハ何百萬圓ニナリマスカ深ク存ジマセヌ、二百萬圓ニナルカ、三百萬圓ニナルカ存ジマセヌガ、併ナガラソレニ依ツテ會社ノ利益ヲ多ク取ル、スルト國民ニ安イ鐵ヲ與ヘルト云フコトノ逆ナコトヲ、假令少シデモ商工省ガ許可セラレタト云フコ

トノ其御意思ハ、那邊ニアッタカト云フコトヲ御尋ネシタイト思フノデアリマス、是ハ前ノコトデアリマスケレドモ、將來私共ハ此事業法ニ依ツテ監督セラレル場合ニ於テ、私ハ重要ナル參考ニナルコト、存ズルノデアリマス

○吉野國務大臣 日鐵ノ配當ヲ六分カラ七分ニシタト云フコトノ御尋デゴザイマスガ、マア六分ガ正當デアルカ、七分ガ正當デアルカト云フコトノ絕對ノ理由ト云フモノモ、サウナイノデゴザイマス、唯私共ノ考ヘマシタノハ、アノ時ニ相當ノ利益ガゴザイマシテ、サウシテ其利益ヲ以テ日鐵ノ國策會社タルノ使命ヲ果ス爲ニ、色々ナ研究デアリマストカ、或ハ設備ノ擴張デアリマストカ、サウ云フ方ニ振向ケルダケノ餘裕ガ十分取ツタノデアリマス、而モ尙ホ餘裕ガアッタモノデアリマスカラ、是ハ宜シカラウ、サウシテ御承知ノ通り其大部分ノ配當ハ、政府ノ收入ニナルト云フヤウナ財政上ノ關係モ多少アツタラウカト思ヒマスガ、ソレデ許シタノデアリマス、實ハソレヲ御考ノヤウニ製品ノ市價ノ引下ノ方ニ向ケトラバト云フコトモ、私共モ考ヘマシタ、所ガ御承知ノ通り日鐵ハ總テノ鐵鋼品ノ全部ヲ生産シテ居ル會社デハゴザイマセ

ヌノデ、ドウモ日鐵ノ製品ダケ下ゲルト云フ手ハナイ、ソレデゴザイマスカラ日鐵ノ建値ナドニ付キマシテモ、日鐵ノミガ作ッテ居リマスル所謂獨占分野ト稱スルヤウナモノニ付キマシテハ、日鐵ハ安ク賣ラウト思ヘバ、或ル程度安ク賣レル譯デアリマスガ、其邊ノ所モ實ハ考慮ヲ致シマシテ、總テノ點ヲ考慮致シマシタ上ニ、尙ホ餘裕ガアツタモノデアリマスルカラ、一分ノ増配ハ宜シカラウ、斯ウ云フ考デアリマシタ次第デアリマス

○瀧澤委員 只今ノ御答ニ依ッテ御意思ノ所ハ分リマシタ、マア私共モ是ガ中央金庫ノ資金ニナッテ居ルト云フヤウニ傳ヘ聞イテ居リマス、サウ致シマス、是ハ一ツノ考デアリマスケレドモ、茲ニ農村ノ金融ヲ助ケルナント云フヤウナ法案ガ出テ居ルケレドモ、吾々工業家ハ僅カサウ云フモノニ依ッテノミ金融ヲ得ル途ガアルダケダト云フコトハ、甚ダ手薄イヤウニ感じマスカラ、是ハ製鐵トハ違ヒマスケレドモ、商工省ノ管轄ニナッテ居ル工業組合ナドノ金融ニ付テ、何分一ツ今ノヤウナ御氣持デ十分ナル御援助ヲ與ヘラレンコトヲ希望シテ置ク次第デアリマス

ノデアリマスガ、サウ致シマス、今マデノ小サイノハマア既得權利ダカラ、其保護ハ受ケテ居リマスルガ、是等ノモノヲ又強制的ニ合同セシメラレルヤウナ御意思ガアリマスカドウカ

○吉野國務大臣 サウ云フ考ハ持ッテ居リマセヌ

○瀧澤委員 ソレカラ只今岡崎サンカラノ最後ノ御質問デ、此熔鑛爐ヲ建設シテモ鑛石ハドウスルカ、是ハ全ク重大ナル事柄デアッテ、アノ木曜島ノ先ニ行ッテ、無人島カラ命懸ケデ持ッテ來ルヤウナ、ア、云フコトヲ長ク續ケテ行カナケレバナライカト云フコトニ對シテハ、私共ハ非常ニ危懼ノ念ヲ懷イテ居ルノデアリマス、商工大臣ハ東北ニ長クオ居デニナラレマシテ、アノ邊ノ産業モ御調査ニナッテデアリマセウ、又鑛山監督局ニ依ッテ、日本ノ鐵鑛石ノ埋藏量ヲ御調査ニナッタコトモアラウト思ハレマスケレドモ、マアサウ云フコトモドノ位ノ埋藏量ガアリヤ伺ヒタイト思ヒマス、一ツ斯ウ云フ場合ニ於キマシテ手取早ク申シマスレバ、日本ノ僅カバカリ方々ニ散在シテ居ル鐵鑛ヲ今日ニ於テ開發スル、其開發ニ向ッテ最近ニ於テ直接獎勵保護ノ御考ガアリマスルヤ否ヤ、ソレカラモウ一ツハ平

時ニ常ニ小サナ鑛山ヲ開發セシメテ、日本ノハ貧鑛デアリマスカラ先ヅ三五%四十%デセウカ、是等ヲ四十トシテモ、南洋ノ六十ノモノニ半分入レ、バ五十ノ價値ヲ持ッテ居ルモノデアリマスカラ、日本内地デ出ル貧鑛石ヲ強制シテ、製鐵所ニ一割ナリ二割ナリ必ズ之ヲ使ハセルト、今日ノ鐵鑛石ハ高クナッテ居ルカラ、掘出シテモ私ハ相當ニナルト思フ、ナルケレドモ、小サナモノハ何處ノ製鐵所デモ相手ニシマセヌ、ソレヲ商工省ガ御骨折ヲ下サッテ、サウシテ最モ運賃ノ安イ所へ強制シテ一割ナリ五分ナリ使ハセルト云フヤウナコトニ付テ、何か御考ヲ持ッテ居ラシヤルカト云フコトヲ御伺ヒマス

○吉野國務大臣 國內ノ鐵鋼資源ノ開發ト云フコトニ付キマシテハ、多分他ノ機會ニ於テ政府委員カラ御答ニナルデアラウト思ヒマスガ、砂鐵其他ノ事ニ付テハ十分考ヘテ居リマス、貧鑛ヲ強制シテ使ハセルト云フコトニ付キマシテハ、是ハ算盤ノ問題デアリマス、御話ノ通り相當ニ大キイ會社ニ於キマシテハ、利益モアルコトデアリマスカラ、若シサウ云フ必要ガアレバ——殊ニ日鐵ノ如キハ政府トハ特別ノ關係モアリマスカラ、必要ガアレバサウ云フ

ヤウナ品位ノ惡イモノヲ、或ル程度マデ採算上非常ニ不利ニナライ限度ニ於テ、其使用ヲ強制スルト云フコトモ適切ナル方策デアラウ、斯様ニ考ヘテ居リマス

○瀧澤委員 モウ一ツ伺ヒタイ、先程技術的ノ御話ガアリマシタカラ、技術的ノ事ニ付テ一寸伺ヒタイト思フノデアリマスガ、今迄政府ハ五六十萬圓ノ金ヲ出シテ、砂鐵精煉ニ對シテ研究サレタ、其研究ノ結果ハ大抵イケナカッタノデアリマスガ、今度九州ノ方デハ非常ニ好イ成績ダト云フコトデアリマス、先般新聞紙上デ見マス、前商工大臣ノ伍堂サンガ、松永サン初メ五大電力會社ノ社長ト、越後ノ直江津ニ旅行セラレマシテ、サウシテ直江津ノ「ステンレス」ノ會社ノ砂鐵直接製鋼法ヲ御覽ニナッテ、サウシテ電力サヘアレバ是ハ大變宜イト云フヤウナ風ニ聞イテ居リマシタガ、其件ニ關シテ商工省ハ何か御調査ニナッタノデアリマスガ、若シ御調査ニナッタトスレバ、ソレニ對シテハドシナ御考ヲ持ッテ居ラシヤルカト云フコトヲ御伺ヒシタイノデアリマス

○東政府委員 只今ノ御話ニ付キマシテハ、私共モ非常ニ有望デアルト思ヒマス、併シ電力ガ非常ニ安クナケレバ、ヤハリ經

濟的ニ引合ハナイノデ、如何ニ其電力ヲ安ク供給スルカト云フコトニ付テ、研究ヲ進メラレテ居ルト云フコトヲ聞キ及ンデ居リマス、商工省ト致シマシテハ、マダ現場ニ就キマシテ調査ヲ致シタコトハアリマセヌガ、若シサウ云フ計畫ガ進ムヤウデアリマズレバ、商工省トシマシテモ、勿論モウ少シ突キ進ンデ研究スル必要ガアラウカト考ヘテ居リマス

○瀧澤委員 鑛石ニ付テハ只今御伺致シマシタガ、是ト伴フ「コークス」ニナル石炭ニ付キマシテハ、其鑛石ト竝ビ立テ間ニ合ッテ參ルモノデアリマスカ、之ヲ承リタイ

○東政府委員 只今ノ計畫ニ依リマス電力ヲ用ヒテヤリマス方ハ、石炭ハ餘リ用ヒナイ、石炭ガ要ラヌト云フ計畫ノヤウデアリマス、ソレガ詰リ今ノ計畫サレテ居ル電力使用製鐵ノ方ハ不要ニナッテ居ルヤウデアリマス

○瀧澤委員 其事ハソレデ分リマシタガ、唯鑛鑛爐デ鑛石ニ依ッテ銑鐵ヲ造ル場合ニ、支那ノ問題其他色々ノ問題ガ起キテ參リマシタノデ、「コークス」ニナル石炭ガ果シテ此鑛石ト伴ウテ、十分ニ間ニ合ヒマスカ否ヤト云フ見透シヲ承リタイ

○東政府委員 石炭ノ量ニ付キマシテモ、

私共全體ノ需給計畫ニ付テ、只今色々考究シテ居ルノデアリマスガ、是ハ鑛石ト違ヒマシテ、石炭ハソレノ用途ニ從ヒマシテ大體供給ハ差支ナイモノト見テ居リマス

○瀧澤委員 私人質問ハ是デ終リマス  
○清瀬委員長 此次ノ順序ハ高橋君ニナッテ居リマス、高橋君

○高橋委員 最初ニ先程岡崎サン、瀧澤サンノ御話ガアリマシタガ、ソレニ關聯シテ一言申上ゲタイノハ、此法案ノ中ニ一番委員達ノ懸念ヲ持ッテ居ラレルノハ、統制ノ強化ト云フコトニ虞ヲ懷イテ居ルコトデアラウト思ヒマス、ドウモ商工省ガ過去ノ成績ニ於テ、鐵ノ普及獎勵トカ、今年ノ春ノ議會デ問題ニナリマシタ帶鐵或ハ最近ノ銑鐵ノ建値、ア、云フ所ヲ見マス、餘リ商工省ハ先見ノ明ヲ誇ル御自信ハタントハ御持合セアルマイルト思ヒマスガ、ソレガ統制強化サレテ參ッテ、其結果ガ踏誤ルト云フコトハ、可ナリ重大ナコトニナッテ來ハセヌカト思フ、此事ハ餘リ多言ハ致シマセヌガ、先ヅ豫算委員會デ熟々感シタコトハ、豫算委員會ハ冷房装置ガアルカラ大變涼シサウダ、世ノ中デモ一時間ニ二百五十圓トカノ氷ヲ使フカラ、大變涼シカラウト言ッテ居ルガ、

決シテ涼シクナイ、却テ鬱陶シイ、又溫度ヲ逃ガサナイヤウニシマスカラ、同じ空氣ヲ何遍モ繰返シテ送ルカラ頭痛クナル、理窟ハ甚ダ冷房ガ利クヤウデアリマスガ、事實ハサウデハナイ、窓ヲ開ケテ自然ノ空氣ヲ入レタ方ガ却テ氣持ガ好イ、恐ラク統制強化ト云フコトハ、云フ風ナ結果ニナリハシナイカト思フ、幸ニシテ商工大臣ノヤウナ練達堪能ノ士ガ居ラレマスカラ、御在職中ハ皆モ安心致スコトガ出來マセウガ、ドウモ此點ハ餘程當局ハ慎重ニ考慮ナサレナクテハナラナイ、何ト云ッテ所ガオ役人サンハ營業ノ當事者ノヤウナ利害ヲ直接ニ感ズルコトハアリマセヌシ、感シカラ言ッテモ今マデノ行懸リニ捉ハレテ、面子ヲ重ンズル爲ニ虛心坦懷ニモノヲ捌クト云フ譯ニハ行カナイ、景氣ガ好イ時分ニハ遅レル、景氣ガ悪クナル時分モ始末ガ又遅レル、斯ウ云フ不始末ヲ持來スデアラウト思ヒマス、私ハ統制ト云フコトガ良イコトデアルナラバ、實ハ哲人政治デ立憲政治ナンカクテモ宜イト云フヤウナ常識論モ、其點カラ生レテ來ルト思フノデアリマス、ドウカ此點ハ往クノ幾重ニモ御注意願ヒタイト思フノデアリマス

私ノ第一ニ伺ヒタイト思ヒマスコトハ、

政府ノ財經三原則ニ照ラシテ、製鐵事業法ニ何等ノ色揚ゲヲナサレナカッタト云フコトデアリマス、先程モ瀧澤サンアタリガ申サレマシタ通り、是ハ製鐵事業法デハナク、製鐵管理法デアル、チットモ國際收支ノ適合ト云フヤウナ點ニハ觸レテ居ラレナイ、殊ニ國防ノ見地ヲ基調トスル時ニ、國防上カラ見ルト此製鐵事業法ト云フモノハ、餘リドウモ寄與スル所ガナイ、又他ニモ製鐵事業法ノヤッテ居ル副生物ヲ何トカヤッテ居リマスガ、副生物關係ナンカハ、此製鐵事業法デハ綜合國策トシテハ甚ダ不十分デアルト思フ、所ガ一面ニ於テ政府ハ產金法ト云フモノヲ提案サレマシテ、其第十六條ニ「金鑛業者及金製鍊業者ニ對シ獎勵金ヲ交付スルコトヲ得」茲マデヤッテ居ル、所ガ鐵ノ方ニハサウ云フ獎勵ト云フコトノ實ガ舉ッテ居ラナイ、是ハ製鐵事業法ト云フモノヲ能ク御考ニナッテ、前議會ノ提案ノ儘ヲ御出シニナル前ニ、何カ潤色ヲ加ヘル、或ハ產金法ニ類似シタヤウナ產鐵法ト云フヤウナモノヲ御出シニナルカドウカシナケレバ、辻褄ガ合ハナイヤウニ私ハ考ヘマスガ、此點ハドウ云フ御都合デアリマスカ、御答辯ヲ御願致シマス

○吉野國務大臣 此法律デゴザイマシテ

モ、税ノ免除ナント云フモノハ相當大キイ  
ノデゴザイマスカラ、ソレ以上ニ獎勵金其他  
ノモノト云フコトハ、此法律ニ於テハ考慮  
ヲ致シマセヌノデゴザイマシタガ、砂鐵トカ  
何トカ云フ特殊ナモノニ付キマシテハ、又  
別途ノ方法ヲ考ヘタイト思ッテ居リマス、而  
シテ此三原則ノ關係ト此法案ノ關係ニ於キ  
マシテハ、私モ相當ニ考慮ヲ廻ラシマシタ  
ノデアリマシテ、何分ニモ鐵鋼ノ需要ガ非  
常ニ多イノデゴザイマスカラ、之ニ對スル  
策トシテハ、供給ヲ潤澤ニスル以外ニハ方  
法ハナイノデゴザイマスケレドモ、唯現在  
ノ此情勢ノ下ニ於キマシテ、色々急激ニ需  
要ガ増シマス場合ニ、之ニ對シテ無制限ニ  
供給ヲ潤澤ニスルト云フコトガ出來得ナイ  
コトハ、高橋サンノ御承知ノ通りダト思ヒ  
マス、サウ致シマスドウシテモ是ハ需要  
其モノ、方面ニ於テ、國防ノ充實デアリマ  
ストカ、或ハ國民生活ノ安定デゴザイマス  
トカ云フ見地カラ、事ノ輕重緩急ト云フモ  
ノヲ考ヘマシテ、經濟活動デゴザイマスカ  
ラ不必要ナル經濟活動ト云フモノハナイ筈  
デアリマスケレドモ、サウ云フ見地カラ見  
タ比較上、不要不急ト云フ方面ニ對シテハ  
ヤハリ其鐵ノ需要ト云フモノニ付テモ按排  
ヲシナケレバナラヌ、實ハ其必要上或ハ特

別ナ立法デモ御願ヲシナケレバナラヌノデ  
ハナカラウカ、是カラノ國防ノ充實ト云フ  
コトヲヤル爲ニハ、鐵ガ非常ニ重大ナモノ  
デアリマスカラ、一方生産ノ獎勵モ十分ニヤ  
ル積リデアリマス、其目標ナドニ付キマシ  
テモ、從來六百二十萬噸ト云ヒ、八百幾萬  
噸ト云ッテ居ルコトニ付テモ、再検討ヲスル  
積リデアリマス、モット積極的ニ有ユル角度  
カラサウ云フコトモ考ヘル積リデ、マダ具  
體的ナ數字ハ説明スル程度ニナッテ居リマ  
セヌケレドモ、考ヘテ居リマス、其處マデ行  
ク道程トシテ現在ドウスルカト云フコトニ  
付テハ、今モウドウシテモ需給ノ調節ヲ圖  
ル必要ガアリハシナイカト云フノデ、此法  
律ヲ能ク見マシテ、幸ヒニ十八條或ハ十九  
條、二十條ト云フヤウナ點ニ付テ、規定ガゴ  
ザイマシタモノデスカラ、是等ノ規定ナド  
モ能ク考ヘマシテ、サウシテ今ハ是デ十分  
ダ、今高橋サンノ御話ニナリマシタ通り、統  
制々々ト申シマシテモ唯官カ一方のニヤル  
ト云フ統制デハ行カナイノデアリマシテ、  
時局ニ對シテ營業者ガ能ク認識ヲシマシ  
テ、先ヅ以テ營業者ガサウ云フヤウナ氣持  
デヤル、併シ利害ガオ互ニ非常ニ複雑デゴ  
ザイマスカラ、數アル營業者ノ中ニハ、自  
分ハ自分ダト云フヤウナ利己本位ノ考ヲ起

ス人モアリマセウカラ、サウ云フ人ニ對シ  
テハ、是等ノ條項ト云フモノハ相當ニ、何  
ト申シマスカ利目ガアルノデアリマス、必  
シモ此條項ヲ振廻スト云フノデハナイノデ  
アリマスガ、斯ウ云フ備置イテ、出來ル  
ナラバ營業者自身ト能ク相談ヲシテヤリタ  
イ、現ニサウ云フ方面ニ關シマシテ、日鐵ヲ  
初メ其他ノ鐵鑛業者ト、今サウ云フヤウナ  
問題ニ付テ具體的ニ協議ヲ進メテ居ル、斯  
ウ云フ情勢デゴザイマス

○高橋委員 昨日豫算委員會アタリニ於  
テ、國際收支ノ極メテ細イヤウナコトガ  
話サレタノデアリマス、恐ラク數億ノ「マ  
イナス」ニナリハシナイカト云フヤウナコ  
トヲ申シテ居ラレル向モ、相當アルヤウニ  
思ヒマス、サウ云フ場合デアリマスカラ、  
殊ニ此製鐵事業ノ如キ諸外國カラ原料ヲ仰  
イデ居ルト云フテ宜イヤウナモノハ、私ハ内  
地ノ原料ヲ努メテ使用スルト云フ見地ニ立  
タナケレバナラヌト思フノデアリマス、恐  
ラク外國カラ輸入スル原料ノ値段ハ、一億  
數千萬圓ニ達シテ居ルノデアリマセウ、此  
三分ノ一ヲ内地産ノ物ト置換ヘタニシテ  
モ、茲ニ四五千萬圓ノ裕リガ出來ルノデア  
リマス、何モ金デナケレバ決濟ガ出來ナイ  
コトハナイ、實ハサウ云フ風ナ國産品ノ使

用ニ依ッテ、金ヲ澤山持出サナクテモ濟ム  
ト云フヤウナコトニナルノデアリマスカ  
ラ、是ハドウシテモ内地ニ金鑛デアラウ  
ガ、砂鐵デアラウガ、利用スベキモノガア  
ルナラバ、此際努メテ之ヲ使ハナケレバナ  
ラナイ、今赤鐵鑛ハ二十五圓位ニナッテ居  
ルデアリマセウガ、赤鐵鑛二十五圓ヲ金貨  
デ買フト云フノナラバ、内地ノ紙幣ナラバ  
私ハ百圓出シテ買ッテモ宜カラウト思フ、ソ  
レガ一方ニ於テハ農山村ノ振興ニモナッ  
テ來ル、又將來ハソレガ重工業ノ基礎ヲ爲  
スコトニモナッテ來ル、又一方ニ於テハ外國  
勞働ト云フモノ、輸入ヲ防グト云フコトニ  
モナッテ來ル、私ハ是等ノコトヲ取入レテ、  
產金法ト遲レナイデ、產鐵法ヲ是非出サナ  
ケレバナラヌト云フコトヲ痛感スル者デア  
リマス、次ニハ其内地産ノ原料ヲ澤山ニ使  
用セシムルト云フコトデアリマスガ、ソレ  
ヲヤラセルニハ先ヅ政府ガ大規模ノ實驗研  
究ヲシテ、斯ウ云フ風ニヤレバ行ケルノダ  
ト云フ手本ヲ示スコトデアリマス、吾々ガ  
昭和九年以來頻ニ商工當局ニ向ッテ、日鐵  
ニ命令ヲシテ製鐵上ノ一ツノ大研究ヲ遂ゲ  
ロト云フコトヲ御願シタノデアリマスガ、  
ソレガ遅々トシテ進マナイ、伺ヒマスルト  
日鐵會社ノ自發的措施ニ依ッテ、幾ラカノ

貧鐵處理、砂鐵利用ニ對スル研究ガ考ヘラレタラシイケレドモ、恐ラク其金額ヲ突進メテ聽キ、事實ヲ調べ、成績ヲ調べタラ、私ハ雀ノ涙程シカ掛ケテ居ナイト思フ、ドウモ日鐵會社アタリハ、昨今ノヤウニ鐵ノ需要ガ増シテ來テ、景氣ガ好クナッテ來ルト、今鐵鑛價ヲ追ハレテ居ルノダカラ、サウ云フコトヲ研究スル暇ガナイト言フ、又景氣ノ悪い時分ニソコトヲ言ハウモノナラバ、今時ソコトナ金ハナイト言ッテ撥ネルデセウ、是デハ何時マデモ實驗研究ト云フモノハ出來ナイ、現ニ日鐵會社法ニハチヤント政府ノ方ノ配當カラ差引イテモ宜イカラ、必要ナ實驗研究ヲヤラセロト書イテアルニ拘ラズ、何故カ商工當局ハ此法文ヲ適用スルコトヲ躊躇セラレル、私ハ是ガ分ラナイ、ソレカラ昨年、今年度ノ豫算ニ九十萬圓バカリノ、貧鐵處理其他ノ豫算ガ出ルト云フ話ガアリマシタガ、結城財政デハハ潰レテ、其後始末ハ何デモ前伍堂商工大臣ハ、何か他ノ方法デ——辦法デヤルノダ、貧鐵處理、砂鐵ノ利用ニ關シテハ、來年度ノ豫算デ大々的ニヤルト云フコトヲ、委員會デ述ベテ居ラレルノデアリマス、多分サウナルダラウト思ヒマスガ、是ハ一ツ政府モ大局ニ鑑ミラレテ、十分ニ此實驗研究ヲヤ

テ、斯ウスレバ出來ルノダ、此先ハ斯ウ云フ風ヲ助成モアル、例ヘバ事業法ニ制定セラレル所ノ方法モアル、サウシテ統制ヲヤツテ行クノダ、育テ、置イテ、出來上ツタ所ヲ統制シテ行クト云フノナラ宜イノデアリマスガ、成行ニ任セテ、ヤリ。放シニシテ置イテ、サウシテ輸入税ノ免除ガアルトカ、所得税ノ免除ガアルトカ、營業收益税ノ免除ガアルトカ言ツタ所ガ、其處マデ漕付ケテ行ケルカドウカ、問題ハ其處ナノデス、要スルニソレ程儲カラナイ仕事デアリマスカラ、儲ケタラ出ス税金ヲ免除シテヤルト言ツタ所ガ、ソレハ空文デアアル、政府ハモット育テノ親ニナツテ行カナケレバナラヌト思フ、若シ之ヲ忘レテ、成行ニ任セテ置イテ、ソレガ成長シテ來タナラバ、統制ノ名ニ依ッテ引括ツテ行クト云フナラバ、扶養ノ義務ヲ怠ツテ居ル親ガ、其子ガ成人シタ時ニ、親子ノ關係デ其家ニ入り込ムト云フ恰好ニナリハセムカト私ハ思フ、此點ハ一ツ十分ニ御考ヲ願ヒタイ、附加ヘテ伺ヒマスガ、十萬圓ノ砂鐵獎勵金ガアツタノデアリマスガ、伺フ所ニ依ルト、是ハ東北興業ノ方ニ補助サレタト云フコトデアアル、ドウモ是ハ私ニハ解セナイ、東北興業ト云フノハ、會社ヲ創立シテドシナ仕事ヲシヨウカト云ツテ、マ

ダ何等ノ設備モ、經驗モ、組織モナイ、ソレヲ商工省ガドウ云フ譯デ茲ニサウ云フ補助金ヲ與ヘラレタノデアアルカ、私ハ不可解デアアル、ドウカ折角殘ツタ十萬圓デアリマスカラ、モウ少シ役ニ立ツヤウナ風ニ、斯ウ云フ助成金ヲ御使ヒ願ヒタイノデアリマス。次ノ項目ハ、國產原料ノ併用ヲ強制スルト云フコトデアリマス、今瀧澤サンカラ御述ニナリマシタガ、之ヲヤラセナケレバナラヌ、獨逸ノ今日ノ貧鐵處理ノ成功ハ、原鑛石ノ二割ノ貧鐵ヲ使用スルト云フコトヲ「ヒトラ」政權ガ強制ヲシタ、伍堂前商工大臣ノ御話ニ依ルト、一千萬圓ノ原鑛石ニ對シテ、二百萬圓ノ貧鐵ヲ使ヘト言ツタノデアアルガ、初メノ年度ニハ其六割ノ百二十萬圓シカ使ヘナカッタガ、翌年度ハ見事ニ二百萬圓使ヒコナシタト云フコトデアリマス、是ガ今日ヤカマシイ問題ニナツテ居ル「グループ」ノ直接精鍊法デアリマス、政府ハソレダケノ決意ヲ以テ臨マレナケレバイカント思フ、私ハサウ云フ意味ニ於テノ此事業法ノ統制ハ、甚ダ歡迎スル所デアリマス、此結果ハドウ云フ所ニ及ボスカト言ヒマス、第一番ニ自然ニ國內ノ鐵資源ノ探鑛ニナリマス、政府ガ幾ラ力ヲ振ツタ所ガ

「アマチユア」見付ケタ山ヲ、ソレノノ手蔓ニ依ッテ知ツテ探スデナケレバ、私ハサウ云フヤウナ良イ山ヲ澤山ニ見付ケルコトハ出來ナイト思フ、是ハ良イ餌ヲヤレバ良イ魚ガ獲レルト云フコトヲ申シテ居リマスガ、相當ナル事ヲ爲サレ、バ、貧弱ナリト雖モ國內ノ數千萬圓ノ貧鐵ハ、數億圓ノ砂鐵ハ、私ハ原料ノ制限ニ困ラナイト思フデアリマス、又斯ウ云フコトヲスルコトガ、即チ國際收支ノ關係ヲ良クシ、此委員會デヤカマシイ問題ニナツタ爲替管理令ノ適用モ、私ハ緩和サレルト思フノデアリマス。第三ニハ國產ノ原料ヲ使ツタ者ニ補助金ヲ與ヘルコトデアアル、此事ハ後ニ其補助金ノ財源ニ付テ述ベヤウト思ヒマスガ、補助金ヲ與ヘテヤル、先程申シマシタ通り、是ハ青砥藤綱ノ筆法デ十文錢ヲ拾フノニ百文掛ツテモ國家ノ國策ノ全體カラ見レバ易イ事デアアル。第四ガ、日鐵會社ニ國產ノ鑛石ヲ買ハスト云フコトヲ取ツテ戴キタイ、是ハ前議會ノ委員會デモ問題ニナツタヤウデアリマスガ、兎角國產原料ヲ買ヒタガラナイ、是ハ恐ラク數量ノ關係デ區々ニナリマスカラ厄介デアアル、ソレヨリモヤハリ六十%トカ

使ヒコナシ易イモノヲ、少々高くテモ持ッテ來タ方ガ、技術的ニモ其他ノ取扱ニモ容易デアリマスカラ、サウ云フモノヲ取入レテ、内地ノ原料ニハ兎角ノ文句ガ付クノダラウト思フ、是ハ國策會社ガサウ云フコトヲヤッテハ相成リマセヌカラ、之ヲ買ハスコトデアリマス、マア取敢ズ以上ノ四ツノ事ヲ政府ガオヤリニナリマスレバ、國產原料ト云フモノハ、私ハ豫想外ニ澤山集メ得ラレルト思フノデアリマスガ、此點ニ對シテ商工大臣ノ御意見ヲ伺ヒマス

○吉野國務大臣

御話ノ通り國內ノ資源ヲ利用スルト云フコトニ付キマシテハ、全然同感デゴザイマシテ、唯日鐵ガ從來研究ガ足りナイト云フ點ハ、私共モモウ少シ日鐵ヲシテサウ云フ方面ノ研究ヲヤラセルヤウニ致シタイト思ヒマスルシ、又國內ノ鐵礦石ト云フモノヲ買ヒタガラナイト云フ點ガアリマスレバ、是ハ是非共改メサセテ買ハセルヤウニシナケレバナラナイ、ソレカラ東北興業云々ノ話ハ、實ハアレハ實質的ニハ仙臺ノ本多サンノ許ニ於キマシテ、東北金屬材料研究所デアレハ研究ヲ致シマシタノデ、唯東北興業ヲ興シマシタ所以ハ、向フノ方ハ學校ノ施設ナモノデゴザイマスカラ、其結果ガ好イ時ニ之ヲ企業化スル傳手

ガ一寸ナイ譯デゴザイマスカラ、實質ハ東北金屬材料研究所デ、アノ權威者ノ手ニ依ッテ研究致シマシテ、結果ガ好ケレバ東北興業ノ一ツノ仕事トシテ、ソレヲ實現サセルコトガ便宜ダラウ、斯ウ云フ意味デ、表面キノ名儀者トシテアソコヲ通シテ、好カッタ場合ニ將來企業化スルコトノ責任ト云フモノヲ、東北興業會社ニ負ハシタ、斯ウ云フ關係デアリマス、尙ホ強制使用云々ノ點ニ付キマシテハ、私モ技術的ニ又經濟的ニ、若シ可能デアル限りニ於キマシテハ、ヤハリ國內ノ製鐵業者ニ、國內ノ資源ト云フヤウナモノヲ、多少品位ガ悪クトモ使ハシタ方ガ宜シイ、斯ウ考ヘテ居リマス

○高橋委員

今東北興業ノコトガアリマシタ、是ハ小サイ事デアリマスシ、別段大シテ曲ツタ事デモナイヤウデアリマスガ、政府ノ處置トシテハ何モ東北興業ノノミ私サレナイデ、サウ云フ良イ發明ガアッタナラバ、之ヲ全國ノ製鐵業者ニ均霑セシムルト云フ趣旨ノ方ガ、私ハ公明デアッタノデハナイカト思フ、次ハ國產原料ヲ使ッタ者ニ補助ヲ與ヘル、其財源ノコトデゴザイマス、是ハ財源ハ澤山ブルト思ヒマス、私ノ考ヘ付イタノデモ三ツ位此處ニアル、第一番ハ先程御話ノアリマシタ鑛石ヲ澤山ニ積

ミ置クト云フコトデス、鑛石ヲ積ミ置クト云フコトハ可ナリ大變デ、利子デモ何百萬圓ニ上ルト思フ、是ハ畢竟スルニ國內ニサウ云フ資源ガナクテ、海外カラサウ云フ資源ヲ仰グコトガ出來ナイ時ノ豫備デアラカラ、切メテ其半分ダケデモ國產品ヲ補ヘレバ、私ハ其處ニ結構何百萬圓カラノ金ガ浮イテ來ルト思フ、是ハ活キタ金ノ使ヒ方デアリマス、其次ニ第二ノモノハ、內務省ノ地方財政調整交付金デアリマスガ、是モ相當額ヲ内地產ノ原料ヲ使フ者ニ補助トシテ與ヘテ行ケルト思フ、何モ地方財政調整交付金ト云フ看板ヲ掛ケテ渡サナケレバ、地方農村ガ需ハナイト云フモノデハナイ、實ハ金ヲ貰フヨリモ事業ヲ貫ヒタイノデアル、サウ云フ風ナコトカラ製鐵事業法ニ書イテアル副生物、其副生物ノ一ツトシテ是ハ內務省ノ關係カラモ、一ツ召シ上ゲテ宜シイト思フ、モウ一ツハ海軍ノ製艦費

○吉野國務大臣

實ハ私モ國內ニ鐵鋼資源ト云フモノガ、相當アルカナイカト云フコトニ付キマシテノ確信ガゴザイマセヌ、正直ニ申上ゲマス、若シ國內ニ相當ナ資源ガアルト云フコトデアリマシタナラバ、只今高橋サンノ御話ニナッタコトハ、相當考慮シナケレバナラヌト存ジテ居リマスガ、今日マデ商工省方面ニ於キマシテ、種々調査ヲ致シマシタ所ニ依リマス、如何ニモ乏シ

居ル、アノ強大ナ空軍ガアル、其浦鹽ノ鼻先ニ行ッテ、運送船ガ日本海ヲ横斷スルコトガ出來ルカ、恐ラクマダ鐵ヲ全部積込マナイ中ニ、飛行機ノ爆撃ニ依ッテ參ッテシマフト思フ、何レニシテモ海ヲ渡ッテ來ルト云フコトハ、大ナリ小ナリ海軍ノ御厄介ニナル、海軍ニハソナ餘力ハアリマセヌ、隨テ若シ内地ノ原料ヲ以テ幾分デモ間ニ合ハシテ、海軍ヲ煩ハスコトヲ少ナクスルト云フ見地ニ立ツト云フト、海軍ノ製艦費ノ一部ヲ讓ッテ貰ッテモ結構ナノデアリマス、斯ウ云フ見地カラ私ハ是非内地產ノ原料使用ト云フコトヲ獎勵スル意味ノ、名前ハ存ジマセヌガ、產鐵法ナリ、或ハ產鐵獎勵法ト云フモノヲ、政府ガ次ノ議會マデニ御出シ下サルカドウカ、其御意向ヲ伺ッテ置キタイノデアリマス

○吉野國務大臣

實ハ私モ國內ニ鐵鋼資源ト云フモノガ、相當アルカナイカト云フコトニ付キマシテノ確信ガゴザイマセヌ、正直ニ申上ゲマス、若シ國內ニ相當ナ資源ガアルト云フコトデアリマシタナラバ、只今高橋サンノ御話ニナッタコトハ、相當考慮シナケレバナラヌト存ジテ居リマスガ、今日マデ商工省方面ニ於キマシテ、種々調査ヲ致シマシタ所ニ依リマス、如何ニモ乏シ

イモノデアリマス、又一般ノ問題カラ申シマス、乏シイモノデアルダケニ國內ノ資源ト云フモノハ、有事ノ場合ニ備ヘテ置イタ方ガ宜イノデハナイカト云フ點モアリマス、色々其方ノ關係ハ、事國防ニモ關係致シマシテ、複雑ナ點モアルヤウデアリマスカラ、御意見ノ所ハ篤ト承ッテ置キマス

○高橋委員 タツターツダケ……、今商工大臣ガ最後ニ御述ニナリマシタ國內ノ資源ヲ有事ノ際マデ保存シテ置クト云フ議論ハ、私ハ屢、聞クノデアリマス、ケレドモ

是ハ普段手ヲ著ケテ居ナイデ、何處ニ物ガアルカモ分ラナイヤウナ状態ニ放置シテ居ッテ、イザ戰爭ダト云フト、ソレ探鑛ダ、イヤ此處ニ良イ鑛石ガアルカラ鐵道ヲ架ケロ、港灣ヲ拵ヘロト云ッテモ、ソシナコトデハ間ニ合ハナイ、幾ラ圖書館ニ澤山本ガアッテモ、「インデックス」ガ無カッタラ、私共ハ適時ニ使用スルコトガ出來ナイ、私ハ少クトモ此御言葉ハ政府當局ノ謬見ナリトシテ、極力之ヲ排撃シタイト思フノデアリマス、午前ハ是デ質問ヲ終リマス

○清瀬委員長 承リマス、今日午後本會議ニ於テ、陸海軍大臣カラ何か事變ニ關スル報告ガアルト云フコトデアリマス、確カデハアリマセヌガ、サウ云フコトヲ一寸聞キ

マシタカラ、委員會ハ開會ヲ二時ニ致シテ置キマス、併シ若シ本會議デ報告ガ二時ヲ過ギルヤウナ場合ガアリマシタラ、陸海軍大臣ノ報告ノ濟ミ次第ニ開會スルト云フコトニ致シマシテ、一應二時ニ開會致シマス、姑ク休憩致シマス

午後零時十一分休憩

午後二時十分開議

○清瀬委員長 午前ニ引續キ會議ヲ開キマス——高橋壽太郎君

○高橋委員 商工大臣ガマダ御見エニナリマセヌノデ、先ヅ事務的ノコトヲ伺ヒタイト思ヒマス、先程日鐵國策會社ガ内地産ノ原料ヲ買入レルコトニ餘リ好意ヲ持タナイト云フコトヲ申シタノデアリマスガ、是ハ一通リノコトデハ、ヤハリ營利ヲ考ヘテ居ル會社ガカラ、自發的ニハソコマデ行クマイト思ヒマスカラ、商工當局ニ於テ日鐵ニ相當サウ云フコトヲ總務若クハ指令ヲ與ヘテ戴キタイノデアリマス

モウ一ツ私ハ東北ノ者デアリマスガ、釜石ノ日鐵ノ製鐵所デアリマス、此處デハ三井ノ鐵山カラ從來ノ關係デ一噸四圓五十錢デ鐵鑛石ヲ買ッテ居ルト云フコトデアリマス、契約ニ基クノダサウデス、所ガ是ガ標準ニナッ

テ、釜石ノ最寄ノ鐵鑛所有者ガ賣込ニ行ッテモ、先ヅ四圓五十錢ナラバ買ッテヤルト云ッタヤウナコトデ、相談ニナラナイ、是デハ東北地方ノ鐵鑛ヲ賣鑛シヨウトスル者ニハ洵ニ困ル状態デアリマス、所ガ一方ニ於テ政府ハ八幡其他ニ於テハ外國鑛石ヲ、今デモ高クナッテ居ルカモ知レマセヌガドシク買ッテ居ラレル、同ジ日鐵會社デアレバ、帳面ノ記載方法ヲ變ヘテサヘ行キマスレバ、東北ノ鐵鑛ヲ釜石デ買ッテ、ソレヲ何トカ移牒ノ方法ヲ執リサヘスレバ都合ガ付クヤウニモ考ヘラレルノデアリマスガ、兎モ角

モ今ノ所デハ東北ニ於テハ、内地産ノ鐵鑛石ヲ釜石ノ製鐵所ニ賣ルト云フコトノ望ガ絶對ニアリマセヌ、日鐵ノ當局ニ其事ヲ訊シテ見マスルト、釜石ノヤウナ交通ノ不便ナ所デ、石炭モナイ所デ製鐵所ヲ營ムニハ、鐵鑛石ガ安イコトガ第一ノ條件デ、高イ鑛石ヲ買ヘバ引合ハナイ、今四圓五十錢ノ安イ鑛石ヲ買ッテ居ルカラヤッテ行ケルノダガ、之ヲ高メラレテハ困ル、三井ノ鐵山カラ買ッテ居ル四圓五十錢ノ建値ヲ増サナケレバナラヌヤウナ事態ヲ惹起スルヤウナ賣鑛ノ方法ハ、此際避ケテ居ルノダト云フ御話デアリマス、無理モナイコトダト思ヒマス、併シ日鐵會社成立ノ當初ニ週ッテ、何レ

堅イ契約ガアッタ筈デアリマス、其契約ヲ履行スルナラバ、何モ東北地方ノ鑛石ノ買入値段ニ對シテ私ハ遠慮ハ要ルマイト思フ、是ガ反對ニ政府ガ鐵山ヲ持ッテ、三井ノ釜石ノ製鐵所ナルモノニ四圓五十錢デ賣ルト云フ契約ヲ期限ナシニ決メテアッタナラバ、恐ラク四圓五十錢デ賣ッテ行カナケレバナラナイト思フ、是ハ同様ナコトデ、三井トノ契約ヲ氣ニシテ、東北ノ鐵鑛ノ賣鑛ノ値ヲ四圓五十錢ニ叩カナケレバナラヌト云フコトニハ當ルマイト私ハ考ヘル、併シ事情ハ色々營業上ノ機微ノコトデモアリ、ドウ云フ契約ノ内容デアリマスカ、私ハ詳シクハ存ジマセヌガ、何トカ釜石ノ製鐵所ニモ東北地方ノ鑛石ノ賣込ノ出來ルヤウニ御考ヲ願ヒタイノデアリマス、例ヘバ四五十錢ノ値段ニ、三井鑛山以外ノ運賃ノ掛ルモノハ、運賃ダケハ「プラス」ニシテ買ッテヤル、ソレモ一ツノ方策デアラウト思フノデアリマス、竊ニ承ル所ニ依レバ、釜石ノ製鐵所ニハ七百噸ノ熔鑛爐ノ増設ガアッタノデアリマス、他ノ所ハ室蘭ノ如キハ千噸ノ熔鑛爐デアリマスガ、釜石ニ稍、小規模ノ熔鑛爐ヲ設ケタコトハ、釜石ノ製鐵所ノ如キニ三井ノ鐵山ヲアテニシテ居ルヤウナ製鐵所ハ、同鐵山ノ鑛石ヲ掘リ盡シテシマヘバ、最早釜

石ニ製鐵所ヲ置ク譯ニハ行カタクナル、隨テ將來ヲ慮ッテ、此處ニハ積極的ノ大規模ナ増産設備ハシナイト云フコトデアリマス、ソレハサウカモ知レマセヌ、併シ日鐵當局ガ釜石ノ製鐵所ノ將來ノコトモ考ヘテ、又本當ニ製鐵國策ノ根本義ニ思ヒ當ッテ、東北地方ノ鐵ノ資源ヲ一ツ探鑛シテ貫ツタナラバ、是ハ釜石製鐵所ノ利益バカリデナンニ、私ハ國家全體ノ利益ニモナルコト、考ヘル、ドウカ事務當局カラ日鐵會社ヲシテ、内地產ノ原料ヲ買入レシメル手段ヲ執ラレル、或ハ今申シマシヤウニ釜石ノ製鐵所ノ如キ特殊ノ事情ニ對シテ、ドウ云フ風ニ内地產ノ原料使用ヲ懇願セラル、ヤウナコトニナルノデアリマスガ、其邊ノコトヲ伺ヒタイト思フノデアリマス

○東政府委員 只今ノ内地ノ製鐵資源ノ開發ヲ圖ラナケレバナラスト云フ御意見ハ私共モ至極同感ニ思フノデアリマス、其中デ釜石ノ鑛石ノ値段方適當リ四圓五十錢ト云フノハ、是ハ御承知デモアリマセウガ、釜石ノ製鐵所ヲ日本製鐵ニ合同致シマシタ場合ニ、アノ製鐵所ヲ評價スル時ノ一ツノ條件ニナッテ居ルノデアリマス、是ハ比較的今カラ見マスレバ安ク買フコトニナッテ居ルト思フノデアリマスガ、併ナガラ其附近ノ

他ノ山カラ出タ鑛石ヲ、必シモソレト同ジ値段デアリマス、是ハ御意見ノヤウニ今後サウ云フモノガアリマスレバ、十分日鐵ヲシテ適當ノ値段デアハセルト云フコトニ話ヲシテ行キタイト思フテ居リマス、尙ホ日鐵ニ於キマシテモ、最近ハ内地ノ中小ノ鑛山ノ開發ヲ圖ッテ、内地ノ資源ヲ利用スルト云フコトニ付テ、相當積極的ニ考慮ヲ廻ラシテ居ルノデアリマス、ソレデアリマスカラ漸次御趣旨ニ副フヤウニナッテ行クコトデアラウト考ヘテ居リマス

○高橋委員 今鑛山局長ノ御話ヲ承ッテ甚ダ喜バンク存ジマス、日鐵デモ最近東北地方ニ於ケル鐵資源ノ調査ヲヤラレマシテ、私共モ御伴ヲシテ參ッタノデアリマス、不幸ニシテ餘リ良イ物、吾々ノ豫期シタモノハアリマセヌデシタケレドモ、中ニハ鑛量ハ餘リ多クアリマセヌ、百萬噸以下ト云フ日鐵ノ技術ノ話デアリマスガ、六七七八%ノ赤鐵鑛ヲ發見シタノデアリマス、性質ハ赤鐵鑛トシテハ最上ノモノデ、酸素ヲ還元スレバ殆ド純鐵ト云フ御話デアリマス、鑛石ヲ一寸見マスト殆ド鐵ノ片ノヤウナ感じヲスルノデアリマス、尙ホ貧鐵デ四〇%程度ノモノデアリマシタガ、恐ラク一箇村ノ

鑛區ノ中ニ千萬噸ヤソコラノ貧鐵ハアルラシク聞イテ居リマス

〔委員長退席、中井川委員長代理著席〕

是ハ主トシテ盛岡附近ノ探鑛ノ結果デアリマスガ、他ニモソコ此處ニアルヤウデアリマス、由來岩手縣ト云フ所ハ、日鐵アタリノ話ヲ聞キマスト良イ鑛石ハナイ、釜石ノ鑛山以外ニハ鐵資源ハ乏シイノダト云フコトヲ、三井製鐵所時代ノ香村トカ云フ工學博士ガ言明シタノデ、マルデ彼處ニハ脈ガナイト云ツタ位ノ先入主ニ因ハレテ居ルヤウデアリマスガ、御承知ノ通り山嶽疊々シタアノ岩手縣デ、人跡未踏ノ地モ相當アルノデアリマス、是カラ探鑛ヲ續ケラレ、或ハ「アマチュア」ガアレ此レト言ッテ來ルコトヲ親切ニ御探リニナッテ、ソレカラソレト御探シニナレバ、私ハ相當ノモノガ得ラレルコト、思フノデアリマス、殊ニ先程申シマシタガ、内地產ノ原料ヲ利用スルヤウニ政府ガ積極的ノ方針ヲ採ラレマスレバ、或ハソレカラソレヘト斯ウ云フモノハ發見セラレテ、暮年ノ間ニハ相當ナ成績ヲ擧ゲ得ラレルノデハナイカト思ッテ居リマス、製鐵事業法ノ中ニハ政府ノサウ云フコトニ對スル方針ハ示シテゴザイマセヌガ、事務當局ニ於テ斯ウ云フコトノ實現致シマスヤウ

ニ、切ニ御骨折ヲ願ヒタイト思フノデアリマス、私ガ申上ゲタイコトハ小サイ事ハ澤山ニアリマスケレドモ、事務當局ノ方々ト此處ニ問答スルマデノモノモナイヤウデアリマス、商工大臣ノオ出デヲ待ッテ、商工大臣ノ言明ヲ伺ヒ、尙ホ商工省以外ノ、モット廣イ方面ニ互ツタコトハ、國防トカ或ハ國際收支ノ關係、地方農村等ノ關係ノコトハ豫算委員會デ各大臣ノ居ラッシヤル前デ御尋シタ方ガ便利ダト思ヒマスカラ、商工大臣ノ來ラレルマデ私ノ質問ハ是デ打切ッテ置キマス

○木原委員 簡單ニ當局ノ御意見ヲ伺ッテ置キタイト思ヒマスガ、私ハ専門家デナイノデアリマスカラ、詳シイコトハ申上ゲラレナイノデアリマスガ、「ロール」ト云フモノヲ拵ヘル木炭「ロール」製造ニ最モ必要ナルモノガ木炭デスガ、此木炭トカ、銑鐵トカ、必要デアルト云フコトハ、是ハ昭和七年頃デアリマシタカ、八幡製鐵所ノ技術會議デ證明出來タ、最近ニハ宮本サンデスカ、アノ方ノ御貢獻デ是ハ證明出來テ居リマス、ソレ程必要ナル木炭銑鐵デアリマシタガ、現在ノ日本内地ニ於キマス此製造狀態ハ、マダ微々タルモノデアリマス、到底内地ノ需要ニ應ズルダケノ生産ガ出來テ居ナ

イ、其大部分ハ外國ニ仰イデ居ル、ソレデ昨日參考資料トシテ御尋シタノハ、最近五ヶ年間ニ於ケル木炭銑鐵ノ日本ニ入ッテ來ル輸入總額、此數量ヲ御尋シタノデアリマス、參考資料ヲ戴キマシタケレドモ、是ハドウモ御當局ノ方ニ先般非公式ニ伺ッタノデアリマスガ、十分ノ材料ハ得ラレナイト云フコトデアリマス、併シ當局者トシテ調べテ居リマス所ニ依リマスルト、東京地方ノ村上商店ガ扱ッタ本年度ノ上半期ノ數量ノミニ於テモ六千噸ヲ使ッテ居ル、斯ウ云フコトハ、是ハ論ヨリ證據デ村上商店ノ方カラ材料ヲ報告シテ居ルノデモ分リマス、其他隨分木炭製ノ銑鐵ハ色々ノ方面ニ使ハレテ居ルヤウデアリマス、現ニ日鐵ノ舊八幡製鐵所ノ如キハ、本年度ニ五千噸カラ契約ヲシテ居ル、其他川崎造船所デアルトカ、東京金子「ロール」工場トカ其他澤山アルヤウデアリマスガ、サウ云フ譯デアリマシテ、需要ハズン／＼増加シテ居ルノデアリマス、然ルニ是ハ内地デ生産スルコトハ僅ニ今日ハ五六千噸ニ聞イテ居リマス、ドウシテモ多ク海外ノ輸入ヲ仰グノガ年額三萬噸ヲ下ラスト云フ素人筋ノ見込デアリマス、此木炭銑ハ無論品物ニ依ッテ價格ニ高下ガアルサウデアリマスガ、先ヅ平均適當

リ二百圓ト見マシテモ、六百萬圓ノ輸入ヲ仰イデ居ルト云フ概算ガ出テ居ル譯デアリマス、ソレコソ國際收支ノ改善ノ上カラ申シマシテモ私ハ重大ナ問題デアルト思ッテ居ルノデアリマス、是ダケ大切ナ木炭銑鐵ガ、此度ノ製鐵事業法ニ於テ第九條ノ上ニ現レテ居ナイ、他ノ製鐵業ハ全部入ッテ居ル、ソレ程今大切ナ木炭銑鐵ニ付テハ何等項目ニ舉ゲテナイノデアリマスガ、是ハドウ云フ譯デスカ、ドウ云フ理由デソレラ除外サレタノダラウカ、此點ヲ一寸承リタイ

**○東政府委員** 木炭銑ノ中ニ於キマシテモ低燐銑ニ屬スルモノハ、第九條ノ規定デ同ジ取扱ヲスルコトニ相成ルノデアリマシマスガ、尙ホ砂鐵等ヨリ採リマスル木炭銑ニ付キマシテハ、第十條及ビ第十一條ノ規定ニ依リマシテ同ジヤウナ取扱ガ出來ルモノト考ヘテ居ル次第デアリマス

〔中井川委員長代理退席、委員長著席〕

**○木原委員** ソレハサウデアリマセウケレドモ、低燐銑鐵ノヤウナモノハ、斯ウシテ項目ハ舉ゲテアリマスレドモ、殆ド出來テ居ナイノデセウ、九條デハ一番最初ニ「低燐銑鐵製造事業者」トアリマスガ、是ハ殆ド名目ダケデゴザイマセウ、現在デハ日鐵ニ

僅カバカリ試驗的ニヤッテ居ルヤウナモノデハナイデスカ、私ハサウ云フコトカラ、無理ニ十條ノ中へ入レナクテモ、是ダケハキリシタモノナラヤハリ低燐銑ト同ジク木炭銑鐵製造事業者ト斯ウ舉ゲテ戴イテドウ云フ不足ガアルダラウカト思フ、同ジ項目ニ入レテ戴イテドウ云フ不都合ガアルモノダラウカト思フ

**○東政府委員** 只今話ヲ聞キマス、日本ニ於テハ木炭銑ハ砂鐵若クハ砂鐵滓等カラ造ルノガ主デアッテ、ソレ以外ノモノカラハ餘リ木炭銑トシテハ造ラレテ居ラスト云フコトデアリマス、サウ云フモノカラ出來マスモノデアレバ、先程申シマシタヤウニ第十條及ビ第十一條ノ規定デ出來マス、ソレデ行ク積リニシテ居ル譯デアリマス

**○木原委員** ソレハ御尤デアリマス、ケレドモソレダケ大切ナモノヲ——低燐銑鐵ノ如キ今申ス通り現在日本ニハ拵ヘテ居ラヌデセウ、サウ云フモノデモ此處ヘ項目ニ舉ケテゴザルノニ、現在非常ニ必要性ヲ帶ビテ居ル木炭銑ヲ何故項目ニ舉ゲテイケヌノカ、其保護ヲ受ケル、獎勵ヲ受ケル心持ハ十條ナリ十一條ノ心持デ行ケルデアリマセウ、ケレドモ九條ノ規定ヘ持ッテ行ッテ名目ヲ舉ゲテ戴イテ居ッテモ何等不都合ナ點ハ

アルマイ、斯ウ私共ハ考ヘル

**○東政府委員** 御尤ノ御意見ト思ヒマスガ、唯實際問題ト致シマシテハ、只今申上デマシタヤウニ砂鐵若クハ砂鐵滓以外ノモノカラ作ルノハ餘リナイト云フコトデアリマスノデ、サウスルト規定ヲ決メマシテモ、實際ハ第十條及ビ第十一條ノ適用ニ依ッテ保護ヲ受ケル、ソレデ行ケルコトニナリマスノデ、其必要ハナイデハナイカ、斯ウ云フ考カラ此處ニ木炭銑ト云フ文字ヲ舉ゲナカッタノデアリマス

**○木原委員** ソレハ能ク分ッテ居リマス、アタノ仰シヤル意味カラ言ヘバ低燐銑鐵ト一ツコトデス、ソレハ同ジコトデス、此木炭製ノ銑鐵ヲ是カラ大イニ獎勵シテ行カナケレバナラヌモノダカラ、現在ヤッテ居ルモノガアタノ仰シヤルヤウナ十條ノ適用ヲ受ケルナラソレハ宜シイ、私ハ現在ヤッテ居ルノヲ彼此レ言フノデハナイガ、兎ニ角ソレダケ製鋼界ニ必要ナ木炭銑ノ取扱ヲモウ少シ條項ニ舉ゲテ戴ク御意思ガナイカ、是ダケノコトデゴザイマスカラ……

**○東政府委員** 御意見ハ御尤ト思ヒマスガ、唯低燐銑ニ付キマシテハ、只今餘リ御話ノ通りナイノデアリマスガ、是ハ茲ニ掲ゲテ置キマセヌト云フト、將來起ッタ場合

ニ保護ヲ受ケル途ガナイ譯デアリマス、唯木炭銑ニ付キマシテハ、先程カラ申上ゲマスヤウニ日本ニ於キマシテハ、砂鐵及砂鐵滓等カラノ木炭銑、殆ドソレニ限ラレテ居リマス譯デアリマス、是デ法ノ趣旨ハ十分達セラレルモノト考ヘマシテ、斯ウ云フ規定ニ致シテ居ル次第デアリマス

○木原委員 是デ私ハ終リマスガ、低燐銑モ將來殖ヤス御見込ニナッテ居ル、木炭銑モ鋼界ノ藥トモ言フベキ木炭銑ノ如キハ、政府ハ大ニ獎勵ナサツテ、一面ニハ輸入モ大ニ防遏シナケレバナラヌ、斯ウ云フヤウナ重要性質ヲ帶ビタモノデアルガ故ニ、ヤハリ是ハ低燐銑ノ扱ヒト同ジヤウナ心持デ之ヲ御取扱ナサツテモ差支ナイノデハナイカ、斯ウ思ッテ御尋シタノデアリマス、能ク分ッテ居リマスカラ、別ニ御答辯ハ要リマセヌ

○清瀬委員長 高橋君、宜シウゴザイマスカ

○高橋委員 商工大臣ガ御見エニナリマシタカラ御尋致シマスガ、次ノ議會ニハ内地産ノ製鐵原料ヲ利用セシムル方針ノ立法ヲ御提出ニナルノカドウカ、之ヲ一ツ伺ヒタイノデアリマス、今年ノ春ノ議會ノ製鐵事業法ノ委員會ノ速記ヲ見マス、伍堂商工

大臣ハ斯ウ申シテ居ラレマス「ソレカラ尙ホ砂田君ノ御話ニナリマシタ貧鐵處理其他ニ對スル助成ノ仕方ガ、此法案ニ現ハレテ居リマス點ダケデハ、如何ニモ消極的デアル、其コトハ私モ認メテ居リマス、實ハ助成獎勵金ヲ給スルコトヲ得トデモ書キタカッタノデアリマスケレドモ、サウ云フコトヲ明記致シマスレバ、豫算ガ伴ハナケレバナライノデアリマスカラ、是ハ今日明ニ其豫算ヲ立テルコトガ出來マセヌ爲ニ、來年度ノ次ノ議會ニ於テ相當要求スル積リデ居ルノデアリマス」斯ウ云フノデアリマ

スガ、政府ハ此言明ヲ重ンジテ、必ズヤ時代ニ即シタ、政府ノ言明サレマシタ財經三原則ノ線ニ沿ウタ案ヲ御出シ下サルコトヲ私ハ期待シテ居リマスガ、如何デゴザイマセウカ

○吉野國務大臣 國內ノ資源ノ利用ヲ促進スルト云フコトニ付キマシテハ、出來ルダケノ力ヲ盡シタイト思ヒマス、一部分ハ此法律ニ依リマシテモ出來ルト思ヒマスガ、又此法律デ足ラナイ點モアラウカト思ヒマス、ソレ等ノ施設ノ具體的ニドウ云フコトヲヤルカト云フコトハ、段々是カラ研究シテ參ル譯デアリマスガ、其研究ノ結果必要ガアリマシテ、或ハ豫算ナリ、或ハ法律案ナ

リヲ必要トスルト云フ場合ニハ、御協賛ヲ願フ手續ニ致シタイト思ヒマス

○高橋委員 今サウ云フ法案ヲ御出シニナル御意向ダト承リマシタ、ソレニハ少クモ次ノ重要ナ希望ヲ私ハ述べテ置キタイト思ヒマス、是ハ先程一通リ申上ゲマシタガ、實驗研究ヲ十分ニヤラレル、早速日鐵會社

法ノ第九條ノ適用ヲナサリ、ソレ以外ニモ先程御話ノアリマシタ東北大學、或ハ民間ニ砂鐵製鍊ニ對シテ色々研究實驗ヲヤッテ居ル向ガアリマス、電氣ニ依リ、或ハ電波ニ依リ諸種ノ考案ヲ立テ、居ルモノモアルヤウデアリマスカラ、之ニ助成ノ方法ヲ講ジテ戴キタイ、ソレガ一ツ、ソレカラ國產ノ原料ノ併用ヲ少クモ日鐵會社ニハ強制スルノ手段ヲ執ッテ戴キタイ、第三ハ國產ノ原料ヲ使用シテ出來上ッテ鐵鋼ニ對シテハ、特別ノ助成金ヲ與ヘルヤウニシテ戴キタイ、第四ハ日鐵會社ニハ國產ノ製鐵原料品ノ買入ヲ強制シテ戴キタイ、斯ウ云フヤウナ條件ヲ——私ハ產鐵獎勵法ト云フヤウナ名ヲ著ケタイノデアリマスガ、加味シテ戴クヤウニ出來マセヌデセウカ、大臣ノ御意向ヲ伺ヒタイ

○吉野國務大臣 今此處デ具體的ニ必ズサウ云フ規定ヲ編ムノダト云フ程ノコトヲ申

上ゲルダケノ、實ハ準備ガゴザイマセヌノデス、唯産金ニ付テモ同様デアリマスガ、常識的ニ相當ニ鐵鋼業者ハ儲ッテ居ル工合ナモノデスカラ、必シモ今御話ノヤウニ獎勵金云々ト云フコトヲ致シマセヌデモ、製鐵業者ノ現在ノ利益ノ範圍内ニ於キマシテモ、或ハ話合ニ依リ、或ハ肯カヌ場合ニハ、幸ニ此法律ガ御協賛ヲ得マシタナラバ、此法律ノ規定ニ依ッテ、今御話ニナリマシタヤウナ國產資源ノ利用ト云フコトハ相當ニ達セラレラウ、斯様ニ考ヘテ居リマス、併シ御話ニナリマシタ數々ノ點ニ付キマシテハ篤ト考慮ヲ致シタイト思ヒマス

○高橋委員 如何ニモ製鐵事業法ノ中ノ二十條、二十一條ヲ見マスト、今大臣ノ御答ニナリマシタ通りノコトガ實施セラル、ヤウデアリマス、唯此處ニハ國產ノ原料品、例ヘバ貧鐵ノ開發、砂鐵ノ利用、サウ云フモノニ對シテ政府ノ補助金ヲ與ヘルト云フ項目ハナイヤウデアリマス、是ハヤハリ先程申シマシタ通り、産金法ノ第十六條ノ規定ノヤウニ、獎勵金ヲ交付スルコトヲ得ト云フ、斯ウ云フ積極的ノ所マデ進ンデ行カケレバイケナイト思ヒマス、現ニ前議會ニ於ケル製鐵事業法ノ委員會ニ於キマシテ、伍堂商工大臣ハ「特別ノ助成デモシ

ナケレバ引合ハナイノデアリマス、サウ云フノニ對シテハ「クラブ」ノ方法ヲ使ツタガ一番有利ダト云フコトニナリマス」是ハ龜井委員ニ對スル答デアリマス、製鐵事業法委員會ノ第四回ノ速記録ノ二十一頁ニアリマス、ソレデ龜井委員ハ「御説明ハ能ク諒承シマシタ、サウスルト私ノ伺ヒマシタ點ハ最後ノ點ナンドスガ、鞍山デオヤリニナリマシタ貧鐵處理デハ「クラブ」ヲ使ハナクテハ茂山ノ開發ハ採算上困難デゴザイマセウカ、其點ナンドス」伍堂國務大臣「其通りデゴザイマス、助成ガナケレバ……」斯ウ云フノデアリマス、政府ノ狙ッテ居リマスル貧鐵處理法デスラモ助成ガナケレバイケナイト云フコトヲ、アノ製鐵ノ權威者ガ國務大臣トシテ言明セラレテ居ルノデアリマスカラ、内地ニ於ケル貧鐵ノ開發、砂鐵ノ利用ニハ相當ナ私ハ獎勵助成ガナケレバ不可能ダト思フノデス、實ハ斯ウ云フコトヲ政府ニ御願スルノニ都合好ク財經ノ三原則ヲ御立テニナリマシタノデ、私共ハ良イ看板ヲ出シテ戴イタト喜ンデ居ルノデアリマス、此點ヲ商工大臣ノ御言明ヲ聽イテ私ノ質問ヲ終リマス

○清瀨委員長 大島寅吉君

○大島委員 私ハ此製鐵事業法案ニ對シマ

シテハ、幾多ノ質問ガアルノデアリマス、原鐵問題、或ハ貧鐵處理、或ハ「日滿ブロック」ニ依ル方法等ニ付テハ澤山御質問ヲ致シタイノデアリマスケレドモ、併シ斯様ナコトヲ申シテ居リマスルト、一時間ヤ二時間デハ到底要領ヲ得ルト思ハヌ、殊ニ本日中ニ是非質問ハ大體打切ッテ、サウシテ何トカ案ヲ通過サセルヤウニシヨウデハナイカト云フ大體ノ空氣デアリマスルシ、又吾々モ本案ノ通過スルコトニ反對スル者デハナイノデアリマス、ソコデ私ハ寧ロ質問ト云フヨリハ議事進行的ニ、前ノ委員會ニ於ケル吾吾ノ多少當局トモ折衝致シタ點ニ付テ申上ゲマシテ、サウシテ商工大臣ノ考慮ノ餘地ガアルカナイカト云フコトヲ承レマスケレバ、吾々モ亦修正等ニ對シテモ便宜デアアル、斯様ナ點カラ御同致シタイノデアリマス、併シ其前ニ私ハ唯僅カ五分間バカリ申上ゲテ見タイノデアリマスガ、ソレハ此春ノ議會ニ於キマシテモ、今日ノ鐵饑饉ハ是ハ前商工大臣トサレテハ決シテ不足シテ居ルノデハナイ、所謂實情ミニ依ル所ノ思惑ニ依ル需給ノ圓滿ヲ缺イテ居ルノデアアル、斯ウ云フ大體見解デ居ラレタヤウデアリマス、併シ多數ノ委員諸君ハ皆サウデナイ、實際不足ヲシテ居ルノダト云フ考デ居ラレマ

シタガ、其後ニ於テモヤハリ不足ノ事實ハ不足デアアルノデアリマスガ、此不足ヲ來シタ原因ハ何處ニアルカト言ヒマスルト、是ハ世界的ノ情勢ニモ依ルケレドモ、大體ニ於テハ商工省ノ數年來採リ來ツタ所ノ消極的ノ指導方針トデモ申シマスルカ、是方今日ノ饑饉ニ拍車ヲ掛ケタノデハナカラウス、殊ニ日鐵中心主義デ進メラレタト云フコトハ、一層斯様ナ狀態ヲ惹起シテ來タノデアアル、例ヘバ熔鐵爐ノ許可ノ申請等ニ對シマシテモ、數年經テモ中々許可サレナカッタト云フヤウナコトハ、確ニ事實デアルト思フノデアリマスルガ、殊ニ又前商工大臣ハ、此法案ノ骨子ニナル所ノ最モ取締ラナケレバナラヌノハ、所謂層鐵ニ依ッテ製鋼スル所ノ濫設ヲ取締ラナケレバナラヌノデアルト申サレ、先程吉野商工大臣モ御話ガアッタヤウデアリマスルガ、所謂平爐ノ取締ラスルコトガ最モ急務デアアル、是非必要デアアル、斯様ニ仰セラレテ居リマスルケレドモ、成程ソレハ「スクラップ」ヲ外國依存ニ依ラヌヤウニスルト云フコトニ對シマシテハ、吾々モ敢テ異議ノアル筈ハアリマセヌ、極ク贊成ノコトデアリマスルケレドモ、今日ノ「スクラップ」製鋼法ガ跛行的ニ

多クナツタト云フヨリハ、寧ロ之ニ對スル熔鐵爐、所謂銑鐵ノ製造ノ方ガ跛行的ニ過少デアッタ、言換ヘマスレバ熔鐵爐ノ許可ナドガ遅レタカラ此狀態ヲ惹起シタノデアルト云フ風ニ吾々ハ考ヘルノデアリマス、左様ニ考ヘテ參リマスル時ニ於テ、ドウシテモ本事業法案ニ對シテノ全部ヲ通ジテ、吾々ノ頭ノ中ニ流レテ居ル考ハ、何トナク當業者ニ不安ヲ與ヘルノデハナイカ、所謂今日ノ鐵生産擴充ト云フ趣旨ニ副ハナクテ、反對ニ生産ヲ減少スル、低下スル方法ニナリハシナイカ、斯様ナ點ヲ懼ル、ノデアリマス、殊ニ前商工大臣ハ、昭和十六年度ノ推定量ハ六百二十萬噸ト云フヤウナコトヲ申サレテ、何人モ其少ナ過ギルト云フコトニハ驚イタノデアリマスルガ、今日ハ又狀態モ變ッテ居ルカラ、一層サウデアリマスルガ、モウ既ニ五六百萬噸ト云フモノハ本年ニモ必要ナ狀態ニナッテ居リマス、ソコデ新聞紙ヲ通ジテ拜見致シマスルト、現商工大臣ニ於カレテハ、昭和十六年度トシテハ一千萬噸位ノ所ヲ基準推定量トシテ、指導方針ヲ進メラレルヤウナコトモ見エテ居ルノデアリマスルカラ、此點ハ稍、安心ヲ致シテ居ル次第デアリマスルケレドモ、唯吾々ノ懼ル、所ハ、是ガ擴充ニナラズシ

テ却テ減少スルコトニナラヌカト云フコトヲ惧ル、ノデアリマスルカラ、此點モ豫メ御諒解ヲ願フテ置キタイト思フノデアリマス

ソレデハ只今成ベク懇談會デ話シタラドウダト云フ注意モアリマシタカラ、各箇條ニ付テハ其時ニ申上ゲルコトニ致シマシテ、私ハ此中最モ大キナ問題デアリマシタ二三ニ付テ、大體尙ホ御考慮ノ餘地アリヤ否ヤト云フコトヲ、其程度デ宜シウゴザイマスカラ、承ッテ置キタイト思フノデアリマス、ソレハ第二十條ノ規定ニ對シマシテハ、大體吾々ノ方デハ、是ハ餘リ強過ギルカラ、重要産業ノ統制法ニ依ル程度ノ法文ノ書キ方ニ修正シテハドウカ、斯様ニ申シタノデアリマスルガ、商工當局モ此點ハ多少耳ヲ傾ケテ居ラレタヤウニ思ハレマシタガ、昨日懇談的ニ鑛山局長ニ伺ッテ見マシタ所ガ、大體同ジヤウナ意味ダカラ斯様ニ出シタノダ、斯ウ云フ御説デアリマスルケレドモ、文意ガ違フト隨テ解釋モ違ッテ參リマスルカラ、ソコニ於テ相當違ガアリハセヌカ、斯様ニ考ヘルノデアリマスルガ、此第二十條ニ對シテハ、尙ホ多少ノ御考ヘ下サル餘地ガアリヤ否ヤト云フコトヲ伺ッテ置キタイノデアリマス

尙ホ時間ガナイカラ一遍ニ申上ゲマスルガ、次ニ第二十條ノ第二項ノ場合ト、第二十一條ノ場合ニ於テ、色々ノ設備ノ變更等ヲ命ジタリ、或ハ研究等ノ特殊ノ設備ヲ命ズル場合ニ於テ、其他原料ノ保持ヲ命ズル場合ニ於テ、補償ノ規定ヲ設ケラレテハドウカト云フコトハ、是ハ前議會ニ於テモ、大體ソレガ必要ダト云フ意味合ニ御答辯ガアッタノデアリマス、所ガ是モ私ザツクバランニ申上ゲルノデ、決シテ昨日鑛山局長ト彼此レ懇談ヲ致シマシタ事ヲ此處デ申上ゲテ攻撃スルヤウナ考ハナイノデアリマスカラ、左様ニ御聽取ヲ願ッテ置キタイノデアリマス、ソコデ其御話ヲ致シマシタ時ニ、マア補償ハ必要デアルガ、政府トシテモ左様ナ場合ニハ、當業者ガ望マヌヤウナコトハ、コチラニモ補償ノ義務ガアルカラ成ベク命ジナイヤウナ考デ居ル、斯ウ云フ御話デアッタノデアリマス、所デ今ノ作業方法トカ、或ハ研究等ノ設備ノコトハ、是ハ當業者ガ望マナケレバ命ジナイトスレバ、ソレデ補償ト云フコトモ自然解消致シマスルガ、次ニアリマス所謂原料ノ保持ト云フコトニ對シマシテハ、是亦同様ニ成ベク命ジナイヤウニスル方ガ宜カラウト思フト云フ御話ガ昨日アッタノデアリマスガ、私ハ日

鐵ニ對シテハ、既ニ原料ニ利子ノ補給ヲ致シテ居ラレドハナイカ、ソレデアルカラ普通ノ一般ノ「アウトサイダー」ト申シマスカ、他ノ熔鑛爐ヲ持ツ連中ニモ、並行的ニ、所謂競争ト言フト何カ恐イ競争ノヤウニ聞エマスルガ、所謂競ウテ生産擴充ヲスルト云フ意味合ニ於テ、他ノ「アウトサイダー」ニモ平等ニ原料保持ヲ命ジテヤルノガ宜イデハナイカ、斯様ニ承リマシタガ、ヤハリ之ニ對シテハ利子ノ補給バカリデハナイ、其他ニモ色々當業者ニ澤山保持サシテ置クト云フヤウナコトハ迷惑ニナルコトデアルカラ、成ベク命ジタクナイト考ヘテ居ル、斯様ニ御話ガアッタノデスガ、ソレハアナタ方ノ机上ノ御考デアリマセヌカ、誰デモ今日斯様ナ大金ヲ掛ケテ熔鑛爐ヲ造ッテ居ルヤウナモノハ、是ハ成ベク長イ間ノ——半年ノモノハ一年ノモノハ二年モ原鑛モ用意シテ置キタイト云フコトハ人情デアル、殊ニ今日ノヤウナ場合ニナルト、直グ又原鑛ヲ得ルノモ容易デナイト云フヤウナコトガ起キテ來ルノデアルカラ、長イ間ノモノヲ用意シテ置クト云フコトハ人情デアル、併ナガラソレヲシ得ナイノハドウ云フ所ニアルカト申シマス、ヤハリ色々ノ資金關係モアル、資金ハ他カラ

融通ヲ受ケルトシテモ、此資金ニ對スル利息ト云フヤウナモノガ直接影響シテ來ルノデアルカラ、ソコデ爲シ得ナイノデアル、ソレデ迷惑デアルカラ命ジナイヤウニシテ、成ベク日鐵ニ命ズルヤウニスルト云フヤウナコトハ、實際實業ニ從事シテ居ル者ノ考トハ相當ニ隔ッタ考デアリマセヌカ、斯様ナ意味合ニ申シタノデアリマスガ、此點ニ付キマシテモ商工大臣ハドウ云フ工合ニ御考ニナリマスルカ、極ク大體ノ點デ宜シウゴザイマス、餘リハッキリスルト宜シクナイ、云フノデアリマスルナラバ、御考慮ノ餘地アリヤ否ヤト云フ點ダケデ宜シウゴザイマスカラ、其程度デ承リタイト思フノデアリマス、尙ホ第二十二條ノ規定ハ、前ニハ第一項ダケ置イテ第二項ハ削除スルヤウニ吾々ハ考ヘテ居ッタノデアリマスガ、此點ニ付テハ末文ニ秘密漏洩ノ取締規定ヲ置イテ、之ヲ以テ此規定ヲ活カサウト云フヤウナ御考ノヤウデアリマスカラ、是ハ先ツ此程度デ私ハ申上ゲマセヌガ、唯第二十五條ノ公益ヲ害スルトキト云フコトハ御拔キニナリマシタケレドモ、終ヒノ方ノ法人ノ役員ノ解任ニ付デアリマスガ、許可ノ取消以外ニ、法人ノ役員ノ解任ヲセナクテハナラヌト云フ必要ガアリマスガ、斯様ノ

點ニ付テ極ク簡單デ宜シウゴザイマス、又大體ノ當局ノ意向ガ分リマスレバ、修正スルニシテモ考ヘ方ガアルカラ、此點ニ付テ承リタイト思ヒマス

○吉野國務大臣 御質問ノ第一點ニ付キマシテハ、統制法ノ規定ト大體似テ居ルノデアリマスガ、今日ノ時局ガ是カラドウ云フ風ニ發展致シマスカ分リマセヌガ、鐵材ト云フモノ、需要ハ益々盛ニナルグラウト思ヒマシテ、供給ノ點ガ大分困ルト云フコトガ豫想セラレルノデアリマスガ、サウ云フ場合ニ鐵材ノ需給ヲ調整シテ見地カラ致シマスルト、幾ラカ此製鐵事業法案ノ方ガサウ云フ事態ニ善處スル場合ニハ宜クハナイカ、細カイコトハ別デゴザイマスガ、統制法ノ方ハ消極的デアリマシテ、圓滑ナル供給ヲ妨ゲルトカ、當該産業ノ利益ヲ害スト云フヤウナ條件付ニナッテ居リマスガ、ソレダケデハ現下ノ鐵鋼ノ需給ノ調節ヲヤルト云フ時ニハ不便デアッテ、モウ少シ積極的ニヤル必要ガアリハセヌカト考ヘマスカラ、此前ノ當時トハ少シ事情ガ違ヒマシテ、現下ノ情勢カラ見マストヤハリ本法案ノ方ガ適當デハナイカ、斯様ニ考ヘテ居リマス

ソレカラ公益上必要アッテ色々ナコトヲ

命ジマスル時ノ補償問題ニ付キマシテハ、先ヅ第二十條ノ二項ノ關係カラ私ノ考ヲ率直ニ申シマス、相當ニ利益ガアル場合ナラバ其範圍ニ於テハヤッテ戴ク、併シソレ以上ノコトヲ若シ命ズルト云フ場合ニハ補償スルノガ私ハ寧ろ當然グラウト思フ、ソレデアリマスカラサウ云フ場合ニ於キマシテハ、補償スルト云フコトニ付テハ少シモ異存ガアリマセヌ、又サウアルベキダト考ヘテ居リマス、第二十一條ノ關係ハ軍事上ノ關係デゴザイマスカラ、軍事當局ハドウ云フ御意見デアリマスカ、恐ラクヤハリ軍事上必要ガアッテモ、若シ適當ナ事ヲ命ジマシテ、之ニ依ッテ業者ニ所謂損失ガアリマス、或ハ苦痛ヲ與ヘルト云フヤウナ場合ニハ、是亦適當ニ補償ヲスルコトニナルグラウト云フコトヲ、私ガ代ッテ申上ゲテモ宜カラウト存ジマス

第二十五條ノ關係法人ノ役員ノ解任ノ點デゴザイマスガ、是モ率直ニ申上ゲマスガ、一寸御考ニナリマス、隨分嚴シイ監督規定デアルガ如ク御考ニナルノデアリマスガ、實ハ從來モ幾多ノ法律ニアリマス立法デゴザイマシテ、立法スル者ノ頭カラ申シマスト、是ハ法人ノ業務其モノ、制限ヲシタリ、許可ヲ取消シタリスルト云フコトノ權

限ヲ法律ヲ持ッテ居リマスガ、製鐵事業ノ如キモノハ許可ヲ取消シタカラト云フテ、唯膺懲スルト云フダケデハ目的ヲ達シマセヌノデ、ヤハリ其事業ヲヤリタイ、ソレデソコマデ行カナイデ、若シ法人ト云フモノ、役員ガ非常ニ不都合ナモノデアルト云フコトナラバ、役員ノ解任位デ以テ我慢ヲシテ、事業其モノハヤハリ繼續シテ、許可ノ取消ヲ置クコトガ宜クハナイカ、是ハ實ハ此法律バカリデハゴザイマセヌデ、幾多ノ最近

——デモゴザイマセヌガ、相當長イ間カラノ法人處罰ト云フモノニ關スル一ツノ立法例ニナッテ居リマス、併シ私モ長ク役人ヲシテ居リマスケレドモ、此法律ガアルカラト云ウテ、ソレデハ此條項ニ依ッテ法人ノ役員ヲ解任シタ例ガアルカト云フト、ソレハナイノデス、唯斯ウ云フ規定ヲ置クコトニ依ッテ、役員モ能ク法律ノ規定ニ從ッテ業務ヲヤルコトヲ期待シテ居ルノデアリマス、是ガアルカラト云ウテ別ニ役員ヲドウ斯ウト云フコトハゴザイマセヌ

○大島委員 原鑛ニ對スル利子ノ補給ハドウデスカ

○吉野國務大臣 今申上ゲマシタ通り、軍事上ノ必要云々ト云フコトニ依ッテ、若シ

軍部ノ方デ原鑛ノ保存ヲスル爲ニ、貯藏ヲ命ズルト、斯ウ云フ必要ガアル場合ニハ補償ヲスルコトガ當然デアラウト斯様ニ考ヘテ居リマス

○大島委員 其點ニ付テ一寸伺ッテ置キタイ點ハ、是ハ實ハ斯ウ云フヤウナ工合ニ、此前ニモ皆聽カレテ居リ、又考ヘラレテ居ルノデアリマスガ、所謂軍事上ノコトヲ彼此レ言フコトハ出來ナイガ、兎ニ角必要ガアルトカナイトカ言ッテモ、「アウトサイド」ニ貯藏ヲ命ズルトスルト、補給スルト云フト所謂豫算ガ伴ッテ來ル、ソレデ大藏省ガ彼此レ言フ、所ガ日鐵ニ對シマシテハ配當ノ中カラ之ヲ差引クノダカラ一般豫算ニ計上スル必要ガナイ、斯ウ云フヤウナ關係カラシテ、勢ヒ實際問題トシテ日鐵ニバカリ利子ノ補給ヲスル、事實上ノ補給ヲスルト云フヤウナ意味合ニナリハセヌカ、斯様ナコトハ將來日鐵中心ニ返ル虞ガアル、今日日鐵中心ナルガ故ニ此饑饉ノ一ツノ原因ヲ成シテ居ルノデハナイカ、然ルニ又其憂ガアルノデヤナイカ、斯ウ云フ風ニ考ヘラレルノデアリマス、ソコデは何モ「アウトサイド」ヲヨリ以上ニ待遇セイト云フノデモナシ、ドレ程セヨト云フコトデモナイガ、必要ノ場合ハ公平ニ競ウテ生産擴



アラウカドウカト云フコトデアリマスガ、現行法デ以テ免税ノ特典ヲ十年ナリ十五年ヤツテ居タノヲ、中途カラ剝奪シタ規定デアリマス、而シテ現行法ニ依ッテ十五年得テ居ルモノガガダ現ニアリマスカラ、形式的ニ見テ之ヲ救ハナケレバナラス、ドウシテモヤハリ沿革上ノ理由ト云フモノヲ少シ斟酌シテ考ヘナイト、實際ノ事情ニ合ハナイト云フ考カラ、此儘此規定ヲ置イタカラトアリマス、必ズシモ此規定ヲ置イタカラト言ッテ、製鐵事業ハ一割ノ利益率ガナケレバ事業トシテ成立タナイモノダト云フ風ニハ私ハ考ヘマセヌ

○小池委員 能ク分リマシタ、輕イ意味デ百分ノ十ト云フ意味デ出シタト云フコトデアレバ、是ハ問題ニシナイデモ宜イト思ヒマスガ、根本ノ問題ハ斯ウ云フコトヲ伺ヒタイ、現在ノ製鐵會社ガ此一兩年、或ハ近キ將來ニ於テ上ゲ得ルダラウ所ノ利益率、是ハ製鐵業ト云フ企業ハ、ソレ以下ノ利潤率デアッタナラバ萎縮シテシマフダラウト考ヘラレカドウカト云フ點ガ重點デアリマス、ト云フノハザックペランニ申上ゲマスガ、私ハ斯ウ云フ考ヲ持ッテ居リマス、先程來大臣ノ言葉ノ中ニモアリマシタガ、日本製鐵ノ方ハ割合「コスト」ガ安イ、日本製

鐵單獨デ存在シテ居レバモウ少シ安ク鐵鋼材ヲ賣レル、賣ッテモ會社トシテ差支ナイ、ケレドモサウデナイ、「コスト」ノ高イ所ノ他ノモノガアッテ、ソレトノ關係カラ引ッ掛ッテ參リマシテ安ク下ゲル譯ニイカヌ、隨テ先刻配當ガ七分ニナッタ理由ガソコニアルト云フコトヲ仰セラレタ、サウ云フコトガ始終現在起ッテ居ル、私共ノ希望スル所ハ、現在ノ製鐵會社ノ利益率ガ相當龐大ダト私ハ認定スルノデアリマスガ、此製鐵會社ノ利益率ヲ何等カノ相談ナリ、或ハ力ナリ、其時ノ適當ナル方法ニ依リマシテ、利益率ヲモウ少シ下ゲサセテ——其具體的方法ハ細カクナリマスレバ配當ノ問題ニモナリマセウガ、ソレヲ製品ノ値下リノ方ニ振向ケルト云フコトニ致シマスレバ、或ハ日本製鐵ガ「コスト」ヲ安ク出來ル、安ク賣リタイガ賣レナイト云フコトヲ緩和スルコトガ出來ル、日本製鐵其他ノ會社ガ共ニ手ヲ携ヘテ、安ク製品ヲ提供スルト云フコトヲ實ハ私ハ希望スルノデアリマシテ、サウ云フ意味カラ大臣ガ現在ノ製鐵會社ノ利益率ヲドウ見ラレルカ、此利益率ヲ妥當ナルモノトシテ企業ヲ將來維持發展セシムルカ、是位ナケレバナラスト思ヘバ是ハ抑ヘル譯ニイカヌダラウガ、若シモ少シ多イト云フ御考

ガアレバ、ソコニ何等カノ方法ヲ講ジテ利益率ノ方ニ遠慮セシムルト云フ方法モ亦起ラウト思フノデアリマス、是モ御承知ダラウト思ヒマスガ、滿洲ノ鐵鋼材ニ付テハ、ヤハリ内地ノモノトノ喰ヒ違ガ來テ居リマス、滿洲デハヤハリ内地ノ製品ガ「コスト」ガ高ク、建値ガ高クナルカラシテ滿洲ダケデハ安クナラス、日本内地ノ御付キ合ヲシテ高ク賣ラナケレバナラスト云フ難カシイ事情ガアルノデアリマス、其痛ハ何處ニアルカ、滿洲モ安イ鐵ヲ使ヘルノニ安イモノガ使ヘナイ、日本内地モ安イモノヲ使ヘバ使ヘルノニ使ヘナイト云フコトハ、利益率ヲ龐大ニ上ゲテ居ル他ノモノガソコニ存在シテ居ル爲ニ、一切ガ行詰ッテ參ルト云フ形ニナルノデハナイカト私ハ思フノデアリマス、サウ云フ觀點カラ見マシテ、現在ノ製鐵業ノ利益率ヲドウ御覽ニナッテ居ルカト云フコトヲ伺ヒタイト思ヒマス

私モ考慮致シテ居リマシテ、今、日鐵ト其他ノ業者トノ間ニ一ツノ「カルテル」ト云フモノヲ作りマシテ、日本ヲ打ッテ全體トシテ鐵鋼ト云フモノ、生産ナリ、販賣ト云フモノヲ合理的ニヤルヤウニ努メサセタイ、サウシテ又滿洲トノ關係ニ於テモ、今申サレマシタヤウナニ元的ノ値段ガ出ルヤウナコトノナイヤウニ、其點ニ付テモ一ツノ調和點ヲ見出シマシテ、一元ニナルヤウニ致シタイ、斯ウ云フ風ニ思ッテ居リマス

○吉野國務大臣 御承知ノ通り製鐵事業ト云フモノハ、過去ニ於キマシテハ色々浮沈ガアリマスノデ、隨分不況ナ時代モアッタノデゴザイマスガ、現在ノヤウウナ狀況デアリマスナラバ、製鐵事業ノ利益ハ相當多イ、斯様ニ考ヘテ居リマス、隨ヒマシテ今御話ニナリマシタ點ニ付キマシテモ、實ハ

○小池委員 御答ニナルノハ難カシイカト思ヒマスガ、モウ少シ私達ハ突詰メテ伺ヒタイト思フノデアリマスガ、現在トシテハ相當ナモノダト云フ觀察ヲナサッテ居ルヤウデアリマスガ、ソコデ第二十條ト引掛ッテ解釋シテ行カナケレバナラス、第二十條デハ價格ノ公正ヲ圖ルト云フコトノ爲ニ、色々ノ力ガ發動スルノデハナイカト考ヘサセラレテ居ル、此第二十條ト、今御話シタヤウナ利益率ノ問題アタリモ關聯シテ考ヘテ行カナケレバナラスト思フノデアリマス、之ニハ色々異論モアルト思ヒマスガ、私ハサウ思ッテ居リマス、サウ云フ意味デ第二十條ヲ考ヘテ戴キタイ、私ハ斯ウ云フ風デアラナラバ左程問題ニスベキデハナイト

御話ニナリマシタ點ニ付キマシテモ、實ハ

思ヒマスケレドモ、申スマデモナク此時局ニ際會致シタノデアリマスカラ、色々政府ノ御話ヲ承ツタ上デ、國民ハ相當覺悟シテ時局ニ當ルコトハ勿論ナノデアリマスケレドモ、隨分苦シ目ニ國民ハ遭フノデアリマスカラ、何かコ、デ國家ノ經濟ナリ、國民ノ生活經濟ナリト云フモノガ、政府ノ親切ナ考慮デ、民間ノ企業者ノ本當ノ協力ト云フモノニ依リマシテ、幾分デモ國家ナリ、國民生活ノ方ガ緩和サレルト云フ方法ガアレバ、是ハ相當ナ商賣ヲ乘越エテモヤッテ行カナケレバナラヌト思ヒマス、此點カラ考ヘマスト、鐵ノ値ノ幾分デモ安クナルコトハ、國家豫算ヲ消化スルニモ樂ニナルコトハ勿論、又一般ノ民間ノ經濟ニモ非常ニ關係ガアルノデアリマス、其鐵ノ値ヲ安クスルト云フコトハ、今申上ゲマシタヤウナ事業會社ガ相當ナ利益ヲ上ゲテ居ル、相當龐大ノ利益ヲ上ゲテ居ルト云フ點ニ著眼サレテ、之ニハ勿論反對ガアルト思ヒマスガ、其反對ヲ相當ナ程度乗切ッテ、政府ハ製品ノ値下ヲナサルコトカ、或ハ其他ノコトヲナサルト云フ態度ニ出テ呉レナケレバ困ルノデハナイカ、斯ウ私ハ思フ、是ハ製鐵業ダケニ付テ私ハ何等敵ノヤウニ申上ゲルノデハナイノデアリマシテ、此間カラノ議會ノ

調子ヲ見テ居リマス、逕信大臣ガ言ハレルノニ、電力料金ノ引下ト云フヤウナ問題、或ハ電力會社ノ八分ノ配當ト云フモノヲ切ラシテモ、或ハ程度ノ値下ヲシタイト云フ意向ガアルト云フコトヲ承ツテ居リマス、是ガヤハリサウ云フ意向ダト思ヒマス、一部ノ方面ニ我慢出來ヌ程度マデ我慢サシテ、國民生活ノ安定ナリ、其他ノ事業ヲ安全ニ發展セシメルト云フ材料ヲ作ッテヤルト云フコトハ、政府ノ當然此時局ニ際シテヤルベキコトダト思ヒマス、又農林大臣ノ御話ヲ聽イテ居ッテモ、疏安ノ問題デ來ルベキ來年度ニ於キマシテハ、疏安會社ノ方ヲ相當抑ヘ付ケテデモ、疏安ヲ今マデヨリモ安クスルト云フ決意ガアルト云フコトヲ本會議デ述べラレタノデアリマス、是ハドウスルカト言ヘバ、ヤハリ疏安會社ノ利益率ト云フモノニ檢討ヲ加ヘテ、之ヲ遠慮サセルト云フ方法以外ニナイト思ハレルノデアリマス、有ユル方面ニサウ云フ努力ガ民間、官邊ガ共ニ協力シテ爲スベキ時期ニ入ッタト思フノデアリマス、其際ニハ製鐵事業ノ如キハ先ヅ一流ニ位サルベキ、注目サルベキ事業デアルト思ヒマスカラ、サウ云フ點ニ付テ一ツ大臣ノ確乎タル考ヲ置イテ戴カナケレバイケナイノデアッテ、此委員會デサウ

言明ハ私ハ出來ナイト云フコトヲ知ッテ居リマス、無理ニ大臣ヲ突詰メテ言明シロト言ッテモ無理デアラウト思ヒマスガ、其氣持ハ必ズアルベキモノデアッテ、又一二箇月ノ内或ハ三四箇月ノ内ニ、黙ッテ居ッテモ議論抜キデサウ云フ時局ニ行クベキコトニナルト思ヒマス、サウ云フ點ガ是非必要デアルト思ッテ伺ッタノデアリマスガ、是以上伺ッテモ無理ダト思ヒマスカラ、私ノ強イ意見ヲ心ニ留メテ置イテ戴キタイト思ヒマス

ソレカラ簡單デアリマスカラモウ少シ伺ヒタイ、一貫作業デアリマスノト、一貫作業デナイ冷イ銑デヤリマス作業ト、應ニ付テドレ位費用ノ違ガ出テ來ルカ、モウ一ツ一緒ノコトデアリマスカラ、事務當局ニ先ニ伺ッテ置キマス、ソレカラ所得稅或ハ營業稅等ヲ前カラ免稅ヲシテ居ルノモアル苦デアリマスガ、昨年度ノ免稅シタ金額ハ幾ラニナルカト云フコトヲ一寸伺ッテ置キタイ

ノ見方ガアルデアラウト思ヒマス、殊ニ石炭ノ値段ニ非常ニ關係ヲ持ッテ參リマスノデ、一概ニ幾ラト申上ゲル譯ニハイカヌカト思ヒマスケレドモ、最近ノ石炭ノ値段ノ情勢アタリヲ探リマシテ大體ヤリマスレバ、マブドツチカト云フト熱源トノ關係ニナルノデアリマスカラ、ソレカラ計算致シマスト大體三圓乃至四圓程度ハ安クナルノデハナイカト思ヒマス、極ク粗ッポイ勘定デアリマスケレドモ、大體ソシナモノダト思ヒマス

○東政府委員 只今ノ御尋ノ免稅サレタ稅額ニ付テハ、只今調ベタモノガゴザイマセヌカラ、何レ後デ調ベテ申上ゲマス

○小池委員 只今ノ一貫作業ト冷銑作業トノ差ト云フモノヲ、實ハモウ少シ詳シク調ベテ戴キタイト思ヒマス、是ガ判リマセヌト、ドノ位ノ作業費ガ節約サレルカト云フ金錢ノ問題ダケデハナイト思ヒマスガ、一貫作業獎勵ノ根本ハ、一ツハヤリドノ位「コスト」ガ下ルカト云フ問題ニ付テモ、一貫作業ヲ獎勵スベキカ否ヤト云フ決定點ニナリマス、是ガ曖昧デアルト云フコトハ事務當局トシテ困ルト思ヒマス、私共モ專家デハナイノデスカラ、ハッキリシタコトハ知リマセヌ、各工場ヲ廻ッテ聽キマス、時

ニハ一圓位シカ違ハナイト云フ工場モアルノデアリマス、又相當違フ工場モアル筈デアリマス、私ガ疑フテ居リマスノハ、政府ノ當局ガ製鐵業ニ關シマシテ、此數年來一貫作業、一貫作業ト云フコトヲ非常ニ金科玉條ノヤウニ強ク言ハレマスケレドモ、私ハ實ハ疑フテ居ルノデアッテ、經費ノ點カラ左程一貫作業ハ利益ニナラナイデハナイカト云フ感ガ、工場ヲ歩キマス時ニスルノデアリマス、私ハサウ云フ計算ハ出來マセヌシ、工場チモ教ヘテ呉レマセヌカラ、本當ノ要領ヲ得ナイ、サウ云フ點ノ要領ヲ一ツ確カリ調ベテ戴キタイト思フ、ソレガ一ツノ論點ニナルト思フ、ソレガ決レバ免稅ヲスベキデアル、私ハ斯ウ云フ意見ヲ持ッテ居リマスガ、此第何條カニ書イテアリマスル所ノ所得稅及ビ營業收益稅ノ免稅——私ハ今日ノ製鐵業ハ免稅マデシテ獎勵スル程ノコトハナイノデハナイカト云フ、逆ナ意見ヲ持ッテ居リマス、言フ迄モナク製鐵業ノ急角度ノ發展ヲ希望スルコトハ、私ハ誰ニモ負ケナイノデアリマスガ、今日ノヤウナ非常ニ順調ニ行ッテ居ル際ニ、國家ガ之ニ免稅マデシテヤル必要ハナイト思ヒマス、自由主義ノ時分ナラバ、斯ウ云フコトモ勿論當然ナ處置デアリマ

ス、併シ大分時代ガ違ッテ參リマシテ、經營フシテ居リマスル製鐵事業者ト雖モ、今ハ構ヘガ違ッテ來テ居ル、昨年度免稅ヲシマシテ製鐵業ニ付テノ金額ト云フモノハ——其金額ガアツタレバこそ、製鐵業者ガ喜ンデ飛付イテ發展計畫ヲシヨウト云フ程ノ、大キナ金額ヂヤナイト思フノデス、或ル製鐵業者カラ言ヒマスルト、免稅ナドハドウデモ宜イノダ、ソナモノハ要ラナイノデ、勝手ニ事業ヲシタイノダト云フ位ナ意向ヲ持ッテ居ル人モアル位デアリマシテ、免稅ヲ囿ニサレテ發奮シテヤルト云フノハ、少クトモ大企業者ニハナイ筈ダト思ヒマス、サウスレバ折角製鐵事業法ノ中デ免稅ヲシテヤルト大イニ謳ッテ、獎勵ノ一手段ニサレテ居ルヤウデアリマスガ、大シタ刺戟劑ニナラス、大シタ刺戟劑ニナラヌモノニ、ナケ無シノ政府ガ幾分デモ取ルベキ金ヲ取ラナイト云フコトハ、詰ラヌコトデハナイカト思ッテ居タ、寧ロ思切ッテ此際取ルモノハ取ッテシマツテ、モット製鐵業者ト政府當局ト、本當ニ日本ノ國家ノ前途ニ向ッテ協力シテ鐵ノ供給ニ當リ、生産ニ當ルト云フヤウ精神のナーツノ結合ヲ爲サル方ガ、僅カナ金額デ獎勵スルヨリモ、私ハ有效デハナイカト思フ、私ハ是ダケノ小サナ金ノ問題ヲ申

上ダテ居ルノデハナイ、今後政府ト民間ノ重要産業々者トガ、心ヲ一ツニシテ進マナケレバナラヌト云フ立前ニ於キマシテ、サウ云フ方針ノ下ニ進ムノガ本當デアッテ、金ヲ與ヘルト云フコトハ必要ハナイヂヤナイカト云フ氣ガスル、其氣構ヘガ政府當局ニ欲シイ、勿論先程高橋委員カラ言ハレマシタヤウニ、貧乏ノ研究トカ、或ハ砂鐵ノ研究トカ云フコトニ付キマシテハ、是ハ實際金ガナイ爲ニ研究ガ疎カニナツタ事實ガアルノデ、サウ云フモノニ對シテハ別途ニ——詰リ所得稅、營業收益稅ト云フヤウナモノハ其儘ニシテ置イテ、サウ云フ研究ニ充テルトカ、大々的ナ獎勵ヲ片方ニ與ヘルノガ本當デアルト思フ、製鐵業者ヲ樂ニサセルヨリモ、サウ云フ研究ノ方ヲ樂ニサセル方法ヲ執ルノガ宜イ、私モ技術ニハ幾分ノ經驗ガアルノデアリマスガ、高橋委員ガ言ハレマシタ通り、今日ノ技術者ガ色々ナ劃期的ナ發明ヲ致サウトシマシテモ、實際金ハナシ、研究所ハナイト云フ點ニ始終打突カッテ、本當ノ研究ハ出來ナイ、本當ノ自分ノ素質ナリ天才ヲ發揮スルダケノ準備ヲ、誰モ作ッテ呉レナイト云フ點ニ、日本ノ研究ガ遅レル原因ガアルト私ハ思フ、サウ云フ方面ニ於テ一ツ野ニ遺材ナカラシメルヤウ

ナ思切ッテ補助ナリ、獎勵ナリヲヤッテ戴キタイト思フ、序デアリマスカラ希望ヲ申上ゲマスガ、例ヘバ日本製鐵ナリ、或ハ何ナリニ於テ、其處ニ雇傭サレテ從業シテ居ル技術者ガ、畫期的ナ一ツノ發明ナリ發見ナリヲシタト云フ場合ニ、之ニ報ユル點ガ非常ニ薄イデス、之ヲ厚イトハ大臣モ仰シヤラナイト思フ、非常ニ薄イ、勿論「パテント」トナルベキモノデアリマスケレドモ、是ハ自身ノ「パテント」ニナラナイ、國家ノ「パテント」トナルカ、會社ノ「パテント」ニナル、發明シタト云フダケノモノデアッテ、結局何ニモナラナイ、其發明ガ世間カラ報ヒラレナイ、會社カラ報ヒラレナイ、國家カラ報ヒラレナイ、本當ニ縁ノ下ノ力持ヲシナケレバナラヌト云フコトガ多イ、之ヲ大膽ニ獎勵シ從憑スル施設ヲ、商工當局ガ御作りニナルコトガ、私ハ有意義ダト思フ、私ハ自分が技術者トシテノ經驗ガアリマス上カラモサウ言ヘル、是ハ能ク調ベテ戴イテ、何等カノ方法ヲ是非ヤッテ戴キタイト思フノデアリマス

次ハ是ハ小サナ問題デアリマスルケレドモ一ツ申上ダテ置キマス、今鐵力ノ需要ガ非常ニ増加シテ居ルノデアリマス、斯ウ云フ時局ニナリマスルト、一層殖エルト思ヒ

マス、所ガ此錫力ハ現在ヤハリ相當輸入シテ居ル、日本デモ工場ガアリマシテ錫力ヲ製造シテ居リマスルガ、ソレハ勿論錫ト云フモノガ、日本ニハ殆ドアリマセヌカラ、

錫ヲ外國カラ輸入シナケレバナラス、日本ノ錫力工場ハ錫ヲ輸入シテ居リマス、所ガ錫ノ輸入ニ非常ナ制限ガアル、例ヘバ爲替管理ダトカ色々ナ關係モアリマセウガ、現在デハ斯ウ云フコトニナツテ居ルヤウデアリマス、錫ヲ輸入シテ宜イト云フ數量ノ割

當ハ、前年或ハ前々年ノ錫力製造ノ實績ニ應ジテ決メテ行ク、所ガ一方ニ於テ錫力ノ需要ガ殖エテ參リマスルカラ、新シイ工場ガ殖エテ來テ、去年アタリカラ工場ヲ建テテ錫力ヲ作ル所ガ殖エテ來タ、マダ此暮カラ來年ノ春ニ掛ケテモ増設サレルト思フノデアリマス、商工當局ノ御考デハ、今マデノ錫力製造ノ實績ニ依ツテ、錫ノ輸入割當ヲ

決メルト云フ立前カラ、新工場ニハ殆ド錫ノ輸入ヲ許サレナイト云フコトニ、今日ナツテ居ルノデアリマス、是ハ非常ナ矛盾デアリマス、サウシテ置イデ、一方ニ錫力ノ精製品ヲ相當輸入シテ居ル、是ナドハ計畫的ニヤツテ居ルコトデハナイト思ヒマスケレドモ、少シ此點ニ矛盾ガアルノデハナイカト思ヒマスガ、サウ云フ點ハ一體ドウ云フ

風ナ結果ニナツテ居ルカ承リタイノデアリマス

○吉野國務大臣 御話ノ點ハ御尤デアリマス、製鐵會社ガ今日相當利益ガアルノデアリマスカラ、是カラ事業ヲ擴張シタリ、經營シタリスルト云フ場合ニハ、今御話ノヤウナ心構デ以テヤルヤウニ、吾々モ導キタイト思フノデアリマス、唯利益ガアリマスト云ウテ、一旦反動ノ時ニナリマスト、此事業ト云フモノハ非常ニ不況時代ニハ、苦痛ヲ受ケル事業デアリマスカラ、恐ラク將來長キニ互ツテ、斯ウ云フ景氣ガアルノダト云フコトヲ保障セラレルナラバ、製鐵業者モ此程度ノ免税ノ規定ハ、大シテ必要トハ

感じナイイダラウト思ヒマスケレドモ、先程申シマシタ通り、過去ニ於キマシテモ隨分不況ガ永イ間續イタト云フヤウナコトモアルノデアリマシテ、最近ノコトハ存ジマセヌガ、私ノ關係スル限りニ於キマシテハ、先程申シマシタ通り從來ノ獎勵法ハ許可事業ニナツテ居ラナイノデアリマス、免税ノ特權ヲ得ントスル時ニダケ、認可事業ニナツテ居ルノデアリマス、其場合ニモ免税ノ特權ヲ受ケズシテ、今御話ノヤウニヤルト云フコトニナツテ來マスケレドモ、實際ハサウ云フ

コトニナツテ居ナイト云フコトヲ考ヘマシテモ、此規定ハ相當ニ當業者トシテハ希望シテ居ルノダト云フヤウニ考ヘテ居リマス、併シ御話ノヤウナ點ハ洵ニ御尤デアリマスカラ、私モ將來ハサウ云フヤウナ趣旨ニ副フヤウニ、業者トノ間ニ話ヲ進メテ行キタイト考ヘテ居リマス、免税額ノ點ハ私モ昨年ノコトハ的確ニ存ジマセヌケレドモ、私ノ記憶デハヤハリ從來數百萬圓ノ金額ニ上ツテ居ッタト思ヒマス、所得稅、營業稅ノ免税ガ二百萬圓、或ハ三百萬圓デスカラ、其金額ガ相當カドウカト云フコトハ、

見方ニ依ツテ違ヒマスガ、マア相當ノ免税點デアッタト思ヒマス、斯ウ御承知ヲ願ヒマス、ソレカラ錫力、錫ノ關係ニ付キマシテハ、實ハ爲替管理ノ關係ト、産業上ノ關係ニ於キマシテ——是モ率直ニ申上ゲマスガ、從來何ト言ヒマスカ、大藏省ト商工省ト分レテ居リマスガ、聯絡ガ十分デナカッタト云フ憾ガアリマシタモノデスカラ、是デハイケナイ、斯ウ云フ時勢ニ對處スル爲ニハ、ヤハリ産業ノ關係ト爲替管理ノ關係ト云フモノヲ、常ニ緊密ニヤラナケレバナラス、斯ウ云フコトヲ痛感致シマシタノデ、

此度兩者ノ間デ、其事ヲ共同ノ責任ヲ以テヤルト云フ積リニ致シマシテ、今度ノ追加豫算ニ於テモ、ソレニ對スル若干ノ經費ヲ計上致シマシタ、是カラハ大藏省ノ方ト商工省ノ方ト一體ニナツテ、爲替管理ヲヤリマス時ニ、産業上ノ見地ト云フモノヲ十分ニ顧慮シテヤル、斯ウ申上ゲマスト、ソレデハ今マデ産業上ノ見地ヲ一ツモ考慮シナイデヤッタノカト言ハレルト思ヒマスガ、サウ云フ意味デハナイノデ、此上トモ其點ニ深甚ノ考慮ヲ拂ヒタイト云フ積リデアリマス、今後ハ今申サレマシタヤウナ點ガ若シ事實デアリマシタナラバ、サウ云フ點ノ弊害ト云フモノハナイヤウニ努メタイト思ッテ居リマス

○小池委員 大臣ノ御氣持ハ能ク分リマス、唯併シ其中ニ斯ウ云フコトヲ仰ッシヤラレルト又言ヒタクナリマス、製鐵業ノ利益ハ今日ハ相當アルケレドモ、過去ニ於テ非常ニ不況ナ時ガアッタ、又此景氣ガ續クトハ見ラレヌ、將來ノコトモアル、ダカラ當分此位ナモノハオ目滾シデ見テ置クノガ當然ダト云フ意味ガアリマシタ、ソレデハドウモ困ルノデアリマシテ、將來此製鐵業ガ不況ニナツタ際ニ、折角此製鐵事業法ヲ作ラレテ、政府ガ製鐵業ヲ「リード」シヨウト云フ立場ニ今度ナルノデアリマスカラ、前ノ自由主義經濟時代ノヤウナ、ガタ落ちノ來ルヤウ

ナコトヲ豫想サレテ居テハ私ハ困ルト思フノデス、是ハ恐ラクナイト大臣ガ言明シテ下サラナケレバナラス、斯ウ云フ軍需工業的ニ無理ニ生産ヲ擴大サセテ來タ政府ノ責任トシテ、昔ノヤウナ景氣ノ猛烈ナル轉換ガ、將來モ同ジク來ルモノトシテ立論サレルコトハ、是ハ一寸困ルト思フ、サウ云フ意味デヤナイト思ヒマスガ、サウ云フコトハ一寸誤解ヲ招クト思フ、將來國家ガ責任ヲ持ッテ戴キタイ、決シテ製鐵業ニ恐慌ヲ起サセヌ、其代リ此景氣ノ好イ時ニハ、國家ト共ニ抱合ッテ行クト云フ態度ヲ取ッテ下サルコトガ、新シキ政治方針デアルト思フノデス、是ハ申上ゲテサウカドウカト云ッテ突詰メテモイケナイノデ、大體分ッテ居リマスルカラ、希望トシテ申上ゲテ置キマス、結論ハ簡單デスガ、要スルニ事業會社ガ鐵ノ値段ヲ下ゲルヤウニ、政府ガ誘導シテ下サルコトヲ御願ヒスルノデアリマシテ、是ハモウ否應ナシニ私ハ時局ガサウサセルト思ヒマスカラ、モウ議論ハ必要ハナイト思ヒマス——陸軍ノ方ハ……

○南條委員 只今税ノ事ガ出マシタカラ、議事ノ進行ヲ圖ル意味ニ於テ、簡單ニソレニ關聯シタコトヲ伺ッテ見タイト思ヒマス、ソレハ只今ノ第十二條ニ關スルコトナノデアリマスガ、詰リ免税ノ問題ト地方財政トニ關聯シタ税ノ問題デアリマスガ、私ハ免税ヲ必要トシナイト云フ只今ノ御意見モ御尤ト思ヒマスケレドモ、ソレハ直チニ製鐵業者ニ對シテ今免税ノ必要ハナイトマデハ、強ク主張スル意思モアリマセヌガ、今日ハ只今ノヤウナ御議論ノ立ツヤウナ時代ナノデアリマスカラ、殊ニ業者ガ特殊ナ事情デ、非常ニ利益ノ擧テ居ル際デアリマスカラ、サウ云フ時ニ又半面ニ於テ地方財政交附金ト云フヤウナコトデ、地方ノ財政ヲ補フト云フヤウナ空氣ノ時代ニ、地方自治體ノ財源ト云フモノヲ、非常ニ中央政府トシテ考慮シナケレバナライ秋ナノデアリマス、然ルニ前ノ製鐵獎勵法ノ時代カラ、永年ノ仕來リデアリマシタ關係デ、此十二條ト云フモノガ其儘現行法ニモ殘ッテ居ルノデアリマスガ、是ハ時勢ノ進展、今日ノヤウナ場合カラ相當考慮シテ、少クトモ國稅ノ免除ハ致シ方ナイト思ヒマスガ、地方稅ノ免税マデモ、獎勵法ト同ジニ現行法ニ規定サレテ居ルト云フコトハ、地方ノ財政

ヲ或ル程度マデ危殆ニ瀕セシムルコトガアルト思フノデアリマス、鑛業法ニ於キマシテハ、一昨年多年ノ問題デアリマシタガ、地方ノ財政ニ鑛産稅ガ委讓サレマシテ、今日デハ之ニ依ッテ非常ニ潤ッテ居ル、其姉妹法デアアル所ノ製鐵業法ニ其恩典ガナイト云フコトハ、地方自治體ハ洵ニ困ルノデアリマス、之ニ對シテ當局ハ、イヤソレニ付テハ地方自治體ト當業會社トガ妥協シテ、サウシテ交附金ト云フヤウナ形ヲ以テ、其自治體ニ寄附ラシテ居ルカラ宜イト云フヤウナ御答辯ガアラウト思ヒマスガ、是ハ從來ノ慣例デアリマス、所ガ是ハ洵ニ弊害ガ伴フノデアリマス、又紛争ガ伴ヒ勝ナノデアリマス、ソレハ從來——此十二條ニモ規定シテアリマスガ、市町村其他之ニ準ズベキモノニシテ、特別ノ事情ニ基キ政府ノ認可ヲ受ケタ場合ハ此限りニ在ラズト云フ規定ニ依ッテ、妥協ニ應ジテ此交附金ヲ出シテ居ルノデアリマス、此特別ノ事情ニ基イテ政府ノ認可ヲ受ケル必要ガ起キテ來ル、所ガ是ハ内務省ヤ大藏省ハ地方自治體ニ贊成ヲシテ、サウシテ特別ノ事情ヲ認メテ呉レルヤウナモノガ多イノデアリマスガ、商工省ハ得テ製鐵業者ノ方ノ肩ヲ持チ、成ベク左様ナ特別ノ事情ト云フコトヲ認メナイヤウ

ナ傾向ガアリ勝ダト云フコトヲ聞イテ居リマス、ソレガ爲ニ地方自治體デ此税金ノ附加稅ヲ取ル爲ニハ、困難ナ事情ガ非常ニ澤山アルノデアリマス、私ハ其實例ヲ能ク知ッテ居リマスガ、左様ナコトヲ今日ノヤウナ好況時代ニ於テ——只今ノヤウニ免税ノ必要ガナイト云フヤウナコトガ出ル場合ニ於テ、殊更斯様ナコトヲ抽象的ニ紛ラハシイ條文ヲ設ケナイデモ、鑛産稅其他ガ地方ニ委讓サレテ居ル時代ニ於テハ、殊ニ地方財政ノ危急ヲ救ハナケレバナラスト云フ國民ノ聲ガアル時ニハ、斯様ナコトハ明文デ以テ、國稅ハ少クトモ免除スルガ、地方町村ノ附加稅ハ相當ノ課稅ヲスルコトガ出來ルト云フ位ヲ規定ヲ、明文デ明記サレルコトガ妥當デハナイカト思フノデアリマスガ、當局ノ御意見ハドウカト云フコトヲ御伺致シマス

○吉野國務大臣 地方ノ方カラ申シマスレバ、御話ノヤウナ點モ御尤ダト思ヒマスガ、是モ先程申シマシタ通り沿革上ノ規定デアリマスルカラ、殊ニ此規定ニハ但書ガアリマシテ、取ッテモ宜イト云フ規定ガアリマシテ、現ニ御承知ノ通り室蘭ナリ、川崎ナドハ取ッテ居ルト云フ場合モゴザイマスガ、今日ノ所既得ノ權利トシテ、既ニ與ヘテ居ル

關係モゴザイマスカラ、特ニ立法ヲ以テ止メルト云フダケノ、コトモアルマイト云フ位ニ考ヘテ、其儘ニ置キマシタヤウナ次第デアリマス

○南條委員 只今ノ大臣ノ御答辯ノ通りノ事情デアリマス、今室蘭ノ御話ガアリマシタガ、最近室蘭モ八幡ノ製鐵所ノヤウナ大擴張ヲシヨウトシテ居ルヤウナコトニナッテ居リマス、殊ニ又其點ニ付テモ協定ヲシナケレバナラヌガ、サウスルト先年協定ニ付テ非常ニ紛糾ガアッタガ、今度更ニ協定ヲスルコトニ付テハ、又困難ガ生ズルダラウト思ヒマス、サウスルト相當従業員モ殖エテ、今マデ人口ガ六萬バカリノモノガ假ニ十二萬カ十三萬ニナルト、教育、衛生其他ノ設備ニ於テ、非常ニ自治體ガ負擔ガ増スノデアリマス、サウ云フ場合ニ於テ、是ダケノ條文デ抽象的ナ議論ヲシテ協定ヲスルト云フコトニナルト、市ノ當事者ガ非常ナ困難ヲ來ス事情ガ出來テ來ルノデアリマス、其爲ニ自治體ノ色々ナ摩擦ガ生ジマシテ、折角地方民ガ製鐵會社ノ増産ニ依ッテ恩惠ヲ受ケルト喜ンダモノガ、ソレガ爲ニ稅ガ足りナイト云フト、外ノ一般ノ市民ガ負擔ヲ多クシナケレバナラヌト云フコトニナッテ、却テ喜ビガ禍ニ轉ズルヤウナコトニ

ナリハセヌカト云フコトヲ、憂慮スルノデアリマスカラ、先程ノヤウニ色々ナ議論ガ出ルヤウナ今日ノ時代ニ於テハ、寧ロ今マデノ色々ナ因襲ニ囚ハレナイデ、鑛産稅ノヤウニハッキリト地方稅ダケハ地方ニ移讓スルヤウナ仕組ニ、何トカ御工夫ヲ願ヘナイカ、一ツモウ一段ノ御考慮ヲ願ヒタイト思ヒマス、是ハ今度出來ナクトモ何カ他ノ方法ニ依ッテ、モウ少シ強化スル方法ガアルナラバ、御考ヘ願ヒタイト思ヒマス

○吉野國務大臣 段々ノ御話デゴザイマシタガ、マア少クトモ商工省ニ關スル限りハ、唯事業者保護ト云フヤウナ考ヘ、從來モナカッタノデアリマスガ、今後トモサウ云フコトハナク、サウ云フ問題ガアリマシタナラバ、公正妥當ナ見地カラ話合ッテ、サウ云フ方面ノ官廳同志、或ハ市町村トノ間ノ摩擦相刺ト云フモノハ、成ベクナクスルヤウニ努メタイト考ヘテ居リマス

○清瀨委員長 井上良次君 ○井上(良)委員 大體製鐵事業法ニ對スル質問ハ、私ノ黨ノ方デ後デ塚本君カラ致シマスガ、私ガ簡單ニ御質問申上ゲタイ點ハ、第一番ハ政府ガ此鐵製事業法案ヲ作りマス所以ハ、鐵鋼國策ノ上カラ作ルノダト云フヤウナ重要ナ國策ノ上ニ立テラレテ居ルノ

デアリマス、隨テソレハ重要産業ノ國營ノ第一歩デアルト、私共ハ先ヅ見テ居ル譯デアリマス、サウ云フ立前ニ立ッテ私共ハ此法律案ヲ審議セナケレバナラヌト、斯ウ考ヘマス、所ガ今マデ色々本法律案ヲ取扱ヒマシタ各委員ノ御言葉ヲ承ッテ居リマスルト云フト、製鐵資本家側ノ意見ヲ出來ルダケ尊重シテ、本案ヲ審議シヨウトスルカノヤウニ見エルノデアリマス、是ハ私共ハ非常ニ遺憾ニ存ズルノデアリマス、何デサウ云フコトヲ言フカト申シマス、今朝ノ朝日或ハ讀賣其他ノ新聞ニ出テ居リマスガ、鐵鋼協會ノ協議會デ相談ヲサレタ結果、吉野商相ニ對シマシテ一ツノ意見書ガ出テ居リマス、其意見書ヲ讀ンデ居リマス云フト、吾々ノ希望ノ一部ヲ參酌シテ下サレテ欣幸ニ堪ヘナイ、就テハ更ニ役員解任ノ問題トカ、補償規定ノ問題トカ、斯ウ云フ問題ニ付テ、一ツ一層御考慮ヲ賜リタイ、將來是ガ運用ニ付テハ、吾々ノ事業ノ發展ノ爲ニ適宜ノ處置ヲ誤ラヌヤウニシテ貰ヒタイ、斯ウ云フ御意嚮ヲ述ベテ——蟲ノ好イ御意嚮ト私ハ思フノデスガ、國家ガ今何故ニ此様ナ重要ナ問題ヲ取上ゲテ法律ヲ作ラナケレバナラヌカト云フコトニ付テハ、一ツモ考ヘテ居ナイコトハ實ニ心外デアリマス、

御偉イ人々ハ口ヲ開キマス云フト、非常時トカ或ハ國難トカ言ウテ、ヤイ／＼言ッテ、國民ノ前ニ見エテ居リマスガ、併ナガラ自ラハドシナコトヲシテ居ルカト云ヘバ、現ニ北支ノアノ如キ大事件ニ當面ラシテ、明日デモ大戰争ガ始マラウカト云フヤウナ時ニナッテ居ルニ拘ラズ、尙ホ斯ノ如キ蟲ノ好イコトヲ平氣デ述ベテ居ルノデス、コンナコトデ本當ニ我國ノ此行詰リノ現狀ヲ打開シテ、東洋ノ君主國トシテ世界ニ覇ヲ唱ヘルコトガ出來ルカドウカト云フコトヲ思フ時ニ、私共ハ非常ニ心外ニ堪ヘナイノデアリマス、隨テ政府ハ斯ノ如キ蟲ノ好イ要求ニ對シテハ、斷乎トシテ之ヲ拒ケテ、政府ノ持ッテ居ル所信ヲ遂行サレンコトヲ、私ハ先ヅ最初ニ希望スルノデアリマス、ソレト同時ニ此法律案ハ、飽クマデ製鐵事業ニ付テ一ツノ獎勵、助成、更ニ統制、斯ウ云フモノヲ大體法ノ目的ニシテ作ラレテ居リマスガ、併シ本法デ一番大キナ缺點ハ勞働者ノ對策ニ對スル考ヘ方ガ、一ツモ盛ラレテ居ナイト云フコトナノデアリマス、是ハ考ヘ方ニ依リマス、勞働者ノ問題ナドト云フモノハ、内務省ノ社會局ニデモ任セテ一ツ考ヘテ貰ッたら宜イコトデ、商工省ハ考ヘル必要ハナイ、斯ウ云フコトヲ言ハ

御偉イ人々ハ口ヲ開キマス云フト、非常時トカ或ハ國難トカ言ウテ、ヤイ／＼言ッテ、國民ノ前ニ見エテ居リマスガ、併ナガラ自ラハドシナコトヲシテ居ルカト云ヘバ、現ニ北支ノアノ如キ大事件ニ當面ラシテ、明日デモ大戰争ガ始マラウカト云フヤウナ時ニナッテ居ルニ拘ラズ、尙ホ斯ノ如キ蟲ノ好イコトヲ平氣デ述ベテ居ルノデス、コンナコトデ本當ニ我國ノ此行詰リノ現狀ヲ打開シテ、東洋ノ君主國トシテ世界ニ覇ヲ唱ヘルコトガ出來ルカドウカト云フコトヲ思フ時ニ、私共ハ非常ニ心外ニ堪ヘナイノデアリマス、隨テ政府ハ斯ノ如キ蟲ノ好イ要求ニ對シテハ、斷乎トシテ之ヲ拒ケテ、政府ノ持ッテ居ル所信ヲ遂行サレンコトヲ、私ハ先ヅ最初ニ希望スルノデアリマス、ソレト同時ニ此法律案ハ、飽クマデ製鐵事業ニ付テ一ツノ獎勵、助成、更ニ統制、斯ウ云フモノヲ大體法ノ目的ニシテ作ラレテ居リマスガ、併シ本法デ一番大キナ缺點ハ勞働者ノ對策ニ對スル考ヘ方ガ、一ツモ盛ラレテ居ナイト云フコトナノデアリマス、是ハ考ヘ方ニ依リマス、勞働者ノ問題ナドト云フモノハ、内務省ノ社會局ニデモ任セテ一ツ考ヘテ貰ッたら宜イコトデ、商工省ハ考ヘル必要ハナイ、斯ウ云フコトヲ言ハ

御偉イ人々ハ口ヲ開キマス云フト、非常時トカ或ハ國難トカ言ウテ、ヤイ／＼言ッテ、國民ノ前ニ見エテ居リマスガ、併ナガラ自ラハドシナコトヲシテ居ルカト云ヘバ、現ニ北支ノアノ如キ大事件ニ當面ラシテ、明日デモ大戰争ガ始マラウカト云フヤウナ時ニナッテ居ルニ拘ラズ、尙ホ斯ノ如キ蟲ノ好イコトヲ平氣デ述ベテ居ルノデス、コンナコトデ本當ニ我國ノ此行詰リノ現狀ヲ打開シテ、東洋ノ君主國トシテ世界ニ覇ヲ唱ヘルコトガ出來ルカドウカト云フコトヲ思フ時ニ、私共ハ非常ニ心外ニ堪ヘナイノデアリマス、隨テ政府ハ斯ノ如キ蟲ノ好イ要求ニ對シテハ、斷乎トシテ之ヲ拒ケテ、政府ノ持ッテ居ル所信ヲ遂行サレンコトヲ、私ハ先ヅ最初ニ希望スルノデアリマス、ソレト同時ニ此法律案ハ、飽クマデ製鐵事業ニ付テ一ツノ獎勵、助成、更ニ統制、斯ウ云フモノヲ大體法ノ目的ニシテ作ラレテ居リマスガ、併シ本法デ一番大キナ缺點ハ勞働者ノ對策ニ對スル考ヘ方ガ、一ツモ盛ラレテ居ナイト云フコトナノデアリマス、是ハ考ヘ方ニ依リマス、勞働者ノ問題ナドト云フモノハ、内務省ノ社會局ニデモ任セテ一ツ考ヘテ貰ッたら宜イコトデ、商工省ハ考ヘル必要ハナイ、斯ウ云フコトヲ言ハ

御偉イ人々ハ口ヲ開キマス云フト、非常時トカ或ハ國難トカ言ウテ、ヤイ／＼言ッテ、國民ノ前ニ見エテ居リマスガ、併ナガラ自ラハドシナコトヲシテ居ルカト云ヘバ、現ニ北支ノアノ如キ大事件ニ當面ラシテ、明日デモ大戰争ガ始マラウカト云フヤウナ時ニナッテ居ルニ拘ラズ、尙ホ斯ノ如キ蟲ノ好イコトヲ平氣デ述ベテ居ルノデス、コンナコトデ本當ニ我國ノ此行詰リノ現狀ヲ打開シテ、東洋ノ君主國トシテ世界ニ覇ヲ唱ヘルコトガ出來ルカドウカト云フコトヲ思フ時ニ、私共ハ非常ニ心外ニ堪ヘナイノデアリマス、隨テ政府ハ斯ノ如キ蟲ノ好イ要求ニ對シテハ、斷乎トシテ之ヲ拒ケテ、政府ノ持ッテ居ル所信ヲ遂行サレンコトヲ、私ハ先ヅ最初ニ希望スルノデアリマス、ソレト同時ニ此法律案ハ、飽クマデ製鐵事業ニ付テ一ツノ獎勵、助成、更ニ統制、斯ウ云フモノヲ大體法ノ目的ニシテ作ラレテ居リマスガ、併シ本法デ一番大キナ缺點ハ勞働者ノ對策ニ對スル考ヘ方ガ、一ツモ盛ラレテ居ナイト云フコトナノデアリマス、是ハ考ヘ方ニ依リマス、勞働者ノ問題ナドト云フモノハ、内務省ノ社會局ニデモ任セテ一ツ考ヘテ貰ッたら宜イコトデ、商工省ハ考ヘル必要ハナイ、斯ウ云フコトヲ言ハ

レルカ存ジマセスケレドモ、併シ政府ガ國策ノ上カラ此法律案ヲ通過サ、ウト致シマスルナラバ、當然考慮セナケレバナラヌ問題ダト思ヒマス、一ツノ事業ニ對シマシテハ、勿論一方ニアッテハ巨大ナ資本ヲ必要ト致シマス、併ナガラ一方ニハ労働者ノ理解アル協力ガナケレバ、其事業ノ眞ノ遂行ハ出來得ナイノデアリマス、サウ云フ立前カラ私共ハ労働者ガ其事業ヲ理解シテ、重要ナル國策産業デアルト云フコトヲ自覺ヲシテ、其産業ニ協力スルヤウナコトニ法的ニ導カナケレバナラヌト考ヘルノデアリマス、サウ云フ立前カラ私共ハ労働者ノ理解アル協力ヲ求メル前提ト致シマシテハ、労働者ノ待遇ヲ法律的ニ公認致シマシテ、更ニ彼等ノ人格ヲ十分認メテヤル、尊重シテヤル、此立前ニ立ッテ、詰リ此勞資協力が産業ノ上ニ於テハ絶對ニ必要デアルト私ハ思ヒマス、サウ云フ立前カラ労働時間制ヲ決メル、或ハ又最低賃銀制ヲ決メル、或ハ疾病、災害ニ對スル補償ノ方法ヲ決メル、斯ウ云フコトガ一方ニナケレバイカヌノヂヤナイカト私ハ考ヘテ居リマス、是ハ資本案ダケガ考ヘル場合ニハ、資本案ノ利潤ノ上デ考ヘタラ宜イ法律案デアリマスカラ、ソレダケノコトデ宜イノデスケレドモ、國策上ノ立前

デ本當ニ増産計畫ヲ立テヨウ、鐵鋼ノ生産擴充ヲヤラウトシマスナラバ、勞資ノ兩方ガ協力シナケレバナラヌト考ヘマス、サウ云フ立前カラ、是ハ一ツノ特別法デゴザイマスカラ、労働者ノ問題ニ對スル一ツノ規定ヲ決メル必要ガアラウト、私ハ考ヘルノデスガ、之ニ對スル大臣ノ御意見ヲ伺ヒタイ、若シ此法案ニ對シテサウ云フコトガ出來ヌト云フナラバ、施行細則ノ上ニ於テ、或ハ又法案ノ中ニ決メラレテ居リマスヤウナ事業委員會ト云フノガアリマスガ、其委員會ノ取扱ノ場合ニ於テ、此問題ヲドウニ體考ヘルカト云フコトニ付テ御示シ願ヒタイト思ヒマス、尙ホ私共進ンデ、政府ガ許可ヲ與ヘマス所ノ製鐵事業會社ニ對シマシテハ、必ズ其會社毎ニ勞資委員會ト云フモノヲ作ッテ戴キマシテ、勞資双方若干名ノ委員ヲ出シテ、政府或ハ商工當局ガ立會ヒマシテ、労働者ノ問題ニ對シテノ合理的ナ解決ヲ圖ッテ貰フヤウニ出來ナイカ、此點ニ付テノ御意見ヲ伺ヒタイ、ソレカラ是ハ今年第七十議會ニ於テ、龜井サンカラモ質問サレテ居リマスガ、所謂政府ノ製鐵事業委員會ニ付テノ代表者ノ問題デゴザイマス、之ニ付キマシテハ單ニ製鐵會社ダケノ委員デ委員會ヲ構成スル、或ハ又商工當局、或

ハ之ニ關係ノアル官吏、斯ウ云フ人デ委員會ヲ作ルト云フノデナシニ、鐵ノ事業ニ實際深刻ナ經驗ヲ持ッテ居リマス所ノ中小工業ノ鐵工業者ノ代表者ヲ、此委員會ニ入レル必要ガアルト私ハ考ヘマスガ、之ニ付テノ商工大臣ノ御意見、ソレカラ更ニ鐵ガ上ガルカ下ガルカ、多イカ少イカト云フコトハ、直チニ國民生活ニ重大ナル影響ヲ持ツ、サウ云フコトカラ生活部門ヲ代表シマス所ノ、消費者側ノ代表者ヲ参加セシメル必要ガアルト思ヒマスガ、之ニ付テノ御意見ヲ承リタイ、最後ニ伺ヒタイ點ハ、日本ノ鐵鋼ノ重要ナ資材ノ輸入國ハ印度デアリマス、銑鐵、屑鐵ノ狀況ヲ見テモ、大部分印度カラ輸入サレテ居ルノデアリマスガ、商工當局ハ英領印度、詰リ其支配權力ヲ握ッテ居リマス英國ニ對シテノ見透シデゴザイマスガ、先ニモ一寸誰カ觸レテ居、クヤウニ考ヘマスガ、英國トノ國交ニ付テ、將來危險ハ全然ナイカト云フ見透シデアリマス、國交ハ永久ニ整調サレテ、日本ノ鐵資材ノ輸入ニ付テハ、何等ノ支障ガナイト云フ言明ガサレルカドウカ、私ハナンデ斯ウ云フコトヲ問フカト云フト、現在日本ハ北支ニ於テ事變ニ關係シテ居リマス、御覽ノ通り支那ハ蔣介石ノ背景ヲ探ル迄モナク、揚子江

沿岸、或ハ南支、或ハ北支ノ一部、到ル處ニ亞米利加或ハ英國ノ資本ガ入。テ居リマス、若シアノ事變ニ於テ、支那軍ノ排日、毎日ノ積極的ナ態度ニ對抗致シマシテ、日本軍ガアレハ撃滅シナケレバナラヌト云フコトニナリマス云フト、吾々ノ素人的ナ考方カラ致シマシテモ、アノ事變ハ相當發展スルト見テ居リマス、發展シマシタ場合ハ、之ニ重大ナ權益ヲ持ッテ居リマス所ノ、或ハ租界ヲ持チ、居留民ヲ持ッテ居リマス英國ガ、ドウ出テ來ルカト云フ問題デアリマス、吾々ハ此事變ガ簡單ニ片付クトハ考ヘマセヌ、相當長引クト私共ハ先ヅ睨ンデ居リマス、サウシテサウ云フ見透シヲ以テ、此戰爭ガ擴大スルト云フコトニナリマシタナラバ、必ズ英國ノ投資シテ居リマス色ニナラ關係ニ、重大ナ影響ヲ與ヘルコトニナルト考ヘマスガ、此北支ノ問題ガドウナルカト云フト、直接私ハ印度ニモ影響シテ來ルト思フ、斯ウ云フ點カラ、如何ニ政府ガ製鐵事業法ヲ作りマシテ、ヂヤンノ増産ヲ計畫シヨウト致シマシテモ、其重要ナ原料ノ輸入國デアリマス英領印度ニ於テ、北支事變ヲ中心トシテ、英國トノ關係ガ非常ニ惡クナルト云フコトニ付テモ、吾々ハ以上ノ見透シヲ明カニシテ置イテ貰ハナケレバナラ

ヌト考ヘマス、斯ウ云フ點ニ付テ商工大臣ノ明快ナル御答辯ヲ伺ヒタイト考ヘルノデアリマス、尙ホ色々御質問致シタイノデアリマスガ、一寸他ニ出ナケレバナリマセヌノデ、詳シイ事ニ付キマシテハ、塚本君カラ質問サレルコトニナリマスカラ、私ハ此勞働者ノ待遇ノ問題ニ付テ、又鐵鋼資源ノ輸入國デアリマス印度ノ對英關係ニ付テノ見透シヲ伺ヒタイ

○吉野國務大臣 總テノ企業ニ付キマシテ、人的ノ要素ガ大切デアルト云フコトハ御話ノ通りデアリマス、唯法律ハドシナ事デモ規定出來ル譯デアリマスケレドモ、自ラ立法ノ體系ト云フモノハ定ッテ居ルノデアリマスカラ、勞働條件ト云フモノニ關スルコトハ、此法律デ以テ特別ニ規定スルダケノ必要ハナカラウト考ヘテ居リマス、製鐵事業委員會ト云フモノ、構成ニ關スル御話ニ付キマシテハ、關係官吏、當業者ト云フモノ、外ニ、ヤハリ公平ナル第三者トシテ公益ヲ代表スル方面ノ人ヲモ加ヘタイト思ヒマスガ、何方公益ヲ代表スル者デアるか、御話ノ通り中小ノ鐵工業者デアるか、或ハ消費者デアるかト云フコトハ、中々難シイ問題デアリマシテ、サウ云フ者ヲ學デマス時ニハ篤ト考慮シナケレバナラス、斯

様ニ考ヘテ居リマス、印度ノ問題ニ付テハ、御承知ノ通り目下印度カラ、大體日本デ需要致シマス銑鐵ノ三分ノ一位ハ入レテ居ルヤウナ状態デアリマスガ、今日マデノ所事變ノ發展ガドウナリマスカ、私トシテ先ノ事マデハ一寸——是ハ私ノミナラズ、アナタ方モ御同様ダラウト思ヒマスガ、見透シガ付カヌノデアリマスガ、併シ今日マデノ所ハ鐵ノ供給ト云フ點ニ付テハ、圓滿ニヤハリ今日マデ通り受ケラレルモノト、斯様ニ考ヘテ居リマス、併シ政府ノ方針ト致シマシテハ、今直ダニハナンデアリマスガ將來ハヤハリ銑鐵ノヤウナモノハ、折角滿洲ト云フモノガアッテ、ソレニ資源ガアリマスカラ、滿洲ト云フモノニ依ッテ銑鐵ノ供給ヲ得タイ、印度ノ方ヘハ入りタクナイ、斯ウ云フ方針デ計畫ハ進メテ居ルノデアリマス

○井上(良)委員 今商工大臣カラ伺ヒマシタガ、印度ノ方カラ受ケタクナイト云フ御話デアリマスケレドモ、ドウシテモヤハリ内地ノ砂鐵、或ハ印度、滿洲ノ鐵礦ノ問題ニ付テ、モット積極的ニ働キ掛ケナケレバ困ルデヤナイカト、斯ウ思フノデアリマス、ソレデ資料ヲ戴キマシテ、内地ニ於ケル砂鐵ニ付キマシテ非常ニ研究サレテ居ルサウ

デアリマスガ、モット積極的ニ一日モ早く印度ヤ其他ノ國ニ頼ラナクテモ、十分供給出來ルヤウニ、商工當局ハ大車輪ヲ掛ケテ對策ヲ講ジテ戴クコトガ、今日ノ時局ノ上カラモ重要デハナイカト考ヘテ居リマス

○椎尾委員 私ハ此前ニモ承ッテ居リマスケレドモ、唯時局ガ重大化致シマシタノニ關聯致シマシテ伺ヒタイ、只今モ出タノデスガ、元來鐵ト石油トハ一般文明生活ノ上ニモ根本ノ問題デアリマスガ、特ニ國防上ノ重大性ヲ以テ考ヘラレテ居ル、ソシテ此問題ガ段々遅レテ居ルコトガ非常ニ國策ヲ妨ゲルモノデアルト云フコトガ非難ヲサレタノデアリマスガ、サウ云フ意味カラ此國策ヲ充實スル、國防ヲ充實スルト云フコトデ、特別ニ今回ハ斟酌サレタ立案ガ出ルモノカト思ッタノデアリマスガ、此前ノ議會ニ問題ニナリマシタ點ヲ緩和サレタマケデアリマシテ、特ニ國防上ノ缺陷ヲ滿タスト云フコトニ付テ何等特別ナ所ガナイト思ハレルノデスガ、此前承リマシタ所デモ最小限度ノ五年後ノ生産額ヲ考ヘルト云フコトモ、要スルニ軍ノ國防力ノ問題カラ其事ガ打算サレテ居ッタト思フノデアリマス、ソレニ對シマシテ今日モウ國防上ノ問題ハ當面ノ事實デアリマスガ、其當面ノ事實ニ對シテ此

案ハ何等觸レル所ガナイデ、國家トシテ十分ニソレニ對應スルノ途ガ立ッテ居ルカト云フコトヲ、商工省並ニ軍ノ當局カラ御説明ヲ願ヒマス

○吉野國務大臣 當面ノ時局ニ對處スルト云フコトニ付キマシテハ、十分ニ當局ニ於キマシテモ考慮致シテ居リマス、併シ其事ハ色々ゴザイマセウガ、必ズシモ法律ヲ以テヤルト云フコトダケニハ限ラヌノデアリマシテ、ソレ等ノコトニ付キマシテハ事變ノ發展如何ニ應ジマシテ、適當ナ處置ヲ講ズルコトニ準備致シテ居リマス

○椎尾委員 事變ニ關聯スルコトハ其程度ヨリ御説明ハ願ヘマスマイト思ヒマスガ、前ノ時ニハ彈丸其他ノ必要量カラ打算サレマシテ、將來ハ是ダケニ於テノ安全性ヲ與ヘラレタノデスガ、今日ハ別途ニ準備スル所ガアッテ、ソレハ國民ガ安ンジテ宜イモノデアルト云フ意味ニ承ッテ置キマス

モウ一ツハ先程小池サンカラモ、又前ニモ出マシタコトデスガ、此研究ニ關シマシテ、殊ニ鐵鋼ニ關スル研究ノ重要性ハ分ッテ居ルコトデスガ、何分ニモマダ我國ノ此種ノ研究ハ獨逸ニ比ベマシテ遙ニ遅レテ居ルカラ、幸ニ今日ノ場合ニ此研究費ヲ、十分ニ商工省ノ取扱デ收益ヲ舉ゲテ居ル所カラ

出サセマスヤウニ、餘程積極ノ方法ヲ講ゼラレマスコト、モウ一ツハ商工省ノ御關係ニナッテ居リマスル特許、發明ニ關シマシテ、其發明者ヲ擁護スルト云フ方法ガ我國デハ非常ニ鈍イノデアッテ、發明者カラ若干ノ納付金ヲ取ルヤウナコトニナッテ居リマス、ソレガ商品化シテ利益ヲ得テカラ、所得稅デモ何デモ取ルノハ別問題デアリマスガ、發明者ニ負擔ヲサセルコト、竝ニ其發明ヲ實施セシムル試驗ニ對シテ、國家ガ有用ナ發明ト認メナガラ之ヲ試作セシメルコト等ニ保護ガ缺ケテ居リマス、獨逸ナドノヤウニ、サウ云ッテ發明權ヲ得タモノハ國家デソレノ試作ヲサセルト云フヤウナ方法モ缺ケテ居リマス、是ハ鐵ノミニ關シタクコトデアリマセヌケレドモ、ヤハリ發明ヲ保護シ、發明ヲ指導スル意味ニ於テ、商工大臣ハモット十分ナ試作ヲ致サセルヤウナ御意見ヲ持ッテ居ルカドウカ、序ダカラ伺ッテ置キマス

○吉野國務大臣 御尤ノ御尋デアリマシテ、發明ノ振興ニ付キマシテハ從來ト雖モ考ヘテ居リマス、併シ御話ノ通り必ズシモ從來ノ施設ニ依ッテ十分ダトハ認メテ居リマセヌ、尙ホ今後一層此方面ニ力ヲ盡シタイト思ヒマス

○小池委員 陸軍ノ方ガ見エテ居リマスカラ一項ダケ承リタイト思ヒマス、重要ナル軍需産業全體ニ互ル一ツノ心配ナノデアリマスガ、ソレノ代表的ナ見本トシテ、製鐵業ニ付テ御尋シタイト思ヒマス、ソレハ此事變方段々擴大シテ參リマス、重要ナル製鐵工場ノ内ニ働イテ居リマス熟練労働者、是ガ應召サレルニ決マッテ居リマス、工場ニ依ッテ色々違ヒマスケレドモ、大變應召者ノ率ノ多イ所ハ、二分ノ一、或ハ三分ノ一ガ軍籍ニアル者ガ働イテ居ルト云フヤウナ工場ガアルノデアリマス、製鐵業ハ特ニ肉體ノ强健ナルコトヲ要シマスカラ、主トシテ軍籍ニアル者ガ從業シテ居リマス、現在モウ既ニ幾分應召サレテ工場カラ出テ參ッテ居リマスガ、現在ノ程度デハ製鐵業ト云フモノハ左程支障ハ來サヌト思ヒマスガ、段々應召者ノ數ガ多クナッテ參リマシテ、軍需工業トシテ必須ナモノデアアル製鐵工場カラ、非常ニ多數ノ熟練労働者ヲ出征サセルト云フコトニナリマス、製鐵業ハ一體事變中ハドウナルカト云フ心配ガ一ツアル、勿論製鐵業ノミ制限サレルモノデナクテ、其他ノ重要軍需工業ニ於テモ然リデアリマス、是ハ過去ニ前例モアッタノデハナイカト存ジマスガ、又切迫シタ問題デモ

アルノデアリマスガ、過去ニ前例ガアリマスレバ其前例ノ御話ヲ願ヒタイシ、又同時ニ近キ將來ニ於テ或ハ起リハシナイカト想像サレル此問題ヲドウ御取扱ニナリマスルカ、軍需工業ヲ最小限度ニ維持シナケレバナラヌト云フコトハ、事變中ドウシテモ起ルト思ヒマス、サウ云フ意味カラノ御意見ヲ伺ッテ置キタイト思ヒマス

○比佐政府委員 只今ノ御質問ニ對シマシテ熟練労働者ノ召集ニ關シテ軍需工業能力ヲ低下シナイヤウニ、目下總動員的ニ之ヲ研究シテ居リマス、以前ノ例ニ付テハ他ノ委員カラ答辯致シマス

○澤本陸軍砲兵少佐 只今熟練労働者ノ召集ニ關シマシテハ、現在ノ事變デ早急ノ場合ニ一部ノ重要ナル労働者ガ引上ゲラレルト云フヤウナ場合モアッタラウカト思ヒマス、併シ之ニ付キマシテハ軍ノ動員ノ關係上遽ニ修正スルコトハ却テ困難ヲ來シマスノデ、逐次修正ラシ得ル如ク、言換ヘレバ軍需工業能力ヲ落サナイヤウニ何等カ補整ノ方法ヲ講ジヨウト云フノデ、現在鏡意研究セラレツ、アリマス

○小池委員 能ク分リマシタガ、斯ウ云フ點ヲ御參考ニ一言申上ゲテ置キマス、少クモ製鐵工場ニ於キマシテ重要ナ仕事ヲシテ

居リマスル者ニ付テハ、特ニ御考慮ヲ願ヒタイ、例ヘバ大ニシマシテハ技師長、ソレカラモット工場ノ方ニ下リマスト職工長、或ハ組長、斯ウ云フ者ハ非常ニ永年ノ熟練労働者デアリマシテ、丁度扇子ノ要ミタイナ役目ヲ工場デ實際致シテ居ルノデアリマス、是レ一人ガ抜カレマスルト後ガ皆バラバラニナルト云フコトガアルノデアリマスカラ、特ニ其一點ヲ、御考慮ニナリマスル際ニ一層考慮シテ戴キタイト云フコトヲ申上ゲテ置キマス

○清瀬委員長 塚本重藏君

○塚本委員 既ニ段々質問ガアリマシテ、殊ニ前議會ニ於キマシテモ委員會ハ熱心ニ研究討議ヲ遂ゲテ參リマシタ問題デアリマスカラ、私極メテ簡單ニ四五ノ點ヲ御質問申上ゲタイト思ヒマスガ、先ヅ第一番ニ此處デ明ニシテ置イテ戴キタイノハ、ドナタカラカ御質問ガアルト思ッテ居リマシタガ、今椎尾サンガ其片鱗ニ觸レマシタガ、問題ノ解決ニハ至ラナカッタノデアリマス、前内閣ノ伍堂商相ノ時ニヤカマシイ問題ノ鐵鋼五箇年計畫ト云フモノヲ樹立ニナッテ、是ガ公ニ傳ヘラレテ居ルノデアリマス、サウシテ其五箇年計畫ノ内容ニ互リマシテ、ソレガ極メテ過少デアアル、サウ云フヤウナ國

策デハ駄目デハナイカト云フ議論ガ澎湃トシテ揚テ居ッタコトハ皆サン既ニ御承知ノ所デアリマスガ、殊ニ今日ノヤウナ時局ニ鑑ミマシテ、今椎尾サンガ言ハレマシタヤウニ、モウ一應考ヘ直ス必要ガアルノデハナイカ、斯ウ考ヘマス、勿論考ヘ直ス必要ハ時局ガ變轉シテ參リマシタ爲ニ其必要ガ出來テ來タト云フノデハナクシテ、前ノ伍堂商相ガ計畫セラレマシタ五箇年計畫ノ内容ガ極メテ過少デアアル、アレデハ將來我國ニ於キマスル鐵鋼國策ト致シマシテハ貧弱デアアル、サウ云フヤウナ目標ヲ立テ、政府ガ鐵國策ニ臨ンデ居リマスルナラバ、將來鐵國策ヲ樹立スルコトガ出來ナイノミナラズ、今日ノ此問題ヲ解決スルコトスラモ出來ナイト私共ハ憂ヘテ居ルノデアリマス、其點ニ付キマシテ今度ノ商相ハ、ヤハリ伍堂サンノ前ノ見込、計畫ト云フモノハ過少デアルト云フコトヲ是認ナサテ居ルガ如クニ私ハ聞キ及ンデ居ルノデアリマスガ、果シテサウデアリマセウカ、前ノ伍堂商相ノ立案セラレマシタ五箇年計畫、即チ昭和十六年度ニハ鋼材六百二十萬噸、鉄鐵五百九十萬噸ニ生産能力ヲ上ゲルト云フ目標ヲ以テ御進ミニナルノカ、但シサウハ考ヘテ居ナイノカ、若シサウダトスレバ現商相ハド

ウ云フ見透シヲ持ッテ居ラレマスカ、鐵鋼國策ノ根本ニ付テ全貌ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○吉野國務大臣 前ノ大臣ガ最小限度ニ於テ六百何十萬噸ト云フ話ヲシタト云フヤウニ伺ッテ居リマスガ、是ハドナタカノ御質問ニ對シマシテ先程モ御答申シマシタ通り、ヤハリ有ユル觀點カラ此問題ハモウ一

遍考ヘ直シテ見タイ、斯ウ云フ積リデ、今關係廳ト折角其問題ニ付キマシテ調査中デゴザイマス

○塚本委員 是ハ私共ノ素人ノ考デアリマスルガ、最初ニ戴キマシタ資料等ニ依リマシテモ、其需要量ガ毎年々々激増シテ參ッテ居リマスル其傾向カラ推進ンデ考ヘテ見マシテモ、五箇年ノ後ニ於キマシテハ更ニ更ニ數等ノ需要ヲ増シテ來ルノデハナカラウカト考ヘテ居ルノデアリマスカラ、折角御研究中デアルト云フコトデアリマスルナラバ、ドウゾ誤ラザラヌ方針ヲ樹テ、戴キタ

イノデアリマス、唯其場合ニ當ッテ考ヘナケレバナラスコトハ、從來ノ増加ノ傾向カラ致シマシテ、其調子ヲ何時マデモ迪ッテ行クノカドウカト云フコトデアリマスガ、私ハ是マデ需要ガ増シテ來タ足取ヨリハ、今後需要ガ増シテ來ル足取ト云フモノハ更

ニ其開キヲ大ニスル、斯ウ云フコトヲ考ヘマスノデ、此點ヲ併セテ御考慮願ヒタイノデアリマス、サウデナイト致シマスト誰カガ言ッテヤウニ、其國ノ強イカ弱イカト云フコトハ、其國ニ石炭ガドレ位アルカ、鐵

ガドノ位生産セラレルカト云フコトニ依ッテ想定スルコトガ出來ルト言ッテ居ルヤウニ、鐵ト云フモノハ軍事上ニ必要デアアルバカリデナク、日本ノ國ガ漸ク今日マデノ輕工業ノ域ヲ脱シテ重工業ニ轉換シヨウトシテ居ル轉換期デアリマス、此所謂重工業ノ轉換ヲ出來ルダケ急速ニ發展セシメナケレバナラナイ必要ニ迫ラレテ居ルノデアリマスガ、サウ云フ點ヲモ併セテ鐵國策ヲ樹立シテ戴キタイ

ソレカラ此製鐵事業法ヲ實施スルコトニ依ッテ、將來製鐵產業ト云フモノガ非常ニ盛ンニナッテ來ルノカドウカ、斯ウ云フ點ニ付キマシテ、本日ノ委員會ニ於キマシテモ甚ダ悲觀的ナ言ヒ方ヲナサテ居ル委員ノ方モアルノデアリマシテ、私モ亦同様ノ感ヲ持ッテ居ルノデアリマス、斯ウ云フ法律ヲ制定スルコトニ依ッテ却テ事業ヲ萎縮セシメル、事業ノ勃興ヲ抑ヘルト云フヤウナ結果ニナルノデハナカラウカト云フコトヲ非常ニ憂ヘテ居ルノデアリマス、是ハ單ニ

私ダケノ杞憂ニ過ギナイモノガラウカ、當局ノ今後ニ對シマスル此法案ノ影響ニ付テノ見透シヲ伺ッテ置キタイト思ヒマス

○吉野國務大臣 私共ト致シマシテハ積極的ニ大ニ事業ノ發達ヲ圖ル、斯ウ云フ積リ

デゴザイマス、若シ御話ノヤウナ結果ニナリマシタナラバ甚ダ申譯ナイコトデアリマス、立法シタ目的ニ全ク副ハナイノデアリマスカラ、サウ云フコトガナイヤウニ努メタイト思ヒマス

○塚本委員 私ハ折角將來ノ製鐵產業ヲ盛ナラシメヨウトスル本法ノ實施ガ、今申シマスルヤウナ風ニ、其所期ノ目的ヲ達成スルコトガ困難デナカラウカト云フ大キナ心配ヲ持ッテ居ルデアリマスカラ、此點ニ付テハ幸ニ私共ノ心配ガ杞憂デアッタト云フ結果ヲ招クヤウニ、當局ノ努力ヲ願ハザルヲ得ナイノデアリマスガ、今度ノ議會ニ出サレマシタ法案ニハ、四箇所ノ修正ガ加ヘラレテアリマス、此四箇所ノ修正ト云フモノハ、先ニ井上委員ガ申シマシタヤウニ、

一部製鐵事業者ノ意見ヲ容レテ、此修正ガ加ヘラレタ、或ハ又前議會ノ質問應答ヲ斟酌セラレタト云フコトモアッタヤウデアアルガ、何レニ致シマシテモ四箇所ノ修正ガ加ヘラレテ居ル、其中ノ第二ノ修正デアリマ

スル第二十四條ニ於テ、製鐵所ヲ設立スベク認可申請ヲ致シマシタ場合ニ、之ヲ不許可ニスル場合ニ於テモヤハリ製鐵事業委員會議ニ掛ケテ、ソレヲ經ナケレバ決シナイ、斯ウ云フヤウナ修正ニナツテ居ルヤウデアリマスガ、是ハ何故サウ云フ修正ヲ加ヘラレル必要ガアツタノカト云フ、修正ノ理由ヲ一ツ伺ツテ置キタイ

○東政府委員 只今ノ御話ノ、前議會ニ提出致シマシタ案ヲ修正シテ今度出シマシタ其修正ノ點ニ付キマシテ、修正ノ理由ヲ私カラ申上ゲマス、第一ハ第十八條及ビ第十九條ニ關スル點デゴザイマスガ、是ハ製鐵事業者ガ鐵鋼ノ生産、販賣、輸出、輸入、移出若ハ移入又ハ命令ヲ以テ定ムル製鐵原料ノ購入ニ關シ他ノ製鐵事業者ト統制協定ヲ爲シタル場合ニハ、斯ウ云フコトニナツテ居リマシタノヲ、今回ハ「他ノ製鐵事業者」ト云フ字句ヲ削リマシテ、製鐵事業者ノ間ノミナラズ、製鐵事業ト他ノ例ヘバ販賣業者等トノ間ニ統制協定ヲ致シマシタ場合ニモ、ヤハリ届出ノ義務ヲ負ハシメマシテ、更ニ之ヲ第十九條ノ規定ニ依リマシテ政府ガ之ヲ監督スル、斯ウ云フコトニ致シマシタノデアリマス、是ハ生産當業者ノ意向ニ依リマス修正デハナイノデアリマシテ、全

ク最近ノ事情ニ應ジマシテ、製鐵事業者ノ統制協定ト云フヤウナモノヲ、更ニ縦ノ統制ニ迄入ツテ政府ガ、公益上必要ナル監督ヲ致シタイ、斯ウ云フ趣旨ニ基イテ修正ヲ致シタ點デゴザイマス……

○塚本委員 發言中デスガ一寸時間ヲ省ク爲ニ今ノ修正ノ中デ第十八條、其他第三十一條ノ點ニ付テハ私ハ異存ハナイノデスカラ、續イテ全部ノ説明ヲサレルヤウデアリマスガ、第二十四條ト第二十五條ノ修正ダケノ説明ヲ願ヒタイ

○東政府委員 第二十四條ヲ修正致シマシタノハ、前案ニ於キマシテハ第三條ノ規定ニ依ル許可ノ場合ノミヲ製鐵事業委員會ニ付議スル、斯ウ云フ規定ニ相成ツテ居リマシタノヲ、許可ノ場合ノミナラズ、第三條ニ依ル處分、即チ不許可ノ場合モ製鐵事業委員會ニ付議スル、斯ウ云フコトニ修正致シタノデアリマシテ、是ハ許可ノ場合ノミナラズ不許可ノ場合モ製鐵事業委員會ニ付議シテ廣ク意見ヲ聞ク方ガ適當デアアル、斯ウ云フ考カラ之ヲ修正致シタニ過ギナイノデアリマス、ソレカラ第二十五條ノ修正ニ付キマシテハ、政府ハ製鐵事業者ガ本法若クハ本法ニ基キ發スル命令又ハ之ニ基キ爲ス處分ニ違反シタ場合ノ外、尙ホ公益上必要

ト認ムル場合ハ、其業務ヲ停止若ハ制限シ第三條ノ許可ヲ取消シ、又ハ法人ノ役員ノ解任ヲ爲スコトヲ得ル、斯ウ云フ規定ニ相成ツテ居リマシタノヲ今回ハ單ニ「本法ニ基キテ發スル命令又ハ之ニ基キテ爲ス處分」トアツテ、本法若クハ本法ニ基キ發スル命令ニ違反シタ場合ノミニ限ツタノデアリマシテ、之ヲ修正致シマシタ趣旨ハ「又ハ公益ヲ害スル行爲ヲ爲シタルトキ」ト云フコトハ、如何ナル行爲ガ公益ヲ害スルカト云フコトヲ單ニ役人ノ認定ノミニ依ルト云フコトハ稍廣キニ失シハシナイカ、斯ウ云フ業務ノ停止若ハ制限、或ハ場合ニ依リマシテハ許可ヲ取消ト云フ所マデ行クト云フヤウナ制裁ヲ科スル場合ニハ、單ニ公益ヲ害スル行爲ヲ爲シタト云フコトニ依ツテ斯ウ云フ制裁ヲスルト云フコトハ、少シク酷ニ失スル感ガアルト云フ考カラ、此點ヲ緩和致シマシテ修正案ノ如ク致シタ次第デアリマス

○塚本委員 今ノ説明ニ依リマシテハ、成程サウ修正セナケレバナラナカッタト云フ理由ヲ諒承スル譯ニハ行カナイノデアリマス、斯ウ云フ修正ガ、即チ今日ノ新聞ニ現レテ居ル製鐵事業者側ノ、資本案側ノ意見ヲ容レテ修正ヲ加ヘラレタ、サウシテ製鐵事業者側カラ政府ニ向ツテ感謝ノ意ガ述ベ

ラレテ居ルノダト思フノデアリマスガ、斯ウ云フ修正ハ、即チ私ハ製鐵事業者、資本案側ノ要求ニ政府ガ讓歩シタモノデハナイカト思フ、何モ此公益ヲ害スル行爲云々ノ文字ヲ削除スル必要ト云フモノガナイノデアリマス、前ノ案ノ、其他本法ニ基キ發スル命令又ハ之ニ基キ爲ス處分ニ違反シタモノト云フコトガアル其上ニ、更ニモウ一ツ公益ヲ害スル行爲ガアツタ場合ニ、此第三條ノ許可ヲ取消シ又ハ法人ノ役員ノ解任ヲ爲スコトヲ得ル、斯ウ規定シテ置イテモ一向差支ナイ、公益ヲ害スルコトニモ色々程度ハアリマセウガ、置イタカラト云ツテ無茶苦茶ニ、何デモナイ僅カナ事デ是ガ處分セラレルト云フコトハ勿論アリ得ベカラザルコトデアリマスガ、茲ニ云フ公益ヲ非常ニ害シタト云フヤウナコトガアツタ場合ニハ、ヤハリ此處分ガ出來ルノダト云フ規定ヲ、前議會ノヤウニ置ク方ガ寧ロ合理的デアッタト考ヘマス、此修正ハ私ハ甚ダ遺憾ニ存ジテ居ルノデアリマス、ソレカラ推シマシテ私ハ又非常ニ大キナ心配ガアルノデアリマス、ソレハ第二十條ノ、或ハ第二十一條等ノ規定、是ハ製鐵事業法デハナク、寧ロ製鐵事業ノ管理法デアルト云フヤウナ反對ノ聲モ段々承ツタノデスガ、私ハ寧ロ此第

二十條ナリ第二十一條ナリガアルコトニ依ッテ、本法ノ使命ガアルト思フ、ソレナノニ更ニ之ニ修正ヲ加ヘルト云フヤウナコトガアリマシタナラバ、ソレハ全然此製鐵事業法ノ精神ト云フモノガ失ハレルコトニナッテシマフ、是ハ飽マデモ第二十條、第二十一條ヲ存置スルバカリデナク、十分ニ活用シテ行クコトガ必要ナノデアアル、之ヲ十分ニ有效ニ運用シテ行クコトニ付テ、今後政府ニ努力シテ戴カナケレバナラス、斯様ニ考ヘテ居ルノデアリマシテ、此點ニ關シマシテハ、先程カラ承リマシタ委員ノ多クノ方々トハ、意見ヲ異ニシテ居ルト私ハ思フノデアリマス、第二十四條ノ修正、第二十五條ノ修正等カラ少シ離レマシテ、斯ウ云フ状態デハ到底第二十條ノ運用ハ私共ガ期待スルガ如クニ行ハレナイノデハナカラウカ、是モ今日ノ重要産業統制法ノ第一條ガ活動シテ居ナイノト同様ニ、死文同様ニ終リハシナイカト云フ心配ヲ一層深クシテ來タ者デアリマス、ソレデ政府ハ此法案ヲ施行スルニ當テ、此第二十條ナリ第二十一條ノ規定ヲ十分ニ活カシテ運用シテ行クコト云フ決意ヲ持ッテ貫ヒタイト思ヒマスガ、其點ニ對シマスル政府ノ所見ヲ承リタイノデアリマス

○吉野國務大臣 先程産業統制法ノ規定トノ關係ニ於キマシテモ申上ゲマシタ通り、私ハ第二十條、第二十一條ハ決シテ死文ダトハ考ヘテ居リマセヌ、唯斯ウ云フ規定ヲ實際ニ運用スルコトナクシテ、當業者トノ間ニ圓滿ニ話ガ付イテ行ケバ是ガ一番理想ダト考ヘテ居リマス

云フノデアレバ、ソレハ田圃ノ中ノ案山子同様ノ價值シカナイノデアアル、モットは有効ニ、此法文ヲ活カスコトヲ考ヘルト云フ決意ヲ持ッテ貫ハナケレバナラス、ソレデナケレバ此法案ガ十分ナル力ヲ發揮スルコトガ出來ナイ、私ハ斯様ニ考ヘルノデアリマスガ、モウ一應重ネテ此點ニ對スル商工大臣ノ御所見ヲ伺ヒマス

傳家ノ寶刀モ唯床ノ間ノ飾リデアッテハナラナイト思フ、今ノヤウナ時代デアリマスカラ、是ハヤハリ場合ニ依ッテハ押取刀デ出テ行カナケレバナラス場合モアリマス、サウ云フ場合ニ何時マデモ床ノ間ノ飾リノ傳家ノ寶刀デアッテハナラナイト思ヒマス、是ハ意見ニ互ルコトハ出來ルダケ控ヘタラドウカト云フ委員長ノ御言葉デアリマスカラ、此程度ニ止メマス、更ニ是ハドナタカモ觸レテ居ラレタノデアリマスガ、十分ナ答ヲ戴クコトガ出來ナカッタ、即チ今日マデ鐵ガ非常ニ不足シテ居ッタ、鉄鐵ガ非常ニ不足シテ居ッタト云フヤウナコトガアッタ場合ニ、其材料ト云フモノガ、一部軍需工業ニ充當スル爲ニ其方ニノミ配給セラレテ、其他ノ産業部面ニ對シテ配給ガ行ハレナイノデアルト云フヤウナ風ニモ聞及ンデ居ッタノデアリマスガ、今後ニ於キマシテモ、殊ニドナタカモ言ッテ居ラレマシタヤウニ、現内閣ハ經濟三原則ニ依ッテ需給ノ調節ヲ圖ルト云フコトデアリマスガ、ソレハヤハリ他ノ方面ハ節約シテモ、先ヅ軍需工業ノ方面ダケハ材料ヲ豊富ニヤラナケレバナラス、斯ウ云フ立前ニ立ッテ居ラレルヤウデアリマスガ、是モ程度問題デアリマシテ、勿論今日ノヤウナ時デアリマスカラ、軍需工業

○塚本委員 ソレナラバ此第二十條ナリ第二十一條ハ、丁度田圃ノ中ノ案山子同様デアリマス、死文デハナイカモ知レヌガ、併シ是ハ活動スルコトガサウアルノデハナイ、斯ウ云フ規定ヲ置クコトニ依ッテ、兎ニ角或ル程度マデノ協調ガ保タレテ行クデアラウト云フヤウナ、極メテ弱イ、法文ノ體ヲ成スト云フコトカラダケ斯ウ云フ規定ヲ設ケラレタノデアアルガ、甚ダ是ハ遺憾ナコトデアリマス、私ハ寧ロ積極的ニ、唯法文ノ體ヲ成ス爲ニ斯ウ云フ條文ヲ設ケタノダト云フダケデハナク、之ヲ本當ハ活カシテ行ッテ、鐵國策ノ遂行ヲ統制シテ行クコト、是ガ即チ統制權デアリマス、此統制權ヲ十分ニ活用シテ行カナケレバ鐵國策ノ遂行ハ期セラレナイ、斯ウ考ヘマス、今ノ商工大臣ノ御答辯ニ依リマスルト、極メテ不満足デアリマス、死文デハナイケレドモ、唯サウ云フ條文ヲ置クコトガ必要デハナイカト

○吉野國務大臣 私ノ言葉ガ或ハ足りナカッタカモ知レマセヌガ、決シテ死文トハ考ヘテ居ラナイ、斯ウ申上ゲタノデアリマス、例ガ惡イカモ知レマセヌケレドモ、傳家ノ寶刀デモ、抜カナイカラ寶刀ニナラヌト云フコトハナカラウト思フ、ヤハリ寶刀ハ寶刀ナノデアリマス、ソレデアリマスカラ、此條文ハ私ハ決シテ死文デハナイ、相當ニ重要ナ條文デアルト云フコトハ、ドナタカノ御質問ニ對シマシテモ前々カラ申上ゲタ通りデアリマス

○清瀬委員長 塚本サン、決シテ遮ル譯デハアリマセヌガ、成ベクナラバ御意見デナク、質疑ト云フコトニ一ツ限ッテ戴キタイト思ヒマス

○塚本委員 只今死文デハナイノダ、田ノ中ノ案山子デハナイ、傳家ノ寶刀位ノ價值ハアルノダ、斯ウ云フコトデアリマスガ、

○吉野國務大臣 先程産業統制法ノ規定トノ關係ニ於キマシテモ申上ゲマシタ通り、私ハ第二十條、第二十一條ハ決シテ死文ダトハ考ヘテ居リマセヌ、唯斯ウ云フ規定ヲ實際ニ運用スルコトナクシテ、當業者トノ間ニ圓滿ニ話ガ付イテ行ケバ是ガ一番理想ダト考ヘテ居リマス

傳家ノ寶刀モ唯床ノ間ノ飾リデアッテハナラナイト思フ、今ノヤウナ時代デアリマスカラ、是ハヤハリ場合ニ依ッテハ押取刀デ出テ行カナケレバナラス場合モアリマス、サウ云フ場合ニ何時マデモ床ノ間ノ飾リノ傳家ノ寶刀デアッテハナラナイト思ヒマス、是ハ意見ニ互ルコトハ出來ルダケ控ヘタラドウカト云フ委員長ノ御言葉デアリマスカラ、此程度ニ止メマス、更ニ是ハドナタカモ觸レテ居ラレタノデアリマスガ、十分ナ答ヲ戴クコトガ出來ナカッタ、即チ今日マデ鐵ガ非常ニ不足シテ居ッタ、鉄鐵ガ非常ニ不足シテ居ッタト云フヤウナコトガアッタ場合ニ、其材料ト云フモノガ、一部軍需工業ニ充當スル爲ニ其方ニノミ配給セラレテ、其他ノ産業部面ニ對シテ配給ガ行ハレナイノデアルト云フヤウナ風ニモ聞及ンデ居ッタノデアリマスガ、今後ニ於キマシテモ、殊ニドナタカモ言ッテ居ラレマシタヤウニ、現内閣ハ經濟三原則ニ依ッテ需給ノ調節ヲ圖ルト云フコトデアリマスガ、ソレハヤハリ他ノ方面ハ節約シテモ、先ヅ軍需工業ノ方面ダケハ材料ヲ豊富ニヤラナケレバナラス、斯ウ云フ立前ニ立ッテ居ラレルヤウデアリマスガ、是モ程度問題デアリマシテ、勿論今日ノヤウナ時デアリマスカラ、軍需工業



來ノコトヲ見ルト云フ時ニ、過去ノ基礎的ノ資料ト云フモノガ足りナイ、サウ云フ點デ鐵ト云フモノガ非常ニ不足ニナッテ來テ居ルノデアリマス、ソレハ私共十分ニ心得テ居リマスカラ、其點ノコトハ餘程日本ノ産業ノ構成、貿易ノ工合ハ是カラ變ルモノデアル、ソレニ最近御承知ノ通り生産力擴充ト云フモノガ、重工業ニ重キヲ置イテ來タ、ソレ等ノ觀點ヲ考ヘテ需給ノ計畫ヲ立テタイ、斯ウ考ヘルノデアリマス、或ハ御尋ニ對シマシテ適切ナル答辯ニハナッテ居ラナイカトモ存ジマスガ、今御話ノヤウナ現在ノ經濟機構ノ缺陷カラ、鐵ノ不足ガ來タノダト云フ風ニハ、私ハ考ヘテ居リマセヌ

○塚本委員 鐵不足ノ原因ニ付キマシテハ、色々ノコトガ言ヒ得ルト思ヒマスガ、少クトモ鐵鐵罐ヲ來シマシタ今日ノ事情ニ於テ尙且ツ——前ノ伍堂商工大臣ハ、必要以上ニ鐵鐵罐ヲ大ナラシメテ居ルモノハ、所觀思惑投機デアリマスト云フコトヲ言ハレマシタ、私ハ尤ダト考ヘテ居リマシタガ、ヤハリサウ云フコトガ重要ナ禍ヲ爲シテ居ルト御考ニナリマスカ

○吉野國務大臣 御話ノ點ハ景氣ガ好イ、物が高イト云フ時ニハ商人ハ思惑ヲシマス

カラ、鐵鋼ト云フモノノ配給ノ點ニ付キマシテモ其點ハ考慮ヲ致シテ、改ムベキモノアラバ改メタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス

○塚本委員 大變時間ヲ長ク取りマシテ洵ニ相濟マヌノデアリマスガ、最後ノ結論ヲ申上ゲテ見タイト思ヒマス、要スルニ私ハ二十四條、二十五條ノ修正等ニ依リマシテ、當局ノ決意ト云フモノガ弱イト云フコトヲ推シ量ルコトガ出來マス、更ニ二十條ノ規定ヲ傳家ノ寶刀ノ程度ニシカ見テ居ラナイト云フヤウナ點カラ申シマシテ、本法ヲ十分ニ活用シテ行クト云フコトガ、ドウモ望ミ難イノデハナカラウカ、斯ウ云フ風ニ考ヘマス、本法ニ依ッテ鐵國策ガ遂行セラレテ行クトカ、或ハ鐵ノ生産ヲ計畫的ニ行ヒ、更ニ又其生産、販賣ノ上ニ於キマシテモ、二十條ノ規定ニ依ッテ之ヲ遺憾ナク配給スルト云フヤウナコトガ、實際ハ不可能デハナカラウカ、斯ウ云フ心配ガ私ニハ起ッテ來ル、併シ私ハ今日ノ事情ニ於キマシテハ、蓋シ今日ノ政府ノ力ニ依リマシテ、是以上ノモノヲ望ムコトガ不可能カモ知レマセヌケレドモ、之ニ依ッテ所謂日本ノ鐵國策ノ萬全ヲ期スルナドト云フコトハ、是ハ到底望マレナイコトデアリマス、畢竟スルニ本法モヤハリ資本主義經濟ノ上

ニ立ッテ居ル法律デアリマシテ、營利ト云フ觀念ノ下ニ産業ガ營マレテ居ル以上ハ望マレナイ、公正ナル價格ヲ維持シタリ、或ハ又配給部門ヲ摩擦ナク合理的ニ行ヒ得ラレルナドト云フコトハ、今日ノ思惑ニ依リ、投機ニ依リ、或ハ見込ニ依ッテ物ガ生産セラレ、販賣セラレテ居ル時ニ於キマシテハ、是ハ到底十分ニ此法律ヲ生カシテ行クコトガ出來ナイノデヤナカラウカ、現ニ最近ノ事情ニ於キマシテモサウデアリマス、政府ガ鐵、銑鐵ノ建値ヲ認可スル場合ニ於キマシテモ、是ハ前ノ議會ノ鐵關稅ノ委員會ニ於テ、伍堂前商相ト色々論ジテ來タ所デアリマシテ、鐵ノ値段ハ是以上上ゲナイト云フヤウナコトヲ、私ニ言明ナサッテ居ルカト思フト、數日經タズニ建値ガ變テ來ル、九圓上ゲテ吳レト言ヘバ七圓マデ認メテヤル、七圓上ゲテ吳レト言ヘバ其中ノ五圓マデハ認メテヤル、サウ云フコトニ依ッテ段々鐵立ニ銑鐵ノ値段ガ上ッテ來ル、十分政府ノ統制ガ行ハレナイ、前ノ製鐵事業獎勵法ヨリ大分強化セラレタモノニハナッテ居リマスルケレドモ、尙ホ其點ニ付テモ公正ナル價格ヲ維持スルコトガ出來ルヤウニ、此法案ヲ活用サレルトハ、今ノ二十條ノ規定ガ傳家ノ寶刀のモノデアル以

上ニ於テハ、是ハ不可能ノコトデハナカラウカ、私ハ左様ニ考ヘル、本當ニ私共ハ日本ノ鐵國策ヲ樹立シ、ソレヲ支障ナク遂行シテ行カウトシマスルナラバ、ヤハリ是ハ前ニ關稅定率法ノ委員會ニ於テ、伍堂サンガ私ノ質問ニ對シテ御答ナサッタコトデアリマスガ、斯ウ云フコトヲ言ッテ居ラレマス、重要産業ハ株ヲ政府ガ半分以上持ッテサウシテ統制權ヲ行ヒ得ルヤウナ方法ニ依ッテヤッテ行クトガ、當面ノ方策デアルト云フヤウナコトヲ言ッテ居ラレマス、私ハ此時ニ、重要産業ヲ國營ニシナケレバ駄目デヤナイカ、サウシナケレバ日本ノ今後ノ産業ヲ、重工業ヲ高度ニ發展セシメ、更ニ軍事上ノ各國トノ競争ニ於テモ、日本ノ國ガ勝ッテ行クトガ出來ナイノデハナイカ、將來ノ國防上ノコトヲ考ヘマシテモ、産業ノ發展ノコトヲ考ヘマシテモ、今日ノ營利主義經濟ノ上ニ何時マデモ立ッテ居ッテハ、到底其競争ニ打勝ッテ行クトガ出來ナイト思フ、ソコデ國營ニ移サナケレバナラヌ、斯ウ云フコトヲ申上ゲタ時ニ、伍堂サンガ斯ウ云フ御答ヲナサッタ、今ハ平時デアルカラサウ云フ風ニシテ行クトガ必要デアルト考ヘル、併シ若シ非常時ノ場合ニ於テハ——此場合ノ非常時ハ戰爭デモ

上ニ於テハ、是ハ不可能ノコトデハナカラウカ、私ハ左様ニ考ヘル、本當ニ私共ハ日本ノ鐵國策ヲ樹立シ、ソレヲ支障ナク遂行シテ行カウトシマスルナラバ、ヤハリ是ハ前ニ關稅定率法ノ委員會ニ於テ、伍堂サンガ私ノ質問ニ對シテ御答ナサッタコトデアリマスガ、斯ウ云フコトヲ言ッテ居ラレマス、重要産業ハ株ヲ政府ガ半分以上持ッテサウシテ統制權ヲ行ヒ得ルヤウナ方法ニ依ッテヤッテ行クトガ、當面ノ方策デアルト云フヤウナコトヲ言ッテ居ラレマス、私ハ此時ニ、重要産業ヲ國營ニシナケレバ駄目デヤナイカ、サウシナケレバ日本ノ今後ノ産業ヲ、重工業ヲ高度ニ發展セシメ、更ニ軍事上ノ各國トノ競争ニ於テモ、日本ノ國ガ勝ッテ行クトガ出來ナイノデハナイカ、將來ノ國防上ノコトヲ考ヘマシテモ、産業ノ發展ノコトヲ考ヘマシテモ、今日ノ營利主義經濟ノ上ニ何時マデモ立ッテ居ッテハ、到底其競争ニ打勝ッテ行クトガ出來ナイト思フ、ソコデ國營ニ移サナケレバナラヌ、斯ウ云フコトヲ申上ゲタ時ニ、伍堂サンガ斯ウ云フ御答ヲナサッタ、今ハ平時デアルカラサウ云フ風ニシテ行クトガ必要デアルト考ヘル、併シ若シ非常時ノ場合ニ於テハ——此場合ノ非常時ハ戰爭デモ

アツラト云フ意味ダツト思ヒマス、サウ云フ場合ニハ此重要産業ヲ國營ニスルト云フコトガ必要デアル場合ガアルカトモ思ハレル、斯ウ云フヤウナ御答辯ヲ私ハ戴イタノデスガ、私ハ此伍堂サンノ答辯ハ適切ナ答辯デアツト思フ、少クモ平時ニ於キマシテモ鐵デアルトカ、石炭デアルトカ、或ハ電氣デアルトカ、サウ云フ重要産業ダケハヤハリ強力ナル國家ノ統制ノ下ニ是ガ行ハレルヤウニシナケレバナラス、前々内閣デアリマシタカ、其時ニ頼母木逓信大臣ガ電力ノ民有國營案ヲ立案セラレマシタガ、少クモアノ程度ニ迄行カナケレバナラヌ管デアルト思フ、鐵ノ問題ニ致シマシテモ、ヤハリハ特殊ノ一ツノ會社デモ設ケテ、サウシテ政府ガ其株ノ半分以上モ持チ、サウシテ政府ノ方針通りニ、我國ノ鐵國策ガ行ハレテ行カレルヤウニ、先ヅ其方針ヲ立テラレルト云フコトガ、今日ノ場合必要ナ問題デハナカラウカト考ヘル、サウ云フ點ニ付テ、此製鐵事業法ヲ以テ萬全ナリト御考ニナリマスルカ、更ニモウ一步先程申シマスルヤウニ強化スル必要ヲ御考ニナツテ居リマスルカ、御伺シテ見タイ

**○吉野國務大臣** 此程度ノ法律デ足リル、左様ニ考ヘテ居リマス

**○塚本委員** 私ハ此内閣ガ所謂革新政策ヲ遂行スルデアラウ所ノ内閣デアルト云フコトデ、一般國民ガ非常ナ期待ヲ持ツテ居ルト思フノデアリマス、然ルニ拘ラズ此製鐵事業法一ツヲ通シテ見マシテモ、前議會ニ提案セラレタモノニ比ベマスルナラバ、或ル部分ニ於テ非常ニ弱クナツテ居ル、サウシテ又現商工大臣ノ意見ト云フモノモ、前伍堂商相ノ意見ニ比ベレバ、極メテ其點ニ付テ迫力ガナイト云フ點ニ付テ、甚ダ遺憾ニ感ズルモノデアリマス、是レ以上多クヲ望ムコトガ出來ナイカト考ヘマスルガ、折角此法案ガ出來マスルナラバ、セメテモ出來ルダケ之ヲ有效ニ運用ナサイマスコトヲ希望致シマシテ、私ノ質問ヲ終リマス

**○清瀬委員長** 諸君ニ御諮リ致シマス、一應通告順ニ依ル質問ヲ終リマシタ

**○若田委員** 甚ダ小サイ事デスガ、ホンノ三分位御質問シタイト思ヒマスガ………

**○清瀬委員長** ソレデハ成ベク簡單ニ願ヒマス

**○若田委員** 政府委員カラ御答願ツテ結構デスガ、十七條ト十八條、是ハ前ニ質問ガアツテ御説明ガアツタカモ知レマセウガ、一寸讀ンデ見テ能ク諒解シ兼ネル點ガアリマスノデ御尋ヲ致シタイ、十八條ノ二行目ニ

統制協定ト云フ字ガ使ツテアリマスガ、其意味ヲ一寸御説明願ヒタイ

**○吉野國務大臣** 私カラ簡單ニ申上ゲマスレバ「カルテル」ト云フコトデゴザイマス

**○若田委員** ソレデ分リマシタ、ソレカラヤハリ其條ニ「命令ヲ以テ定ムル製鐵原料ノ購入ニ關シ」斯ウアルノデアリマスガ、ソレハ何レ命令デ細カイ事ヲ御出シニナルノダト思ヒマスケレドモ、ソレハドウ云フ場合デスカ

**○吉野國務大臣** 差當ツテハ「スクラップ」ノ如キハ、之ニ當欲マルダラウト思ヒマス、屑鐵デゴザイマス

**○若田委員** サウスルト屑鐵ノ購入ハ之ヲ政府ニ一々届出ラシナケレバナライ、斯ウ云フ趣旨ニナル譯デアリマスカ

**○吉野國務大臣** 尙ホ簡單ニ申上ゲマスガ、此統制協定ト云フノハ、重要産業統制法ニ慥カ使ツテアツタ字デアルト思ヒマス、今現ニ現實ノ問題トシテ當業者ガ「スクラップ」共同購入スル協定ガアル、サウ云フヤウナモノニ付キマシテ政府ニ届出デシムル、斯ウ云フ規定デゴザイマス、而シテ其内容ニ付テ若シ改ムベキモノガアレバ、政府ニ於キマシテハ其變更ヲ命ズルノデゴザイマスカラ、サウ云フ權能ヲ發動スル爲ニ、

兎モ角サウ云フヤウナ協定ヲ致シマシタ場合ニハ、政府ノ方ニ届出デロ、斯ウ云フ規定デゴザイマス

**○若田委員** 製鐵原料ト云フ文字ヲ「スクラップ」ニ限ツテ御使ヒニナリ、鐵鑛石ハ製鐵原料ニ入ラナイ、斯ウ云フコトニナルノデスカ

**○吉野國務大臣** 無論入ルノデゴザイマス、今命令ヲ以テドウ云フ範圍ニ之ヲ限ルノカト云フ御尋デアリマシタカラ………

**○若田委員** 分リマシタ、私ガ伺ヒタイノハソレダケデス

**○清瀬委員長** 質問ハ是デ一應終局致シタ譯デアリマス、オ五ニ各ノ黨ノ態度等モ是カラ決メナクチャナラヌト思ヒマスルノデ、本日ハ此程度デ散會致シマシテ、散會後ニ此案ニ付テ政府側ト隔意ノナイ懇談ヲ遂ゲテ見ツイト思ヒマスガ、皆サンノ御考ハ如何デゴザイマセウカ

「異議ナシ」贊成ト呼フ者アリ

**○清瀬委員長** ソレデハ本日ハ此程度デ散會致シマス、次會ハ公報ヲ以テ御知ラセ致シマス

午後五時八分散會